

東芝デジタル複合機 / デジタル複写機



©2011, 2012 TOSHIBA TEC CORPORATION All rights reserved 本書は、著作権法により保護されており、東芝テック株式会社の承諾がない場合、本書のいかなる部分もその複写、複製を禁 じます。

はじめに

このたびは東芝デジタル複合機 / デジタル複写機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。 この取扱説明書は、本機操作パネルの[設定/登録] ボタンや [カウンタ] ボタンから行う操作や設定について説明して います。

これらの機能を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、これらの機能を最良の状態でお使いいただ くために、この取扱説明書をいつもお手元に置いて有効にご活用ください。

e-STUDIO456 Seriesでは、スキャン機能およびプリント機能はオプションです。お使いの機体によっては、すでにオプションが 装着されている場合があります。

■ 本書の読みかた

□ 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

▲ 警告 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷*1を負う可能性があること」を示しています。

▲注意 「誤った取り扱いをすると人が傷害^{*2}を負う可能性、または物的損害^{*3}のみが発生する可能性があること」を示しています。

注 意 操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。

補足 操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。

- 関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。
- *1 重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するもの を指します。
- *2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。
- *3 物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害を指します。

□ 本書の対象機種について

本書の対象機種は、本文中で以下のように表記しています。

対象機種	本文中の表記
e-STUDIO5540C/6540C/6550C	e-STUDIO6550C Series
e-STUDIO2540C/3540C/4540C	e-STUDIO4540C Series
e-STUDIO256/356/456/506	e-STUDIO456 Series
e-STUDIO656/856	e-STUDIO856 Series

□ 本文中の操作パネルとタッチパネル画面について

- 本書に掲載している操作パネルとタッチパネル画面は、e-STUDIO4540C Seriesを例にしています。
 e-STUDIO6550C Series、e-STUDIO456 Series、e-STUDIO856 Seriesの操作パネルとタッチパネル画面は、操作パネルの形状とボタンの配置、タッチパネル画面のサイズがe-STUDIO4540C Seriesと異なりますが、各部の名称や機能は共通です。
- タッチパネル画面はオプション機器の装着状況など、ご使用の環境によって異なる場合があります。

□ 本書の表記について

本書では、東芝デジタル複合機 / デジタル複写機を総称して「複合機」と表記します。

□ 商標について

- Windows XPの正式名称は、Microsoft Windows XP Operating Systemです。
- Windows Vistaの正式名称は、Microsoft Windows Vista Operating Systemです。
- Windows 7の正式名称は、Microsoft Windows 7 Operating Systemです。
- Windows Server 2003の正式名称は、Microsoft Windows Server 2003 Operating Systemです。
- Windows Server 2008の正式名称は、Microsoft Windows Server 2008 Operating Systemです。
- Microsoft、Windows、Windows NT、またはその他のマイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、AppleTalk、Macintosh、Mac、Mac OS、SafariおよびTrueTypeは、米国Apple Inc.の米国およびその 他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader、Adobe Acrobat Reader およびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- Mozilla、Firefox、Firefoxロゴは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標 です。
- IBM、ATおよびAIXは、International Business Machines Corporationの商標です。
- NOVELL、NetWare、NDSは米国NOVELL, Inc.の商標または登録商標です。
- TopAccessは、東芝テック株式会社の商標です。
- その他、本書および本ソフトウェアに掲載または表示されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登 録商標である場合があります。

はじめに	1
------	---

第1章 設定項目(ユーザ設定)

ユーザ設定メニューに入る	8
機器設定	9
	9
白黒画面反転	10
明るさ調整	12
自動階調補正	13
位置合わせ	15
コピー設定	16
ファクス設定	22
スキャン設定	24
ファイリングボックス設定	28
リスト印刷	29
カセット	32
アドレス帳	36
アドレス帳の管理	36
グループの管理	51
Eメール確認	72
Bluetooth印刷	73
ユーザパスワード変更	74

第2章 設定項目(管理者設定)

管理者設定メニューに入る	77
機器設定	
機器情報	
メール通知	
パスワードの変更	
日付/時刻	
節電モード	
表示レベル	
自動階調補正	
位置合わせ	
オプション	
ポップアップ	
ステータスメッセージ	
オートクリア	
ライセンス管理	
言語設定	
システムアップデート	
クローニング	
パネルキャリブレーション	
ログエクスポート	
ジョブスキップ	
キーボードレイアウト	
ネットワーク設定	136

TCP/IPの設定(IPv4) TCP/IPの設定(IPv6)	
TCI / II の設定(II VO/ IPX/SPXの設定	150
NetWare設定	151
SMBの設定	
AppleTalkの設定	
HTTPの設定	
Ethernetの設定	
LDAPおよびフィルタリング機能の設定	
IPセキュリティの設定	
ネットワーク状態確認	165
コピー設定	168
ファクス設定	171
記録モードの設定	171
ファイル設定	173
こく ― 11.20分	174
こ クール 設た	
ビハール設定 インターネットファクス設定	176
ビクール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定	176 178
Cハール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理	176 178 178
 エンターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF 	176 178 178 186
Cハール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック	176 178 178 186 188
 エスール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 	176 178 178 186 188 191
 ニメール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 リスト印刷 	176 178 178 186 188 191 196
 ビネール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 リスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 	176 178 178 186 188 191 196 197
 ビメール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 リスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 無線LAN / Bluetooth 	176 178 178 186 188 191 196 197 199
 ニメール設定 インターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 リスト印刷 プリンタ / ファイリングボックス設定 無線LAN / Bluetooth ユーザパスワード変更 	176 178 178 186 188 191 196 197 199 200
 レジターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 リスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 無線LAN/Bluetooth ユーザパスワード変更 IEEE 802.1X認証設定 	176 178 178 186 188 191 196 197 199 200 201
 レターネットファクス設定 セキュリティ設定 証明書管理 セキュアPDF インテグリティチェック レポート出力設定 リスト印刷 プリンタ / ファイリングボックス設定 無線LAN / Bluetooth ユーザパスワード変更 IEEE 802.1X認証設定 802.1X認証をセットアップする 	176 178 178 188 188 191 196 197 199 200 201 201

第3章 カウンタの管理

トータルカウンタ	216
トータルカウンタ印刷	219
部門管理カウンタ	220
部門管理	
部門管理設定メニューに入る	
部門管理リストの印刷	
部門管理の有効/無効	
新しい部門コードの登録	
部門コードの変更	
部門コードの削除	
部門カウンタのクリア	
全部門一括制限	
ブラック無制限	
コピー /プリント割当初期化	
全部門のカウンタのクリア	
全部門コードの削除	

第4章 付録

リスト印字例	
トータルカウンタリスト	
部門管理リスト	
アドレス帳登録リスト	
グループ登録リスト	
システム設定リスト(ユーザ)	
NIC設定ページ	
システム設定リスト(管理者)	
PS3フォントリスト	
PCLフォントリスト	
反占コード末	

設定項目(ユーザ設定)

ユーザ設定メニューに入る	8
機器設定	9
言語切替	9
白黒画面反転	10
明るさ調整	
自動階詞開止 位置合わせ	13
コピー設定	16
ファクス設定	22
スキャン設定	24
ファイリングボックス設定	28
リスト印刷	29
カセット	32
アドレス帳	
アドレス帳の管理	
グループの管理	51
Eメール確認	72
Bluetooth印刷	73
ユーザパスワード変更	74

ユーザ設定メニューに入る

以下の手順で、ユーザ設定メニューを表示します。

- ▲ 操作パネルの [設定/登録] ボタンを押して、設定/登録メニューに入ります。
- 2 [ユーザ設定] タブを押します。

ユーザ設定メニューが表示されます。

- 3 必要なユーザ設定操作を続けて行います。
 - e-STUDIO6550C Series、e-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合



e-STUDIO456 Series、e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合



- 🚇 P.9 「機器設定」
- □ P.16 「コピー設定」
- □ P.22 「ファクス設定」
- □ P.24 「スキャン設定」
- □ P.28 「ファイリングボックス設定」
- □ P.29 「リスト印刷」
- □ P.32 「カセット」
- □ P.36 「アドレス帳」
- □ P.72 [Eメール確認]
- 🚇 P.73 「Bluetooth印刷」
- □ P.74 「ユーザパスワード変更」

注意

- Bluetoothモジュール(オプション)が装着されている場合は、[Bluetooth印刷] からBluetoothのBIP印刷 設定を行うことができます。Bluetooth BIP設定については、GN-2010/GN-2020 Bluetoothモジュール取扱 説明書 第1 章「Bluetoothを設定する」を参照してください。
- [ユーザパスワード変更]は、内部認証を行っている場合のみ使用できます。
- ユーザ管理を行っている場合、管理者権限を持たないユーザで本機にログインすると、[管理者設定] タブ は使用できません。
- [ファイリングボックス] は、e-STUDIO6550C Series またはe-STUDIO4540C Series をお使いの場合にの み表示されます。

機器設定

このメニューでは、以下の操作を行います。

- 🚇 P.9 「言語切替」
- 🚇 P.10 「白黒画面反転」
- 🚇 P.12 「明るさ調整」
- 🚇 P.13 「自動階調補正」
- 🚇 P.15 「位置合わせ」

■ 言語切替

タッチパネルの表示言語を変更します。

1 ユーザ設定メニューの [機器設定]を押します。

< 輸 設定/登録		?
 機器設定 出ビー設定 カセット 	アガロス ごの アガロス ごの アンジェール ごの	Элгинан Лакон Улакон Лакон Улакон 1 Видетость 1 Видетость Хакон
ユーザパスワード変更	•	閉じる
ユーザ設定	管理者設定	
		2011/05/10 08:48 状况確認

機器設定メニューが表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [言語切替] を押します。

		?
● 言語切時 ● 日果画面反転	●日本の	
1 戻る		
ユーザ設定 管理者設定		
	2011/05/10 08 : 00	状況確認 ▶

言語切替画面が表示されます。

3 使いたい言語を選択し、[OK]を押します。

言語設定	
English(US)	
English(GB)	1
Deutsch	4
Français	
Espanoi	
L	

選択した言語でタッチパネルを表示します。

■ 白黒画面反転

タッチパネルの白黒を反転して表示します。 白黒反転表示は、タッチパネルの画面が明る過ぎたり、もっと鮮明に表示したいときに便利な機能です。

1 ユーザ設定メニューの [機器設定]を押します。

<			?
機器設定 世史 アドレス帳	フ 設 定 2 ま 二 に 本 二 し こ ま 二 こ ま 二 こ ま 二 こ 、 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	なン 定 アテイリング ボックス	
ユーザパスワード変更 ユーザ設定	管理者設定	201	(1/0/10) (1/0/10) (1/0/10) (1/0/10)

機器設定メニューが表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [白黒画面反転]を押します。

< 翻 設定/登録			?
言語切替 白黒画面反転		明るさ調整	
▲ 戻る			
ユーザ設定	管理者設定		
		2011/05/10 08 : 00	状況確認 ▶

白黒反転画面が表示されます。





[反転]を選択した場合は、タッチパネルの黒白表示が反転します。

	?
言語切替 ・	· → ●
<u>▲ 戻る</u>	
ユーザ設定 管理者設定	
	2011/05/10 08:04 状況確認

■ 明るさ調整

1

タッチパネルのコントラストを調整します。



機器設定メニューが表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [明るさ調整] を押します。

🧌 設定/登録	?
● 計算 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	時るさ調整
▲ 戻る	
ユーザ設定	管理者設定
	2011/05/10 状況確認

画面調整画面が表示されます。

3 タッチパネルのコントラストを調整します。

<u>《魏 設定/登録</u> 画面調整		?
	明るさ調整 	
	リセット キャンセル	OK
	08:05	状况確認 ▶

を押しスライドバーを左に設定すると、タッチパネルの背景が暗くなります。
 を押しスライドバーを右に
 設定すると、背景が明るくなります。

補足

[リセット]を押すと、明るさ調整の値を工場出荷維持の状態に戻します。

■ 自動階調補正

機械の階調を自動補正します。以下の理由で濃淡や色合いが思ったように再現されない場合に使います。

- カラー機をお使いの場合:コピーや印刷ジョブの画像の濃淡が適正でないとき、または色合いがずれているとき
- モノクロ機をお使いの場合:コピー画像の濃淡が適正でないとき

注意

- ユーザ設定メニューの自動階調補正は、表示レベルの自動階調補正の設定を[ユーザ]に設定したときに表示されます。表示レベルを変更する操作については、以下のページを参照してください。
 P.95 「表示レベル」
- 補正を行う前に、A4またはLTサイズの用紙(推奨用紙)をカセット^{*1}にセットします。他の用紙サイズでは補正 を操作することはできません。
- ガラス面の汚れやガラス面への異物の付着などにより、正しく補正が行われない場合があります。ガラス面の清 掃を定期的に行ってください。
- 補正実行中は原稿カバーまたは自動両面原稿送り装置²²を持ち上げたり、前面カバーを開けたりしないでください。正しく補正されません。
- 補正実行中の割り込みコピーはできません。
- ひんぱんに色合いがずれる場合は、弊社サービスエンジニアにご相談ください。
- *1 本機に大容量給紙装置が装着されているときは、大容量給紙装置に用紙をセットしてください。大容量給紙装置が装着されていない場合には、A4またはLTがセットされている一番上のカセットに用紙をセットしてください。
- *2 e-STUDIO4540C Series、e-STUDIO456 Seriesの場合、自動両面原稿送り装置はオプションです。

▲ カセットに階調補正に使用する用紙をセットします。

本機に大容量給紙装置が装着されているときは、大容量給紙装置に用紙をセットしてください。大容量給紙装置 が装着されていない場合には、A4またはLTがセットされている一番上のカセットに用紙をセットしてください。

🤈 ユーザ設定メニューの	[機器設定]	を押します。
--------------	--------	--------

🗌 設定/登録		?
 機器設定 出ビー設定 カセット アドレス帳 	 ・ 	22 ポックス リング リスト印刷 目 目 Ultroth EDE
ユーザパスワード変更	•	閉じる
ユーザ設定	管理者設定	
		2011/05/10 08:46 状況確認

機器設定メニューが表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」 3 [自動階調補正]を押します。



自動階調補正メニューが表示されます。

4 以下の操作の手順1を参照してください。

コピー自動階調補正を行う場合 □ P.97 「コピー自動階調補正を操作する」 プリンタ自動階調補正を行う場合 □ P.99 「プリンタ自動階調補正を操作する」

補足

コピーおよびプリンタ自動階調補正の手順は、管理者設定メニューから行った場合と同じです。

■ 位置合わせ

色ズレが発生したときに、位置を補正します。

このメニューは、e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示されます。

注 意

ユーザ設定メニューの位置合わせは、表示レベルの位置合わせの設定を [ユーザ] に設定したときに表示されます。 表示レベルを変更する操作については、以下のページを参照してください。 □ P.95 「表示レベル」

▲ ユーザ設定メニューの [機器設定]を押します。



機器設定メニューが表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [位置合わせ] を押します。

🗌 🇌 設定/登録	?
言語切替 自果画面反転	
▲ 戻る	
ユーザ設定 管理者設定 2011/5/10	d b b mathematica
2017/05/10 08 : 07	状況確認 ▶

位置合わせメニューが表示されます。

3 以下の操作の手順3を参照してください。

🚇 P.101 「位置合わせ」

補足

位置合わせの手順は、管理者設定メニューから行った場合と同じです。

コピー設定

コピー操作時の初期設定を変更します。

1 ユーザ設定メニューの [コピー設定] を押します。



コピー設定画面が表示されます。

e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合は、以下のページを参照してください。

□ P.16 「コピー設定を行う(e-STUDIO6550C Series、e-STUDIO4540C Series)」

e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合は、以下のページを参照してください。
 □ P.19 「コピー設定を行う (e-STUDIO456 Series、e-STUDIO856 Series)」

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

コピー設定を行う(e-STUDIO6550C Series、e-STUDIO4540C Series)

▲ 必要に応じて下記項目を設定し、 🖂 を押します。

<u>新 設定/登録</u> コピー設定				?
濃度調整 (カラー) 自動 手動	<u>濃度調整</u> (ブラック) 自動 手動	カラーモード オートカラー フルカラー ブラック	両面時の画像の 向き 有効 <u>無効</u>	1/5
			キャンセル (

濃度調整(カラー):カラーコピー操作時の読み取り濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、 [手動]を押します。原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、[自動]を押します。

濃度調整(ブラック): 白黒コピー操作時の読み取り濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、 [手動]を押します。原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、[自動]を押します。

カラーモード: コピー時に初期設定として適用するカラーモードのボタンを押します。ブラック無制限(P.240) が有効になっている場合は、[ブラック]のみ選択することができます。

両面時の画像の向き:「両面時の画像の向き」の機能を使用するかを選択します。使用する場合は[有効]を、使 用しない場合は[無効]を押します。

補足

「両面時の画像の向き」の機能の詳細については、コピーガイド 第4 章「応用機能」を参照してください。

2 手差し給紙時に初期設定として適用する用紙タイプのボタンを押し、 マを押します。 e-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合

普通紙 (64-1059/m	=) 再生紙	OHPフィルム	厚紙1 (106-163a/n²)	厚紙1 (うら) (100 1970/with)	
厚紙2 (164-2099/r	厚紙3 (210-258g/m²)	厚紙4 (257-290g/n²)	特殊紙1	特殊紙2	2
厚紙2 (うら) (164-209/1	厚紙3 (うら) (210-250/m)	厚紙4 (うら) (万)-790(n*)		特殊紙2 (うら)	

e-STUDIO6550C Seriesをお使いの場合

普通紙 (64-105g/m²)	普通紙1 (64-80g/m²)	普通紙2 (81-105g/n²)	再生紙	OHPフィルム	
厚紙1 (106-163g/m²)	厚紙2 (164-209g/n²)	厚紙3 (210-258g/n²)	厚紙4 (257-300g/m²)		
厚紙1 (うら) (106-163g/m²)	厚紙2 (うら) (164-2039/n²)	厚紙3 (うら) (210-2569/n²)	厚紙4 (うら) (257-300g/m²)		
特殊紙1	特殊紙2	特殊紙1 (うら)	特殊紙2 (うら)		

補足

用紙タイプの詳細については、コピーガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。

3 「カラー原稿モード」および「ブラック原稿モード」で、原稿コピー時に初期設定として適用する原稿モードのボタンを押し、 マを押します。

<u>くれた。 つピー設定</u>	经税			?
カラー原稿モー 	- K 文字 文字 印画紙写真 印刷写真 地図	プラック原稿モ 	ード 文字/写真 文字 写真 びレースケール	 <!--</th-->
			キャンセル	

▲ 必要に応じて下記項目を設定し、 🖂 を押します。



オートカラー時の原稿モード:オートカラーモードでコピーする際に初期設定として適用する原稿モードボタン を押します。

白紙ページ除去判定レベル:コピー操作時にスキャンした原稿が白紙ページと判定された場合に、原稿から白紙 ページを自動的に削除するための判断基準を設定します。 ● を押しスライドバーを右に設定すると、スキャンし た原稿は白紙と判定されやすくなります。機能の詳細は、コピーガイド 第4章「応用機能」を参照してください。 オートカラー判定レベル:オートカラーコピー時に、スキャンした原稿がカラー原稿か白黒原稿かを判定するた めの判断基準を設定します。 ● を押しスライドバーを右に設定すると、カラー原稿と判定されやすくなります。

5 必要に応じて下記項目を設定し、[OK]を押します。

<u>ぐれ 設定/登録</u> コピー設定			?
21N1/41M1	ブック両面	マガジンソート	^
縦書き	右開き	右開き	
横書き	左開き	左開き	5
		キャンセル	K
		08:14	СЯ. 7.

2IN1/4IN1:2IN1/4IN1コピー時に初期設定として適用する項目ボタンを押します。

- [縦書き]:2IN1/4IN1コピーで右から左および上から下にページをレイアウトし印刷します。
- [横書き]: 2IN1/4IN1コピーで左から右および上から下にページをレイアウトし印刷します。
- ブック両面:ブック両面コピー時に初期設定として適用する項目ボタンを押します。
- [右開き]:右側にページをめくる冊子(主に縦書きの冊子)をコピーします。
- [左開き]: 左側にページをめくる冊子(主に横書きの冊子)をコピーします。

マガジンソート:マガジンソートコピー時に初期設定として適用する項目ボタンを押します。

- [右開き]:マガジンソートコピーで右ページから冊子が開くように製本します。
- [左開き]:マガジンソートコピーで左ページから冊子が開くように製本します。

補足

- 反転表示された項目が初期設定として保存されます。
- 各機能の詳細については、コピーガイド第4章「応用機能」を参照してください。

▲ 必要に応じて下記項目を設定し、 🖂 を押します。



濃度:コピー操作時の読み取り濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、[手動]を押します。 原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、[自動]を押します。

両面時の画像の向き:両面時の画像の向き機能の初期設定を有効する場合は[有効]を、無効にする場合は[無効]を押します。

補足

両面時の画像の向きの詳細については、コピーガイド第4 章「応用機能」を参照してください。

2 手差し給紙の初期設定として適用する用紙タイプのボタンを押し、 ▽を押します。 e-STUDIO456 Seriesをお使いの場合

▲ □ 用		?
	普通統 (34-1050/#*) 薄紙 (32-630/#*) 厚紙1 (106-1330/#*) 厚紙2 (106-2380/#*) OHPフィルレム 封筒	
	キャンセル 0	<u> </u>

e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合

設定/登録 コピー設定 手差し用紙 用紙タイプを選んでください	?
<mark>普通紙</mark> (64-105g/ar) OHPフィルム タブ紙モード	2/5
キャンセル	

補足

用紙タイプの詳細については、コピーガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。

1

3 必要に応じて下記項目を設定し、 ≥を押します。

e-STUDIO456 Seriesをお使いの場合

<u>続 設定/登録</u> コピー設定		?
原稿モード <u>文字/写真</u> 文字 <u>写真</u> ブレゼンテーション原稿	 	3\ 4
	キャンセル	× C
	11 : 17	状况確認

原稿モード:コピー時に初期設定として適用する原稿モードのボタンを押します。

白紙ページ除去判定レベル:コピー操作時にスキャンした原稿が白紙ページと判定された場合に、原稿から白紙 ページを自動的に削除するための判断基準を設定します。 た原稿は白紙と判定されやすくなります。機能の詳細は、コピーガイド第4章「応用機能」を参照してください。

補足

e-STUDIO456 Seriesをお使いの場合は、手順5に進んでください。

e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合

<u>続 設定/登録</u> コピー設定		?
文字/写真 文字 印画紙写真 プレゼンテーション原稿	インサータ 挿入裏表紙の反転 0N 0FF 白紙ページ除去判定レベル	3\5
	- ++++++++++++++++++++++++++++++++++++	_ ™ سُ

原稿モード:コピー時に初期設定として適用する原稿モードのボタンを押します。

インサータ挿入裏表紙の反転:[ON]にすると、裏表紙挿入でインサータ(オプション)から挿入した用紙を、裏 返して排紙します。表裏が異なる用紙を表紙、裏表紙として挿入したい場合などに、裏表紙を反転させて排紙す ることができます。

白紙ページ除去判定レベル:コピー操作時にスキャンした原稿が白紙ページと判定された場合に、原稿から白紙 ページを自動的に削除するための判断基準を設定します。 + を押しスライドバーを右に設定すると、スキャンし た原稿は白紙と判定されやすくなります。機能の詳細は、コピーガイド第4章「応用機能」を参照してください。



4 必要に応じて下記項目を設定し、 ≥を押します。 e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合



タブ幅設定:カセットまたは手差しトレイにセットしたタブ紙のタブ幅およびコピーイメージをタブ上に移動さ せるためのシフト幅を設定します。

▶ 設定/登録			
コピー設定			?
21N1/41N1	ブック両面	マガジンソート	~
縦書き	右開き	右開き	5
横書き	左開き	左開き	5
			OV -
		キャンセル	

必要に応じて下記項目を設定し、「OK」を押します。 5

2IN1/4IN1:2IN1/4IN1コピー時に初期設定として適用する項目ボタンを押します。

- [縦書き]:2IN1/4IN1コピーで右から左および上から下にページをレイアウトし印刷します。
- [横書き]:2IN1/4IN1コピーで左から右および上から下にページをレイアウトし印刷します。

ブック両面:ブック両面コピー時に初期設定として適用する項目ボタンを押します。

• [右開き]:右側にページをめくる冊子(主に縦書きの冊子)をコピーします。

• [左開き]: 左側にページをめくる冊子(主に横書きの冊子)をコピーします。

マガジンソート:マガジンソートコピー時に初期設定として適用する項目ボタンを押します。

- [右開き]:マガジンソートコピーで右ページから冊子が開くように製本します。
- [左開き]:マガジンソートコピーで左ページから冊子が開くように製本します。

補足

- 反転表示された項目が初期設定として保存されます。
- 各機能の詳細については、コピーガイド第4章「応用機能」を参照してください。

ファクス設定

ファクス・インターネットファクス機能の初期設定を変更します。

FAXユニット(オプション)が装着されていない場合は、「解像度」、「原稿モード」、「濃度」、「プレビュー設定」および「初期プレビュー表示設定」の設定のみ行えます。

その他の設定項目については、**GD-1250J/GD-1260J/GD-1270J FAXユニット取扱説明書 第6 章「各種設定のしかた」**を 参照してください。

補足

- FAXユニット(オプション)が装着されていない場合には、このメニューで設定する項目は、インターネットファ クス送信に適用されます。
- e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合、[ファクス設定] はスキャナキット(オプション)またはプリンタ/スキャナキット(オプション)が装着されている場合にのみ有効です。

▲ ユーザ設定メニューの [ファクス設定]を押します。

《 雅 設定/登録 》			?
 機器設定 コピー設定 カセット アドレス帳 	1000 ファクス ファクス スペーー マックス スペーー レーー 確認	 たなンプ ファイリング ボックス 	Uz FERRI Uz FERRI Bluetocth ERRI V
ユーザパスワード変更	•		閉じる
ユーザ設定	管理者設定		
		201	1/05/10 28:46 状況確認

ファクス設定画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 必要に応じて下記項目を設定し、 ☑を押します。



解像度:原稿の精細度に応じた読み取り解像度を選択します。

- 普通:普通の大きさの文字による原稿に適しています。
- 精細:小さな文字や細かい図などを含む原稿に適しています。
- 高精細:精密な図などを含む原稿に適しています。

原稿モード:原稿のタイプに応じた読み取りモードを選択します。

- 文字:文字や線画による原稿に適しています。
- 文字/写真:文字と写真が混在している原稿に適しています。
- 写真:写真原稿に適しています。

:濃度:原稿の読み取り濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、 (」または ● を押し任意の濃度を設定します。原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、[自動]を押します。

3 必要に応じて下記項目を設定し、[OK]を押します。



プレビュー設定:プレビュー機能を有効にすると、ファクス・インターネットファクスジョブを送信する前に、スキャンイメージを表示し確認することができます。この機能を有効にする場合は、[ON]を押します。無効にする場合は、[OFF]を押します。

初期プレビュー表示設定:プレビュー画面の表示方法を選択します。「ページ合わせ」または「幅合わせ」を選択 できます。

注 意

[プレビュー設定] および [初期プレビュー表示設定] は、e-STUDIO6550C Series またはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示されます。

補足

反転表示された項目が初期設定として保存されます。

スキャン設定

1

スキャンジョブの初期設定を変更します。

補足

e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合、[スキャン設定] はスキャナキット(オプション) またはプリンタ/スキャナキット(オプション)が装着されている場合にのみ有効です。



スキャン設定画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 必要に応じて下記項目を設定し、 ☑を押します。

<u>〈熱 設定/登録</u> スキャン設定				?
カラーモード ブラック グレースケール フルカラー オートカラー	圧縮率 高画質 低画質	両面モード / 方面 (左)石とじ) (上/下とじ)	画像回転	۲ -\۵ ۲
			キャンセル	

カラーモード:初期値として適用するカラーモードのボタンを押します。

圧縮率:グレースケール、フルカラー、オートカラースキャン時に初期設定として適用する画質モードのボタン を押します。

両面モード:初期設定として適用する片面/両面モードのボタンを押します。

- [片面]:片面原稿のスキャンを初期設定にします。
- [両面(左/右とじ)]: 左右綴じ両面原稿(両面が上下同じ向きの原稿)のスキャンを初期設定にします。
- [両面(上/下とじ)]:上下綴じ両面原稿(両面が上下逆向きの原稿)のスキャンを初期設定にします。 **画像回転**:画像回転の初期設定として適用する項目ボタンを押します。
- ▲→▲:スキャンしたイメージを回転せずにスキャンします。
- ◀→▲:スキャンしたイメージを90度右に回転します。
- ♥→▲:スキャンしたイメージを180度回転します。
- ▶→▲:スキャンしたイメージを90度左に回転します。

3 必要に応じて下記項目を設定し、 ▽を押します。

<u> 参加 設定/登録 スキャン設定 </u>			?
プレビュー設定 ON	白紙ページ除去判定レベル	オートカラー時の モノクロページ画質 標準	
0FF 初期プレビュー 表示設定 ページ合わせ	オートカラー判定レベル	高画質 オートカラー時 モノクロページ濃度調整	2 5
幅合わせ	••	++>\tr\	Ĭ ₩ Č
		08 : 15	状况確認

プレビュー設定:プレビュー機能を有効にすると、スキャンジョブを保存またはメール送信する前に、スキャン イメージを表示し確認することができます。この機能を有効にする場合は、[ON]を押します。無効にする場合 は、[OFF]を押します。

初期プレビュー表示設定:プレビュー画面の表示方法を選択します。「ページ合わせ」または「幅合わせ」を選択 できます。

白紙ページ除去判定レベル:スキャン操作時にスキャンした原稿が白紙ページと判定された場合に、原稿から白紙ページを自動的に削除するための判断基準を設定します。 **→** を押しスライドバーを右に設定すると、スキャン した原稿は白紙と判定されやすくなります。機能の詳細は、スキャンガイド 第3章「便利な使いかた」を参照し てください。

オートカラー判定レベル:オートカラースキャン時に、スキャンした原稿がカラー原稿から黒原稿かを判定する ための判断基準を設定します。 💦 を押しスライドバーを右に設定すると、カラー原稿と判定されやすくなりま

す。 🛃 を押しスライドバーを左に設定すると、白黒原稿と判定されやすくなります。

オートカラー時のモノクロページ画質:オートカラースキャン時に白黒画像として認識された原稿をスキャンするときの画質モードのボタンを押します。[標準]または[高画質]を選択できます。

オートカラー時モノクロページ濃度調整:オートカラースキャン時に白黒原稿として認識された原稿をスキャン するときの濃度を設定します。① を押しスライドバーを左に設定すると、より薄くスキャンします。● を押し スライドバーを右に設定すると、より濃くスキャンします。

注意

[プレビュー設定] および [初期プレビュー表示設定] は、e-STUDIO6550C Series またはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示されます。

4 必要に応じて下記項目を設定し、 ▽を押します。



解像度:カラースキャン時に初期設定として適用する解像度のボタンを押します。

原稿モード:カラースキャン時の初期設定として適用する原稿モードのボタンを押します。(カラー印刷に対応した機種とそれ以外の機種では、選択できる原稿モードが異なります。)

- **濃度**: カラースキャン時の濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、 ① または ▶ を押し濃度 レベルを設定します。原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、 [自動] を押します。

下地調整:カラースキャン時の下地調整の初期値を設定します。① を押しスライドバーを左に設定すると、背景が明るくなります。● を押しスライドバーを右に設定すると、背景が暗くなります。

5 必要に応じて下記項目を設定し、 ≥を押します。

<u> </u>	1 1 AUTO(2 - 10787)	?
スキャシのクレースケールモート 解像度 600 400 300	#004)期値を変更します 濃度 ① 自動 ♪	4
200 150 100)
	キャンセル	0K 人

解像度: グレースケールスキャン時に初期設定として適用する解像度のボタンを押します。
濃度: グレースケールスキャン時の濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、① または ● を 押し濃度レベルを設定します。原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、〔自動〕を押します。
下地調整: グレースケールスキャン時の下地調整の初期値を設定します。① を押しスライドバーを左に設定する
と、背景が明るくなります。● を押しスライドバーを右に設定すると、背景が暗くなります。 6 必要に応じて下記項目を設定し、[OK]を押します。



解像度:ブラックスキャン時に初期設定として適用する解像度のボタンを押します。
 原稿モード:ブラックスキャン時の初期設定として適用する原稿モードのボタンを押します。
 濃度:ブラックスキャン時の濃度の初期値を設定します。濃度を手動で設定する場合は、
 ↓

度レベルを設定します。原稿に合わせて自動的に濃度を設定する場合は、[自動]を押します。 **下地調整**:ブラックスキャン時の下地調整の初期値を設定します。①を押しスライドバーを左に設定すると、背

景が明るくなります。▶ を押しスライドバーを右に設定すると、背景が暗くなります。

補足

反転表示された項目が初期設定として保存されます。

1

ファイリングボックス設定

スキャン操作によりファイリングボックスに保管したカラー文書を印刷する際に適用する原稿種類を設定します。 このメニューは、e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示されます。





ファイリングボックス画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 「印刷画像モード」で、ファイリングボックスからカラー文書を印刷する際に適用する原稿 種類のボタンを押し、[OK]を押します。

武定/登録 ファイリングボックス	?
印刷画像モード	
標準 写真 プルビンテ・ション ラインアート	
キャンセル	« Л
06 : 18 	成況、ク

[標準]:通常のカラー文書を印刷するのに適切なイメージ品質を適用します。 [写真]:写真を印刷するのに適切なイメージ品質を適用します。

[プレゼンテーション]:プレゼンテーション資料を印刷するのに適切なイメージ品質を適用します。

[ラインアート]:多くの文字やラインアートで構成される文書を印刷するのに適切なイメージ品質を適用します。

リスト印刷

この機能では、以下のリストを印刷できます。

- アドレス帳登録リスト
 アドレス帳に登録されている宛先の一覧を印刷します。
- アドレス帳にグループ登録されている宛先の一覧を印刷します。 • システム設定リスト(ユーザ設定) ユーザ設定の設定状況を示すリストを印刷します。

補足

• グループ登録リスト

リスト印刷では、A4-Rに設定されたカセットの用紙を優先的に使用して、排紙トレイに排紙します。

1 ユーザ設定メニューの [リスト印刷] を押します。

< 輸 設定/登録					?
() 機器設定) ビー設定		へたたさ スチャン 設定	ファイリング ボックス	リスト印刷	1
 カセット アドレス帳 	20 Eメール 確認			副Uetooth ED即	
ユーザパスワード変更	4			閉	じる
ユーザ設定	管理者設	定			
			2011	/05/10 状況	確認 ▶

リスト印刷画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 印刷したいリストに応じて、操作を続けます。

印刷するリ	くトを選択してください			
	アドレス帳	ルーブリスト 設定り;	-4 ZF	
				00100

□ P.30 「アドレス帳登録リストを印刷する」

- □ P.31 「グループ登録リストを印刷する」
- □ P.31 「システム設定リスト(ユーザ設定)を印刷する」

1

アドレス帳登録リストを印刷する

1 [アドレス帳リスト] を押します。

 ・ ・ ・	てください	?
	アドレス帳 リスト グルーブリスト 設定リスト	
		閉じる

2 [ID番号順]を押すと、ID番号で並べ替えられたアドレス帳登録リストが印刷されます。[名 称順]を押すと、フリガナ順に並べ替えられたアドレス帳登録リストが印刷されます。

- 設定/登録 アドレス張リスト 	E E	? ? - 別じる
	08 : 19	状况確認▶

- 本機が部門管理されていない場合は、アドレス帳登録リストが印刷されます。
- 本機が部門管理されている場合は、部門コードの入力画面が表示されます。この場合は、部門コードを入力し [OK]を押すとアドレス帳登録リストが印刷されます。ただし、ブラック無制限(□ P.240)が有効な場合 には、部門コードの入力画面は表示されず、アドレス帳登録リストが印刷されます。

補足

アドレス帳登録リストの出力サンプルは、以下のページを参照してください。 □ P.248 「アドレス帳登録リスト」

グループ登録リストを印刷する

1 【グループリスト】を押します。

印刷するリストを選択してください アドレス帳 リスト ガルーブリスト 設定リスト 設定リスト	<u>ண் 設定/登録</u> リスト印刷	<u>}</u>	?
アドレス版 グルーブリスト 設定リスト	印刷するリストを	選択してください	
Fall Co		アドレス版 リスト グループリスト 設定リスト	問己名

- 本機が部門管理されていない場合は、グループ登録リストが印刷されます。
- 本機が部門管理されている場合は、部門コードの入力画面が表示されます。この場合は、部門コードを入力し [OK]を押すとグループ登録リストが印刷されます。ただし、ブラック無制限(□ P.240)が有効な場合に は、部門コードの入力画面は表示されず、グループ登録リストが印刷されます。

補足

グループ登録リストの出力サンプルは、以下のページを参照してください。 □□ P.249 「グループ登録リスト」

システム設定リスト(ユーザ設定)を印刷する

1 [システム設定リスト]を押します。

 ・ ・ ・	?
アドレス帳 グルーブリスト システム 設定リスト	
関じる	

- 本機が部門管理されていない場合は、システム設定リストが印刷されます。
- 本機が部門管理されている場合は、部門コードの入力画面が表示されます。この場合は、部門コードを入力し [OK]を押すとシステム設定リストが印刷されます。ただし、ブラック無制限(□ P.240)が有効な場合に は、部門コードの入力画面は表示されず、システム設定リストが印刷されます。

補足

システム設定リストの出力サンプルは、以下のページを参照してください。 □ P.250 「システム設定リスト (ユーザ)」

各カセットにセットした用紙のサイズや用紙タイプを設定します。

ユーザ設定メニューの [カセット]を押します。 🗌 設定/登録 Î コピー設定 ファクス 設定 スキャン設定 ファイリン・ ボックス リスト印刷 機器設定 1.9.8 @ Eメール 確認 カセット アドレス帳 閉じる 管理者設定 ユーザ設定 2011/05/10 状況確認

カセット画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 用紙サイズを変更したいカセットのイラスト部分を押し、設定したい用紙サイズのボタンを 押します。

e-STUDIO4540C Series、e-STUDIO456 Series、e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合

<u> 参加 設定/登録 カセット </u>					2
	++ 1 -7				
	A3	A4	A4-R	A5-R	
	LD	LT	LT-R	LG	
A4	B4	B5	B5-R	FOLIO	
B4 🖬	ST-R	COMP	13"LG	8.5SQ	
A3 🔳	8K	16K	16K-R		
B5 🔟				0	
m				122	
		用紙夕			OK
				08 · 22	状况確認 🕨

- 選択したカセットを希望する用紙サイズに変更します。
- 普通紙以外の用紙を設定する場合やカセットの用途を設定する場合は、[用紙タイプ]を押し、手順3に進みま す。

[用紙タイプ]を設定しない場合は、[OK]を押して設定を終了してください。

e-STUDIO6550C Seriesをお使いの場合



- 選択したカセットを希望する用紙サイズに変更します。
- ・
 ・
 普通紙以外の用紙を設定する場合やカセットの用途を設定する場合は、
 [用紙タイプ]を押し、
 手順3に進みます。
 ・
 す。
 ・
- [自動 (mm)] または [自動 (inch)] を使用し、カセットの用紙サイズを自動検知させることができます。A3 やA4サイズなどのAB系列の用紙をお使いの場合は、[自動 (mm)] を押します。また、LDやLTなどのLT系 列の用紙をお使いの場合は、[自動 (inch)] を押します。このカセットに用紙をセットしたときに、用紙サイ ズが自動的に登録されます。

[用紙タイプ]を設定しない場合は、[OK]を押して設定を終了してください。

注意

自動検知ボタン([自動(mm)] または [自動(inch)])と異なる系列の用紙をカセットにセットすると、「!」 マークが表示され、用紙のサイズを検知できない場合があります。この場合には、用紙の系列に合わせた自動 検知ボタンに切り替えてください。 3 用紙タイプを設定したいカセットのイラスト部分を押して、設定したい用紙タイプのボタン を押したら、[OK]を押して設定を保存します。

e-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合

	用紙種類	普通紙	
		字 厚紙1	😪 厚紙2 😪 厚紙3
		2 再生紙	
B4		無し	■ 挿入シート 🖸 表紙
A3 🔳	村正用速	≥ 特殊	FAX
B5	m	。 片面	・ ブラック 🔒 片面/ブラック
	C)	[キャンセル OK M

用紙タイプに応じて、[再生紙]または [厚紙1]、[厚紙2]、[厚紙3]を押します。

e-STUDIO6550C Seriesをお使いの場合



用紙タイプに応じて、[普通紙1]、[普通紙2]、[再生紙]、[厚紙1]、[厚紙2]、[厚紙3]を押します。

e-STUDIO456 Seriesをお使いの場合

<u> </u>		?
	用紙種類 普通紙 9 厚紙1	
A4 🗐 A3	特定用途 無し 11 挿入シート	☑ 表紙
A4-R B4	□ 特殊 □ FAX □ 片面	
Û		× (fr)

用紙タイプに応じて、[厚紙1]を押します。
1

e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合



用紙タイプに応じて、[厚紙1]または [厚紙2]、[厚紙3]を押します。

補足

- 用紙タイプの詳細については、コピーガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。
- 特定用途の各ボタンを押して、特定のジョブで使用するカセットを設定することもできます。たとえば、 [挿入シート]を押すと、設定したカセットの用紙をシート挿入に使用できるようになります。
- 用紙種類を「厚紙1」~「厚紙3」(e-STUDIO456 Seriesをお使いの場合は、[厚紙1]のみ)に設定したカセットや、特定用途を「無し」以外に設定したカセットの用紙は、自動用紙選択モードでは使用されません。
 自動用紙選択モードの詳細は、コピーガイド第3章「基本的なコピー機能」を参照してください。
- 特定用途を「無し」以外に設定したカセットの用紙は、オートカセットチェンジの対象になりません。
 オートカセットチェンジの詳細は、以下のページを参照してください。
 P.168 「コピー設定」

アドレス帳

このメニューでは、以下の操作を行います。

- 🗳 P.36 「アドレス帳の管理」
- 🚇 P.51 「グループの管理」

■ アドレス帳の管理

アドレス帳に登録した宛先は、操作パネルの[ファクス]ボタンを押したときに表示される画面などで、宛先一覧として 表示されます。ファクスやインターネットファクスを送信するときに、宛先一覧を選択して、簡単に送信先を指定できま す。また、アドレス帳に登録した宛先は、スキャンのEメール送信の宛先にも使用できます。

アドレス帳には、ファクス番号、Eメールアドレス、または両方を指定した3000件の宛先を登録できます。また、FAX ユニット(オプション)が装着されている場合は、送信方法、ECM、海外指定送信、回線指定、サブアドレス設定など の付加機能を宛先ごとに指定することができます。

注意

- FAXユニット(オプション)が装着されている場合のみ、登録したファクス番号をファクス送信の宛先として利用できます。
- e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesでは、スキャナキット(オプション)またはプリンタ/スキャナ キット(オプション)が装着されている場合にのみ、登録されたEメールアドレスをEメール送信やインターネッ トファクス送信の宛先として利用することができます。

アドレス帳メニューでは、宛先を管理するために以下の操作を行えます。

- □ P.36 「宛先を登録する」
- □ P.42 「宛先を編集する」
- □ P.44 「宛先を削除する」
- □ P.46 「宛先を検索する」

補足

アドレス帳のデータは、TopAccessの管理者モードからインポートまたはエクスポートすることができます。詳細は、 TopAccessガイド 第8 章「[管理者] タブ」を参照してください。

□ 宛先を登録する

新しい宛先をアドレス帳に登録します。登録する方法は、以下の2つの方法があります。 □ P.37 「[設定/登録] ボタンからアドレス帳に登録する」 □ P.40 「ログー覧からアドレス帳に登録する」

1

[設定/登録] ボタンからアドレス帳に登録する

1 ユーザ設定メニューの [アドレス帳] を押します。

<		?
(1) 機器設定 レビー設定	つ 設定 た ン 設定 し 、 また ン 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	リスト印刷 1
カセット	101- Eメール 確認	Bluetooth
ユーザパスワードス	Þ	閉じる
ユーザ設定	管理者設定	

アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [個人用] タブを押します。

 ・ ジェークドレス射 登録/編集 	? /登録 一覧 する効先を選択してください	2
8	0001 User 001	ser 005
	0002 User 002 Image: Constraint of the second s	ser 006 () () () () () () () () () () () () ()
		ID番号検索, 宛先検索,
	前除, 登録	編集 閉じる が兄雌認

3 連絡先を登録する空きボタンを押して、[登録]を押します。

受録/編集	× 晃 する宛先を選択してくז	どさい			1
8	0009 User 009		@] 0013		~
18/XH	0010 User 010		0014 0015		375
グループ	0012 ()		0016	D番号検索。	
		削除	登録 ∩	編集	閉じる

アドレス帳登録画面が表示されます。

補足

タッチパネルに宛先を登録できる空きボタンがない場合は、 ▼ を押して次の画面を表示します。

4 タッチパネルのボタンを押して、以下の宛先情報を入力します。

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Eメール Juser011@example.com
会社名 Company 11
部署名 Department 11
備考
付加機能 キャンセル OK

[姓]: 宛先の姓を入力します。入力した名前は、タッチパネルの宛先一覧に表示されます。

[名]:宛先の名を入力します。入力した名前は、タッチパネルの宛先一覧に表示されます。

[フリガナ]:宛先のフリガナを入力します。

[電話番号]:宛先のファクス番号を入力します。

[電話番号2]:宛先のサブファクス番号を入力します。(上記[電話番号]にリダイヤルしても通信できないとき に、[電話番号2]に登録があればその番号にファクスします。)

[Eメール]:宛先のEメールアドレスを入力します。

[会社名]:宛先の会社名を入力します。

[部署名]:宛先の部署名を入力します。

[備考]:必要に応じて、宛先のキーワードを入力します。このキーワードでも宛先を検索することができます。

各項目の入力可能文字数は、以下のとおりです。

項目	入力可能文字数
[姓]	半角/全角ともに32文字
[名]	
[フリガナ]	全角カタカナで64文字
[電話番号]	半角数字で128文字
[電話番号2]	
[Eメール]	半角英数文字で192文字
[会社名]	半角/全角ともに64文字
[部署名]	
[備考]	半角/全角ともに256文字

注意

登録するには、「姓」または「名」いずれかと「電話番号」または「Eメール」いずれかを入力してください。

補足

- 「電話番号」、「電話番号2」を除く各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。 文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の 詳細は、以下のページを参照してください。
 □ P.272 「区点コード表」
- 「電話番号」および「電話番号2」を押すと、ダイヤル番号を入力するための下記画面が表示されます。
 「電話番号」および「電話番号2」は、通常「-」を含めずに入力してください。「-」を入力する場合は、「ポーズ」を押してください。(「-」を入れるとポーズが入り3秒間ダイヤルの間隔が空きます。)
 ダイヤル番号の入力は、テンキーからも行えます。

- ► テンキーでダイヤル番号を入力してください 1 2 3 4 5 6 7 8 0	
80₿	キャンセル OK

5 付加機能を設定したい場合は、[付加機能]を押します。

注意

- FAXユニット(オプション)が装着されている場合のみ設定できます。
- 付加機能についての詳細は、GD-1250J/GD-1260J/GD-1270J FAXユニット取扱説明書 第6 章 「各種設定の しかた」を参照してください。
- 6 [OK]を押して、宛先を登録します。

 報告: 19:17 / 登録 アドレス帳登録 	?
处 User	Eメール user011@example.com
名 _ 011	会社名 Company 11
フリガナ 、	部署名 Department 11
電話番号 901-2345-6790	備考
電話番号2	
	付加機能 ト キャンセル 〇K 6
	(8:57 ¹)

アドレス帳に宛先が登録されます。

ログ一覧からアドレス帳に登録する

送/受信履歴の画面から、相手先の電話番号やEメールアドレスなどの情報をアドレス帳に登録できます。

送信履歴で登録可能

- 直接ダイヤル(テンキー入力またはLDAP検索)による送信
- Eメールアドレスを直接入力(テンキー入力またはLDAP検索)したEメール送信

受信履歴で登録可能

- 直接ダイヤル(テンキー入力またはLDAP検索)によるポーリング受信
- Eメール受信

スキャン履歴で登録可能

• Eメールアドレスを直接入力したEメール送信

▲ タッチパネルの 【状況確認】を押します。

9 [ログ] タブを選択し、[送信] (または [受信]、[スキャン])を押します。

状況確認		?
	印刷」送信、受信、スキャン、	
		1U3
ジョブ	ログ 印刷状態 トナー 2011/67/10 100	

送信ログ一覧(または受信ログ一覧、スキャンログ一覧)が表示されます。

3 アドレス帳に登録したいファクス番号またはEメールアドレスから送信されたジョブを選択し、[アドレス帳登録]を押します。



注意

スキャンログ一覧からBcc送信された宛先をアドレス帳に登録するには、TopAccessのEメール設定で「BCC送 信アドレス表示」を[ON]に設定する必要があります。「BCC送信アドレス表示」が[OFF]の場合、スキャ ンログ一覧にはEメールアドレスの代わりに[BCC宛先]と表示され、その宛先を選択しても[アドレス帳登 録]を使用することはできません。「BCC送信アドレス表示」の設定を切り替える方法については、**TopAccess ガイド 第8 章 [[管理者] タブ」**を参照してください。

4 宛先情報を編集します。

姓 User	Eメール user0120example.com
名,012	会社名 , Company012
フリガナ	部署名
電話番号 22	備考
電話番号2	

各項目の説明は、以下の操作の手順4を参照してください。 □□ P.37 「[設定/登録] ボタンからアドレス帳に登録する」

5 付加機能を設定したい場合は、[付加機能]を押します。

注意

- FAXユニット(オプション)が装着されている場合のみ設定できます。
- 付加機能についての詳細は、GD-1250J/GD-1260J/GD-1270J FAXユニット取扱説明書 第6 章 「各種設定のしかた」
- 6 [OK]を押して、宛先を登録します。

<u>状況確認</u>	
履歴登録	?.
10 NO. : 0012	
₩± User	EX-70 userV129example.com
名 012	会社名 Company012
フリガナ	部署名
電話番号 22	備考
電話番号2	
	付加機能・キャンセル OK
<u> </u>	11 : 08 X

アドレス帳に宛先が登録されます。

□ 宛先を編集する

アドレス帳の宛先を編集します。



アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [個人用] タブを押します。

<u> </u>	/登録	2
登録/編集す	- ろう - る宛先を選択してください	
8	0001 User 001 🔠 🞯 0005 User 005 📠 🎯	
	0002 User 002 📓 🞯 0006 User 006 📓 🎯	1
23	0003 User 003 👜 🞯 0007 User 007 📠 🎯	375
الحجار	0004 User 004 🔲 🞯 0008 User 008 📠 🞯	$\mathbf{\mathbf{v}}$
	ID番号検索, 宛先検索	
	削除,登録,編集,閉	じる
	08:51	犬兄確認→

3 編集したい宛先を押して、[編集]を押します。

<u>くれた。</u> アドレス帳	/ 登録 一覧			?
②禄/編集 9	る処先を選択してくた	.20		
8	0001 User 001		0005 User 005	
個人用	0002 User 002		0006 User 006	
888	0003 User 003		0007 User 007	<u>iii</u> <u>375</u>
グループ	0004 User 004		0008 User 008	
	- Gi	ን	ID番号検索	宛先検索 ,
, i	G			
I				
		削除	登録 、 編集	閉じる
				2 状况確認

アドレス帳編集画面が表示されます。

注意

- タッチパネルに目的の宛先がない場合は、 ♥ を押して次の画面を表示します。
- 検索機能を使って、目的の宛先を探すこともできます。宛先を検索する方法は、以下のページを参照してください。

🛄 P.46 「宛先を検索する」

4 宛先情報を編集します。

アドレス帳編集	?
姓 User	Eメール User0048example.com
名 004	会社名 CompanyName04
フリガナ	部署名 DepartmentName04
電話番号 345-6789-0123	備考
電話番号2	
	付加機能 キャンセル OK

各項目の説明は、以下の操作の手順4を参照してください。 □□ P.37 「[設定/登録] ボタンからアドレス帳に登録する」

5 付加機能を設定したい場合は、[付加機能]を押します。

注意

- FAXユニット(オプション)が装着されている場合のみ設定できます。
- 付加機能についての詳細は、GD-1250J/GD-1260J/GD-1270J FAXユニット取扱説明書 第6 章 「各種設定のしかた」

6 [OK]を押して、宛先を保存します。

動 設定/登録	
アドレス帳編集	?
姓 User	Eメール User0040example.com
名 004	会社名 CompanyName04
フリガナ	部署名 DepartmentName04
電話番号 345-6789-0124	備考
電話番号2	
	付加機能・キャンセル OK

編集した宛先の情報が保存されます。

□ 宛先を削除する

アドレス帳の宛先を削除します。



アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [個人用] タブを押します。

🥋 設定 アドレス帳	/ 沓録 ^{一覧}				?
登録/編集3	「る宛先を選択して	てください			
8	0001 User 001		0005 User 005		
個人用	0002 User 002		0006 User 006		1
1 7 m	0003 User 003		0007 User 007		375
5100	0004 User 004		0008 User 008		$\mathbf{\sim}$
			ID番号検索	\$↓ 宛先検索 ▶	
·					
		削除	登録 📕 編集	, 閉じ	3
				11:16 状)兄確認

3 削除したい宛先を押して、[削除]を押します。

<u>くれた いちゅう (1975)</u> アドレス帳	/ 登録 ^{一覧}				?
登録/編集3	「る宛先を選択して	ください			
8	0001 User 001		@] 0005 User 005		
個人用	0002 User 002		@] 0006 User 006		1
&&& グループ	0003 User 003 0004 User 004		@0007 User 007 @0008 User 008		3/5
		$\langle i \rangle$	ID番5	号検索。 宛先検索 。	
		3			
	(削除	登録	編集 閉じ	3
		2		11:17 状	况確認

注意画面に「削除しますか?」と表示されます。

補足

タッチパネルに目的の宛先がない場合は、 🗸 を押して次の画面を表示します。





選択した宛先が削除されます。

補足

削除を中止する場合は、[いいえ]を押してください。

□ 宛先を検索する

アドレス帳に登録されている宛先を検索するには、以下の2つの方法があります。宛先情報を編集したい宛先をアドレス 帳から探す際に便利な機能です。 □ P.46 「ID番号で宛先を検索する」 □ P.47 「文字列を入力し宛先を検索する」

ID番号で宛先を検索する

1



アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [個人用] タブを押します。

<u> </u>	哉				?
登録/編集する宛5	先を選択してください				
8 0001	User 001	1	0005 User 005		
個人用 0002	User 002		0006 User 006		1
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	User 003		0007 User 007		375
77/0004	User 004		0008 User 008		$\mathbf{\sim}$
			ID番号検	索▶ 宛先検索 ▶	
	削弱	π	登録 📕 編集	集 , 🗍 🗒 じ	3
L				08:51 状)兄確認

3 [ID番号検索]を押します。

8	0001 User 001	🕅 0005 User 005		@
個人用	0002 User 002	0006 User 006		1
888	0003 User 003	0007 User 007		375
グループ	0004 User 004	0008 User 008		1
	-	ID智	另検索 宛先検	溱▶
			Lm -	

ID検索画面が表示されます。

1

4 テンキーからID番号を入力し、[OK]を押します。

- Ditext			<u> </u>
= 設定するとその I D番号(の宛先が表示されます		
	ID 番号		
	11		
		(m)	
		V	
		キャンセル	OK

5 検索条件に合致した宛先の画面に移動します。宛先を押し、[編集]を押して宛先の情報を 編集します。または、[削除]を押して宛先を削除します。

かいたいです。 かいたいでは、 ののでは、 のの	/ 登録 一覧			?
登録/編集す	る宛先を選択して。	ください		
8	0009 User 009	1	0013	
個人用	0010 User 010		0014	2
888	0011 User 011		0015	375
グループ	0012 User 012	1) 💼 🔟	0016	×
	•	3	ID番号検索	宛先検索 🕨
		削除,	登録 📕 編集	閉じる
				大況確認

宛先の編集手順については、以下のページを参照してください。 □□ P.42 「宛先を編集する」

文字列を入力し宛先を検索する

▲ ユーザ設定メニューの [アドレス帳]を押します。

🗌 設定/登録		?
 機器設定 コピー設定 カセット アドレス帳 	ファクス 設定 スキャン スキャン 設定 ファクス スキャン 設定 ファクス スキャン 設定 ファクス スキャン 設定 マート 設定 マート 加 確認	よりジング リストFINI 日 日 日 日 日 日
ユーザパスワード変	2	閉じる
ユーザ設定	管理者設定	

アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」 2 [個人用] タブを押します。

<u>登録</u> /編集 個人用 グバレ	0001 User 001 0002 User 002 0003 User 003 0004 User 004		0005 User 005 0006 User 006 0007 User 007 0008 User 008		1 375
		削除	D番号検 登録 編集	 気先検索 開U の・5) ジる ⁽⁾ 兄確認

3 [宛先検索] を押します。

登録/編集	する宛先を選択してくた	<u>"</u> さい		
8	0001 User 001		0005 User 005	
個人用	0002 User 002		0006 User 006	
888	0003 User 003		0007 User 007	375
グループ	0004 User 004		0008 User 008	
			ID番号根	辣素 宛先検索 ,
				\bigcirc

宛先検索画面が表示されます。

4 検索文字を入力する項目のボタンを押します。

-	剂 設定/登録	
	宛先検索	
	姓 , Eメール ,	
	名,会社名,	
	フリガナ 部署名 ,	
	電話番号	
	クリアキャンセル検索実行	
	11:21 次光確認	

- [電話番号]を除く各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。
- [電話番号]を押すと、ダイヤル番号入力画面が表示されます。

- 5 検索する文字や文字列を入力し、[OK]を押します。
 - 文字入力画面

											1	ĩĦ)	← →
U	らがな	入力		*							<i>ነ</i> ስ እን እን እ	-7	クリア
	あ	か	đ	た	な	は	ŧ	Þ	6	わ	ð	4)
	5	5	L	5	(2)	U	み	ø	9	æ	41	Þ	
	う	\langle	す	2	あ	3	ti	L	3	h	Ĵ	Ł	4
	え	け	ť	τ	ね	$ \land $	Ø		ħ		Ż	C	
	お	2	7	٤	0	Æ	ŧ	_	3	Ľ	お		•
	区点	入力	無変換		ペース		変換				確定		
										÷+:	ンセル		ок

数字の入力は、テンキーからも行えます。

• ダイヤル番号入力画面

- - トーン/ナーマング / シャー 孫日 ヤート オー ナノ ジナート	
▶ テンキーでダイ (ル留号を入力してくたさい)	「バックスペース」 クリア
023	ポーズ
456	
789	
♥ 0 ♥	
	キャンセル の へ
	~

「-」を入力する場合は、[ポーズ]を押してください。ダイヤル番号の入力は、テンキーからも行えます。

補足

- 指定された項目欄に検索文字を含む宛先の検索を行います。
- 文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。
 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の
 詳細は、以下のページを参照してください。
 P.272 「区点コード表」

>

6 必要な項目の検索文字列を指定したら、[検索実行]を押します。

		?
姓 use 名	Eメール 会社名	
フリガナ	部署名 01 備考	
	クリア キャンセル	

補足

入力した検索文字列をクリアしたい場合は、[クリア]を押します。

1

7 検索された宛先が画面に表示されます。目的の宛先を押し、[OK]を押して宛先の情報を編集します。

				1
0001 User 001		0010 User 010		
0002 User 002				
0005 User 005	n 📠 💇			1
0007 User 007	(1) 📠 🔟			×
	9			
		ſ	キャンセル	OK

宛先の編集手順については、以下のページを参照してください。 □ P.42 「宛先を編集する」

1 設定項目 (ユーザ設定)

■ グループの管理

複数の宛先を含むグループを作成します。Eメール送信、ファクス、インターネットファクス送信の際に個別に宛先を指定することなく、グループに登録された複数の宛先を一括で指定できます。

アドレス帳には最大200グループ、また1つのグループには、最大400件の宛先を登録できます。

注意

- ファクス番号、Eメールアドレスはそれぞれ別の宛先としてカウントされるので、1つの連絡先にそれら両方を設定した場合は、2件の宛先を登録したことになります。
- FAXユニット(オプション)が装着されている場合のみ、登録したファクス番号をファクス送信の宛先として利用できます。

グループメニューでは、グループを管理するために以下の操作を行えます。

- □ P.51 「グループを登録する」
- □ P.55 「グループを編集する」
- □ P.63 「グループを削除する」
- □ P.65 「グループを検索する」

□ グループを登録する

新しいグループをアドレス帳に登録します。

▲ ユーザ設定メニューの [アドレス帳]を押します。

	錢					?
機器設定▶	■ピー設定	() フ _変 クス 設定	スキャン	ファイリング ボックス	リスト印刷	1
カセット	アドレス帳	ビス Eメール 確認			Bluetooth 印刷	
ユーザパス		Þ			閉	じる
ユーザ設	定	管理者該	定			
				201	1/05/10 08:45 状況	ि確認 ▶

アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 【グループ】 タブを押します。

	0001 User 001	0005 User 005	
1個人用	0002 User 002	0006 User 006	
888	0003 User 003	0007 User 007	iiii 🔟 375
グループ	0004 User 004	0008 User 008	
J.	`	ID番号検	索、宛先検索、
	/		

グループリストが表示されます。

3 グループを登録する空きボタンを押して、[登録]を押します。



グループ帳登録画面が表示されます。

補足

タッチパネルに空きボタンがない場合は、 🗸 を押して未登録のグループボタンを表示します。

▲ [グループ名称] を押します。

御 設定/登録 ガループ登録				?
	グループ名称			
		 キャンセル)ок	大况確認

文字入力画面が表示されます。

5 グループ名を入力し、[OK] を押します。

開刻	開発グループ												
ſ											Ŵ)	←→
UGA	ひらがな入力 ・ カッカスペース クリア												
t,	5	か	đ	Æ	な	は	ŧ	*	6	わ	b	Þ	
l		đ	L	5	12	U	み	Ø	9	æ	Les .	Þ	
	5	<	す		æ	3	Ŭ	Ł	3	h	3	£	4
Ž	:	け	ť	7	ね		ø		ħ		Ż	C	
đ.	3	Ξ	7	٤	Ø	Æ	ŧ		3		お		
Ø	(点)	5	無変換]	ペース		変換				確定		
										++2	シセル		ок
-	-	-											᠆ᢉᡃ

- グループ名にフリガナを入力する場合は、次の手順に進んでください。
- グループ名にフリガナを入力しない場合は、手順8に進んでください。

補足

文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。数字の入力 は、テンキーからも行えます。 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の詳 細は、以下のページを参照してください。

🚇 P.272 「区点コード表」



カタカナ入力画面が表示されます。

7 フリガナを入力し、[OK]を押します。

7
h



グループ登録		?
	グループ名称 開発グループ	7
	フリガナ、カイハッグループ	
	++>+	

グループメンバの確認画面が表示されます。

9 グループに追加したい宛先を押して反転表示させ、[OK]を押します。

4	n 設定/登録				2				
	グループメンバ確認				?				
	グループに登録するメンバを選択してください								
	0001 User 001	(Å)	0005 User 005	10 10					
	0002 User 002	1	0006 User 006	1	1				
	0003 User 003	1	0007 User 007	1	375				
	0004 User 004	1	0008 User 008	1	$\mathbf{\mathbf{x}}$				
			ID番号検索	▶ 宛先検索 ▶					
				/=== IL 0K					
		l	76767 97		᠕				
				11:50					

- 宛先を手動で選択し追加するには、以下のページを参照してください。 □ P.58 「宛先を追加または削除する」
- ID番号で検索し宛先を追加するには、以下のページを参照してください。 □ P.59 「ID番号で検索して宛先を追加または削除する」
- 文字列で検索し宛先を追加するには、以下のページを参照してください。
 P.60「検索文字や文字列で検索して宛先を追加または削除する」

10 新しいグループが作成され、タッチパネルの画面に表示されます。

<u>くれた いちょう (1997) (1997) (1997) (1997) (1997)</u> アドレス帳	/ 登録 ^{一覧}				?
登録/編集 3	するグループを選択してく:	ださい			
8	001 Group01	内容表示	005 Group05	内容表示	
個人用	002 Group02	内容表示	006 Group06	内容表示	1
888	003 Group03	内容表示	007 Group07	内容表示	25
グループ	004 Group04	内容表示	008 開発グループ	内容表示	\sim
			ID番号検索»	グループ検索▶	
I					
	Ľ ľ		登録 📕 編集	- 閉じ	3
Ľ			201	11.50 状	况確認

□ グループを編集する

アドレス帳に登録されているグループの名前を変更したり、宛先の追加や削除を行います。

1 ユーザ設定メニューの [アドレス帳]を押します。



アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 [グループ] タブを押します。

8	0001 User 001		0005 User 005		
個人用	0002 User 002	1	0006 User 006		1
888	0003 User 003		0007 User 007		375
グループ	0004 User 004		0008 User 008		~
h	~		ID番号検索	宛先検索 ,	_

グループリストが表示されます。

<u>設定/登録</u> ジレス帳一覧 ? 登録/編集するグループを選択してください 001 Group01 005 Group05 8 内容表示 内容表示 ~ 個人用 002 Group02 内容表示 006 Group06 内容表示 25 003 Group03 内容表示 007 Group07 内容表示 888 × グルー 004 Group04 内容表示 Ye 開発力 内容表示 ループ検索▶ ID番; 削除 編集 閉じる 2

3 編集したいグループボタンを押して、[編集]を押します。

グループ編集画面が表示されます。

補足

- タッチパネルに目的のグループがない場合は、 ▼ を押して次の画面を表示します。
- ・ 検索機能を使って目的のグループを探すこともできます。
 □ P.65 「ID番号でグループを検索する」
 □ P.67 「グループ名でグループを検索する」

1

Δ	[グル-	-プ名称]	を押します	•



- 文字入力画面が表示されます。
- グループ名を変更しない場合は、手順8に進みます。

5 グループ名を入力し、[OK]を押します。

商	品	開発ぐ	ブルー	プ									
											Ĩ	١.	← →
Ψ6:	がな	入力		•							ስ" ッ クスへ°	-7	クリア
Z	あ	か	Ż	た	な	は	ŧ	*	6	b	\$	4	
	5	đ		5	10	U	み	ø	9	æ	Les .	Þ	
)	<	5	2	82	3	t	L	3	h	3	Ł	4
	Ż	(†	ť	τ	ね	\land	Ø		ħ		Ż	C	
	お	2	7	٢	Ø	Æ	ŧ	_	3	Ľ	お		•
ſ	区点	入力	無変換	7	ペース		変換				確定		
										++:	ンセル		ок
													\neg

- フリガナを変更する場合は、次の手順に進みます。
- フリガナを変更しない場合は、手順8に進みます。

補足

文字入力のしかたの詳細は、**かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」**を参照してください。数字の入力 は、テンキーからも行えます。

また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の詳細は、以下のページを参照してください。

🚇 P.272 「区点コード表」

6 [フリガナ] を押します。

<u> </u>	グループ名称。 商品開発グループ フリガナ カイハッグループ		?	
		キャンセル	OK	

カタカナ入力画面が表示されます。

					_							
										//``ፇ⁄フスヘ°	-7	クリア
7	٦	#	9	+	\square	र	+	5	7	7	4	
1	+	2	Ŧ		Ľ	Ĩ.	_	U	7	1	٦	
ゥ	2	ス	<u> ٣</u>	R	7	Д	E	N	$\overline{\mathbf{v}}$	· 7	E	Ì
I	ケ	t	Ŧ	ネ		×		V		I	2	
才		V	1		*	Ŧ	-			力		•
			7	ペース								
									++>	セル		ок 🌈

8 [OK] を押します。

	2
	?
グループ名称 商品開発グループ	
990227179900-7	
キャンセル	OK
-++> =//	
	グループ名称。 商品開発グループ フリガナ 。 ショウヒンカイハツグループ キャンセル

グループメンバ確認画面が表示されます。

加 設定/登録				
グループメンバ確認				?
グループに登録するメ:	ッパを選択してくださ	56 V		
0001 User 001		0005 User 005		
0002 User 002		0006 User 006		1
0003 User 003	1	0007 User 007	1	375
0004 User 004	1	0008 User 008	1	\sim
		ID番号検索▶	宛先検索 ,	
		宛先クリア キャン-	ел ОК	
	ļ			+>11226721
			12:04	V//UNESO

- グループの宛先を変更しない場合は、次の手順に進みます。
- グループの宛先を変更する場合は、以下のページを参照してください。
 - 手動で宛先を選択し追加や削除を行う。 □ P.58 「宛先を追加または削除する」
 - ID番号で宛先を検索し追加や削除を行う。 □ P.59 「ID番号で検索して宛先を追加または削除する」

補足

反転表示されている宛先が、グループに登録されている宛先です。

g [OK] を押します。

グループメンバ確認			
グループに登録するメン	バを選択してくだる	注い	
0001 User 001	1	0005 User 005	iii 🔟 🚺
	(iii) 💓	0006 User 006	
0003 User 003	1	0007 User 007	📠 🖉 🤶
0004 User 004	iii iii	0008 User 008	
		1D番号検索,	宛先検索 🕨
		家先クリア キャン	

編集した内容が保存されます。

宛先を追加または削除する

1 グループに追加するには反転表示されていない宛先を押し反転表示させます。グループから 削除するには反転表示を解除してください。宛先の追加や削除が終了したら、[OK]を押し ます。

グループメンバ確認				?
グループに登録するメ	ンバを選択してくだる	さい		
0001 User 001	(iii) 💓	0005 User 005	iii 🔟	~
0002 User 002	1	0006 User 006) 📠 🖻	1
0003 User 003	1	0007 User 007	1	375
0004 User 004	1	0008 User 008	1	\sim
		ID番号検索	₨♪ 宛先検索 ♪	_
		宛先クリア キャ	ンセル OK	

- 宛先のファクス番号とEメールアドレスの両方をグループに追加またはグループから削除する場合は、宛先の 名前の上を押します。
- 宛先のファクス番号のみをグループに追加またはグループから削除する場合は、 📠 を押します。
- 宛先のEメールアドレスのみをグループに追加またはグループから削除する場合は、 🥑 を押します。

補足

- \Lambda または 🔽 を押すと、違うページの宛先が表示されます。
- [宛先クリア]を押すと、グループに登録されているすべての宛先が削除されます。

ID番号で検索して宛先を追加または削除する

1 [ID番号検索]を押します。

グループメンバ確認			
グループに登録するメ:	シバを選択してくだ	さい	
0001 User 001	(iii) (iii)	0005 User 005	
0002 User 002	1	0006 User 006	
0003 User 003	1	0007 User 007	1 📠 🔟 🧕
0004 User 004	iii iii	0008 User 008	· · ·
		- ID番号検索	▶ 宛先検索 ▶

ID検索画面が表示されます。

2 テンキーでID番号を入力し、[OK]を押します。

🕋 設定/登録	
I D検索 ?	ſ
テンキーで!D番号を入力して下さい 設定するとその!D番号の宛先が表示されます	ľ
ID 番号	
	l
(†)	
++>+th CK	
12:06 × 2)	•

検索された宛先がタッチパネルに表示されます。

グループに登録するメ:	ノバを選択して	くださ		
0009 User 009		@1	0013	
0010 User 010		@1	0014	2
0011 User 011		@1	0015	375
0012 User 012		@	0016	~
			ID番号検索」 宛先	検索 🔪
			宛先クリア キャンセル	ОК

3 グループに追加するには宛先を押し反転表示させます。グループから削除するには反転表示 を解除してください。宛先の追加や削除が終了したら、[OK]を押します。

5	<u>和 設定/登録</u>		2
	グループメンバ確認		?
	グループに登録するメンバを	選択してくださ	503
	0009 User 009		0013
	0010 User 010		0014 2
	0011 User 011		0015 375
	0012 User 012	111	0016
	Ű		ID番号検索。 宛先検索 »
		(宛先クリア キャンセル OK
			12:09

- 宛先のファクス番号とEメールアドレスの両方をグループに追加またはグループから削除する場合は、宛先の 名前の上を押します。
- 宛先のファクス番号のみをグループに追加またはグループから削除する場合は、 📠 を押します。
- 宛先のEメールアドレスのみをグループに追加またはグループから削除する場合は、 🥑 を押します。

検索文字や文字列で検索して宛先を追加または削除する

1 [宛先検索]	を押します。
----------	--------

クルーフメンハ確認				?
グループに登録するメン	バを選択してくださ	きい		
0001 User 001	<u>i</u>	0005 User 005	(iii) (iii)	~
0002 User 002	1	0006 User 006	1	1
0003 User 003	1	0007 User 007	1	375
0004 User 004	1	0008 User 008		\sim
		ID番号検索,	宛先検索 ,	_

宛先検索画面が表示されます。

2 検索文字を入力する項目のボタンを押します。

₩1. 19 17 / 日本2017 宛先検索	?
姓 名 フリガナ 電話番号	Eメール 会社名 部署名 価者
	クリア キャンセル 宛先検索 次加維諾 初加維諾

- [電話番号]を除く各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。
- [電話番号] を押すと、ダイヤル番号入力画面が表示されます。

- 3 検索文字や文字列を入力し、[OK]を押します。
 - 文字入力画面

008 英字入力 ・ 全角 半角	範囲 ← → パァクスペース クリア
1 2 3 4 5 6 7 8 9 Q W E R T Y U 1 A S D F G H J K Z X C V B N M	0 _ ^ ¥ 0 P ® [] L ; : </td
Cape Shift 2~-2	++>\ten OK

数字の入力は、テンキーからも行えます。

• ダイヤル番号入力画面

-	
▶ テンキーでダイヤル番号を入力してください	 ← ← ۸° יזגלי "ג
1 23 456	ポーズ
⑦ 8 9 ★ 0 #	
	キャンセル の ヘ

「-」を入力する場合は、[ポーズ]を押してください。ダイヤル番号の入力は、テンキーからも行えます。

補足

- 項目欄に入力した検索文字や文字列を含む宛先の検索を行います。
- 文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。
 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の
 詳細は、以下のページを参照してください。
 P.272 [区点コード表]

1

▲ 必要な項目の検索文字や文字列を指定したら、[宛先検索]を押します。

姓。 名。 008	Eメール 会社名
電話番号	

検索された宛先がタッチパネルに表示されます。

補足

入力した検索文字や文字列を消去したい場合は、[クリア]を押します。

5	剂 設定/登録	
	宛先検索	?
Т		
Т		
	0008 User 008	
		1
		OK

5 グループに追加したい宛先を押し反転表示させます。グループから削除したい宛先は反転表 示を解除してください。宛先の追加や削除が終了したら、[OK]を押します。

<u>新 設定/登</u> 余 宛先検索	₽ ₽		2
0008 User 008			
			× (2)

- 宛先のファクス番号とEメールアドレスの両方をグループに追加またはグループから削除する場合は、宛先の 名前の上を押します。
- 宛先のファクス番号のみをグループに追加またはグループから削除する場合は、 📠 を押します。
- 宛先のEメールアドレスのみをグループに追加またはグループから削除する場合は、 🥑 を押します。

補足

検索された宛先が1ページに収まりきらない場合は、 🔿 または 🔽 を押してページを切り替えてください。

1 設定項目 (ユーザ設定)

🗌 グループを削除する

アドレス帳のグループを削除します。

注意

グループを削除しても、[個人用] タブの宛先のデータは削除されません。ただし、[個人用] タブで宛先のデータを 削除すると、その宛先は登録されているグループからも削除されます。

↑ ユーザ設定メニューの [アドレス帳]を押します。



アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [グループ] タブを押します。

8	0001 User 001		0005 User 005	
個人用	0002 User 002		0006 User 006	
888	0003 User 003	<u>i</u>	0007 User 007	3
グループ	0004 User 004	1	0008 User 008	
J.	~		ID番号検:	索, 宛先検索,

グループリストが表示されます。

3 削除したいグループボタンを押して、[削除]を押します。



注意画面に「削除しますか?」と表示されます。

補足

タッチパネルに目的のグループがない場合は、 🔽 を押して次の画面を表示します。



アドレス帳一覧 登録/編集する <u>グロープ</u> 注意	お避快し ブノ 松子い		?
8 個人用 2888 グループ		ますか?	ホート 1 25 2 (株)
	削除	登録 🗼 編集	見じる

選択したグループが削除されます。

補足

削除を中止する場合は、[いいえ]を押してください。

□ グループを検索する

アドレス帳のグループを検索します。目的のグループを探すときに便利な機能です。検索する方法は、以下の2つの方法 があります。 P.65 「ID番号でグループを検索する」 P.67 「グループ名でグループを検索する」

ID番号でグループを検索する

1



アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [グループ] タブを押します。

🕋 設定 アドレス帳	/登録 ─覧				?
登録/編集	る宛先を選択して	ください			
8	0001 User 001		0005 User 005		~
個人用	0002 User 002		0006 User 006		1
888	0003 User 003		0007 User 007		375
グループ	0004 User 004		0008 User 008		~
m			1D番号検索	◎ 宛先検索 ▶	_
S					
	(削除	登録 、 編集	, 閉じ	3
				08:51 状	兄確認

グループリストが表示されます。

3 [ID番号検索]を押します。

8	001 Group01	内容表示	005 Group05	内容表示	~
個人用	002 Group02	内容表示	006 Group06	内容表示	1
888	003 Group03	内容表示	007 Group07	内容表示	25
グループ	004 Group04	内容表示	008 商品開発グループ	内容表示	V
		·	ID番号検索。		
			{")	1	

ID検索画面が表示されます。

4	テンキーからID番号を入力し、	[OK]	を押します。
---	-----------------	------	--------

	2
I D検索	?
テンキーで!D番号を入力して下さい 設定するとそのⅠD番号の宛先が表示されます	
ID 番号 10	
\mathbb{C}	
キャンセル OK	
12:122	2Ľ

検索されたグループが表示されます。

かけい おうしょう おうしょう いっかい おうしゅう いっかい おうしゅう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょ	/ 登録 −覧 ^{てるグループを選択してく}	ださい		?
۵.	009 Group09	内容表示	013	^
個人用	010 Group10	内容表示	014	2
888	011		015	25
グループ	012		016	~
			ID番号検索。	グループ検索▶
		削除	登録 🔒 編集	閉じる

5 グループボタンを押し、グループの情報を編集する場合は[編集]を、グループを削除する 場合は[削除]を押します。

登録/編集	するグループを選択して	ください			
8	009 Group09	内容表示	013		~
個人用	010 Group10	内容表示	014	2	2
888	011 (1	2	015	2	5
グループ	012		016		1
			ID番号相	検索。 グループ 検索。	
		山下会	容線		

グループの編集手順については、以下のページを参照してください。 □□ P.55 「グループを編集する」

1

グループ名でグループを検索する

1 ユーザ設定メニューの [アドレス帳]を押します。

< 輸 設定/登録		?
(構設)定 機器設定	ファクス 設定 ファイリング プァイリング	「 リスト印刷」 」
ク セット カセット	() Eメール 確認	Bluetooth FDRI
ユーザパスワード	•	閉じる
ユーザ設定	管理者設定	
	20	11/05/10 状況確認

アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [グループ] タブを押します。

8	0001 User 001		0005 User 005	III I I
個人用	0002 User 002	1	0006 User 006	1
888	0003 User 003	1	0007 User 007	375
グループ	0004 User 004	1	0008 User 008	
A	ກ		ID番号検	索。 宛先検索 。
E.	,			

グループリストが表示されます。

3 [グループ検索]を押します。

			1		
<u> </u>	001 Group01	内容表示	005 Group05	内容表示	
個人用	002 Group02	内容表示	006 Group06	内容表示	1
888	003 Group03	内容表示	007 Group07	内容表示	25
グループ	004 Group04	内容表示	008 商品開発グループ	内容表示	V
	K	·	ID番号検索。	り"ループ検索。	

グループ検索画面が表示されます。

|--|



文字入力画面が表示されます。

5 検索文字や文字列を入力し、[OK]を押します。

商品	_											
										ŧ	ĬЩ	+ →
ひらがフ	3入力		*							/ነ፝ <i>ፇ</i> ፇ፞፞፞፞፞ፇ	-7	クリア
あ	か	đ	Æ	な	は	ŧ	1	6	わ	あ	4	
61	ð	L	5	ĸ	υ	み	ø	9	æ	(L)	þ	
Ć		ব	2	ぬ	۸۵,	Ŭ	L	3	h	3	4	4
Ž	(†	ť	7	ね		Ø		ħ		ž	C	
ත්) []	7	٤	Ø	Æ	ŧ		3		お		•
Z ,	认力	無変換] ス	ペース		変換			•	確定		
									++:	ノセル		ок
					_							(``)

- グループ名にフリガナが入力されている場合は、次の手順に進みます。
- グループ名にフリガナが入力されていない場合は、手順8に進みます。

補足

- ここで入力した検索文字や文字列を含むグループの検索を行います。
- ・ 文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。
 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の詳細は、以下のページを参照してください。
 □ P.272 「区点コード表」

6 [フリガナ] を押します。

グループ検索	?
	グループ名称
	フリガナ ()
	Q
II	

カタカナ入力画面が表示されます。

										/\፝ፇፇ፞፞፞ፇኯ	-7	クリア
7	カ	#	9	+	n	र	4	Þ	7	7	*	
1	+	2	Ŧ	=	Ľ		L	U	7	1	٦	
ゥ	2	ス	<u>٣</u>	R	2	4	E	N	2	•	=	
I	ケ	t	Ŧ	ネ		×		V		I	<u>ب</u>	
才		<u>v</u>			*	Ŧ	-			才		•
			2	ペース								

8 [検索実行] を押します。

<u>〈執 設定/登録</u>	
グループ検索	?
	クルーノ名称、商品
	フリガナ ショウヒン

検索されたグループが表示されます。

<u>ब्ल</u> ा :	設定/登録	2
7,	ループ検索	?
-11_		
	28 商品開発グループ	
-	キャンセル	ж
	12 : 28	状况確認

9 目的のグループボタンを押し、[OK] を押してグループの情報を編集します。

<u> </u>	
グループ検索	
008 商品開発グループ	
$\langle i \rangle$	1
Ğ	1
	<u> </u>
_	

グループの編集手順については、以下のページを参照してください。 □□ P.55 「グループを編集する」

□ グループメンバを確認する

グループに登録されている宛先を確認します。

1 ユーザ設定メニューの [アドレス帳]を押します。 🗌 設定/登録 ? ~ スキャン 設定 ファクス 設定 ファイリング ボックス リスト印刷 コピー設定 機器設定 108 @___ アドレス帳 Eメール 確認 カセット 閉じる ユーザ設定 管理者設定 2011/05/10 状況確認

アドレス帳一覧画面が表示されます。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

2 [グループ] タブを押します。

8	0001 User 001	1	0005 User 005		~
個人用	0002 User 002	1	0006 User 006		1
888	0003 User 003	1	0007 User 007		375
グループ	0004 User 004	1	0008 User 008		~
J.	'n		ID番号枝	索。 宛先検索 。	
	}				

グループリストが表示されます。
3 メンバを確認したいグループボタンの [内容表示] を押します。



グループに登録されているメンバが表示されます。

内谷表示			2
0001 User 001		0005 User 005	
0002 User 002		0007 User 007	1
0003 User 003	i	0008 User 008	2
0004 User 004	iiii	0001 User 001	@ \

補足

1つの宛先にファクス番号とEメールアドレスの両方を登録してある場合は、ファクス番号の後にEメールアドレスが表示されます。

1

Eメール確認

[Eメール確認]を押すと、POP3サーバーに接続し新着のEメール(インターネットファクス)があるかを確認します。

注意

この操作を行うには、TopAccessからPOP3サーバーの設定を行ってください。POP3サーバーの設定については、 TopAccessガイド 第8 章 [[管理者] タブ」を参照してください。

補足

自動的にPOP3サーバーに接続し新着のEメール(インターネットファクス)を確認することもできます。

▲ ユーザ設定メニューの [Eメール確認] を押します。



POP3サーバーと通信を始めます。新着のEメールがPOP3サーバーにある場合は、Eメールデータを取り出して自動的に印刷します。

補足

ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.8 「ユーザ設定メニューに入る」

Bluetooth印刷

Bluetoothモジュール(オプション)がインストールされている場合は、[Bluetooth印刷] からBluetoothのBlP印刷設 定を行うことができます。Bluetooth BlP設定については、GN-2010/GN-2020 Bluetoothモジュール取扱説明書 第1章 「Bluetoothを設定する」を参照してください。

ユーザパスワード変更

本機で内部認証機能を使用している際に、ユーザは認証画面で入力した認証パスワードをこのメニューから変更できます。

▲ ユーザ設定メニューの [ユーザパスワード変更] を押します。



ユーザパスワード変更画面が表示されます。

補足

- ユーザ設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。
 P.8「ユーザ設定メニューに入る」
- [ユーザパスワード変更]は、内部認証機能が有効な場合のみ使用できます。

2 ユーザパスワードを変更します。

- 1) [現在のパスワード]を押して、現在使用しているパスワードを入力します。
- 2) [新しいパスワード] を押して、新しいパスワードを入力します。
- 3) [新しいパスワードの確認]を押して、新しいパスワードを再度入力します。
- 4) [OK] を押して、新しいパスワードを保存します。

ユーザ名 現在のパスワード 新しいパスワード 新しいパスワード 新しいパスワードの確認 キャンセル () () () () () () () () () ()	調定/容録 ? ユーザパスワード変更 ?
	ユーザ名 現在のパスワード 新しいパスワード 新しいパスワードの確認 キャンセル (X

ユーザ設定メニュー画面に戻ります。

補足

- 上記ボタン([現在のパスワード]、[新しいパスワード]および[新しいパスワードの確認])を押すと、 文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、 テンキーからも行えます。
- [現在のパスワード]、[新しいパスワード] および [新しいパスワードの確認] ボックスに入力されたパス ワードは、* (アスタリスク) で表示されます。



設定項目(管理者設定)

管理者設定メニューに入る	77
機器設定	79
機명情報	79
メール通知	82
パスワードの変更	
日付/時刻	87
前雷モード	90
また。コート あんてい かんしょう かんしょう かんしょう しんしょう しんしょ しんしょ	
自動階調補正	
 位置合わせ	
オプション	
ポップアップ	
ステータスメッセージ	
オートクリア	
ライセンス管理	
言語設定	
システムアップデート	
クローニング	
パネルキャリブレーション	
ログエクスポート	
ジョブスキップ	
キーボードレイアウト	
ネットワーク設定	
TCP/IP の設定(I Pv4)	
TCP/IP の設定(I Pv6)	
IPX/SPXの設定	
NetWare設定	
SMBの設定	
AppleTalkの設定	
HTTPの設定	
Ethernetの設定	
LDAPおよびフィルタリング機能の設定	
IPセキュリティの設定	
ネットワーク状態確認	
コピー設定	
ファクス設定	
記録モードの設定	171

ファイル設定	173
Eメール設定	
インターネットファクス設定	176
セキュリティ設定	
セキュアPDF	
インテグリティチェック	
レポート出力設定	191
	100
リスト印刷	
ッスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定	
ッスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 無線LAN/Bluetooth	
リスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 無線LAN/Bluetooth ユーザパスワード変更	
リスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 無線LAN/Bluetooth ユーザパスワード変更 IEEE 802.1X認証設定	
リスト印刷 プリンタ/ファイリングボックス設定 無線LAN/Bluetooth ユーザパスワード変更 IEEE 802.1X認証設定 802.1X認証をセットアップする	

管理者設定メニューに入る

以下の手順で、管理者設定メニューを表示します。

- ↑ 操作パネルの [設定/登録] ボタンを押して、設定/登録メニューに入ります。
- 2 [管理者設定] タブを押します。
 - ユーザ管理をしていない場合は、管理者パスワードを入力する必要があります。
 次の手順に進んでください。
 - ユーザ管理をしている場合は、管理者権限を持つユーザで本機にログインしてください。
 [管理者設定] タブを押すと管理者設定メニューが表示されます。
 手順5に進んでください。

注意

管理者権限を持たないユーザで本機にログインすると、[管理者設定] タブは使用できません。 各ユーザへの権限の付与は、ロール情報の設定で行います。詳細は、**TopAccessガイド 第7 章「[ユーザ管理] タブ」**を参照してください。

3 [パスワード]を押します。

武史定/登録 管理者パスワード 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 … …			2
*** *	ر ۲۵۵۶ میں اور کر		
		キャンセル	
·		13 : 00	状况確認

文字入力画面が表示されます。

▲ 管理者パスワードを入力し [OK] を押します。

Basic • • 1 2 3 4 5 6 7 8 9 - + • 1 2 3 4 5 6 7 8 9 - + • 1 2 3 4 5 6 7 8 9 - + • 1 2 8 6 7 8 9 - +	******_	
Basic - - 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 - + Q W E R T Y U 0 P [] ¥ A S D F 6 H J K L ; * Z X C V B N . / 8 Exect Shift Z X C V B N . / 8	•	← →
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + Q W E R T Y U I 0 P [] ¥ A S D F G H J K L ; ' Z X C V B N M , . / @ Z X C V B N M , . / @ Fryth CK ▲	Basic •	クリア
キャンセル の へん	` 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - Q W E R T Y U I 0 P [] A S D F G H J K L ; ' Z X C V B N M , . / @ Cook Shift Zペース	+) ¥
	キャンセル	[™] M

管理者設定メニューが表示されます。

補足

- 管理者パスワードを変更したことがない場合は、工場出荷時のパスワード「123456」を入力します。
- 入力したパスワードは、*(アスタリスク)で表示されます。数字の入力は、テンキーからも行えます。

2

5 必要な管理者操作を続けて行います。

管理者設定メニュー(1/2)

(4) 設定/登録	? 一 《	?
		2 2
<u>イターネ小</u> アクリス設定 サネリティ設定 レポート設定 アグリンタ/ アグリンタ/ アクリンタ/ 第線LAN Bluetooth		\checkmark
ユーザパスワード変更 802.1X設定 閉し	閉じ ユーザパスワード変更 802,1X設定 ,	閉じる
ユーザ設定 管理者設定	ユーザ設定管理者設定	
	◎	2011/05/10 08:56 状況確認

管理者設定メニュー(2/2)

- 🚇 P.79 「機器設定」
- 🚇 P.136 「ネットワーク設定」
- 🚇 P.168 「コピー設定」
- 🚇 P.171 「ファクス設定」
- 🚇 P.173 「ファイル設定」
- 🚇 P.174 「Eメール設定」
- □ P.176 「インターネットファクス設定」
- 🚇 P.178 「セキュリティ設定」
- □ P.191 「レポート出力設定」
- 🕮 P.196 「リスト印刷」
- □ P.197 「プリンタ/ファイリングボックス設定」
- □ P.199 「無線LAN/Bluetooth」
- 🚇 P.200 「ユーザパスワード変更」
- □ P.201 「IEEE 802.1X認証設定」
- □ P.213 「システムの初期化」

注 意

- 無線LANモジュール(オプション)が装着されている場合は、[無線LAN]から無線LANの設定を行えます。
 無線LAN設定については、GN-1060無線LANモジュール取扱説明書第1章「無線LANの設定」を参照してください。
- Bluetoothモジュール(オプション)が装着されている場合は、[Bluetooth]からBluetoothの設定を行えます。Bluetooth設定については、GN-2010/GN-2020 Bluetoothモジュール取扱説明書 第1 章「Bluetoothを設定する」を参照してください。

78 管理者設定メニューに入る

機器設定

このメニューでは、以下の操作を行います。

- 🖾 P.79 「機器情報」
- □ P.82 「メール通知」
- 🕮 P.84 「パスワードの変更」
- 🕮 P.87 「日付/時刻」
- 🚇 P.90 「節電モード」
- □ P.95 「表示レベル」
- 🚇 P.96 「自動階調補正」
- 🚇 P.101 「位置合わせ」
- 🕮 P.103 「オプション」
- 🕮 P.104 「ポップアップ」

- 🚇 P.105 「ステータスメッセージ」
- □ P.106 「オートクリア」
- 🚇 P.107 「ライセンス管理」
- 🚇 P.111 「言語設定」
- 🕮 P.116 「システムアップデート」
- 🚇 P.119 「クローニング」
- □ P.126 「パネルキャリブレーション」
- 🚇 P.129 「ログエクスポート」
- 🕮 P.131 「ジョブスキップ」
- 🕮 P.133 「キーボードレイアウト」

■ 機器情報

機器情報を設定します。ここで設定した情報は、TopAccessの装置ページに表示されます。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 2 [機器情報]を押します。

e-STUDIO6550C Series、e-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合



e-STUDIO456 Seriesをお使いの場合

<			2
機器情報		・ ・ ・	
自動階調補正		2 オートクリア マン 管理	·
▲ 戻る			
ユーザ設定	管理者設定		
		2011/11/11 11:20 状況確認	Þ

e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合



機器情報画面が表示されます。

3 必要に応じて下記項目を設定し、[OK]を押します。



[設置場所]:設置場所を入力します。
 [サービス電話番号]:サービス連絡先を入力します。
 [情報]:サービス連絡先の担当者を入力します。
 [管理者メッセージ]:管理者のメッセージを入力します。

各項目の入力可能文字数は、以下のとおりです。

項目	入力可能文字数
[設置場所]	半角/全角ともに64文字
[サービス電話番号]	半角数字で32文字
[情報]	半角/全角ともに64文字
[管理者メッセージ]	半角/全角ともに20文字

補足

- 上記の各ボタン([サービス電話番号]は除く)を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力した ら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。
- 「サービス電話番号」を押すと、ダイヤル番号を入力するための下記画面が表示されます。
 電話番号は、通常「-」を含めずに入力してください。「-」を入力する場合は、「ポーズ」を押してください。(「-」を入れるとポーズが入り3秒間ダイヤルの間隔が空きます。)
 ダイヤル番号の入力は、テンキーからも行えます。

	らも行えまり。
0_	
▶ テンキーでダイヤル番号を入力してください	← →
	バックスヘ°ース クリア
023	ポーズ
466	
	キャンセル OK

■ メール通知

用紙切れ、サービスマンコールなど本機に特定のイベントが発生したときに、通知メッセージをEメール送信します。 通知メッセージの宛先には、最大3か所のEメールアドレスを指定することができます。

補足

メール通知を行うイベントはTopAccessから設定します。設定方法については、**TopAccessガイド 第8 章「[管理者] タブ」**を参照してください。

注意

この機能を使用するには、ご利用のネットワークにSMTPサーバーが必要です。また、インターネット通信ができる ように、正しく設定されている必要があります。





機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 【メール通知】を押します。

🧌 設定/登	録					?
● 機器情報	・ 	******* くり パスワード 変更	 日時	⑦ 第二日 1000 (1000) (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000 (1000	後日本 表示レベル	1
自動階調補正	位置合わせ	<i>ばい</i> プアップ	ステータス メッセージ	ホートクリア	・ ライセンス 管理	2
▲ 戻る		00-m +- =	1th			
ユーザ設?	Ē	管理者記	ĨĒ	201	1/05/10 13:02 状況	確認 ▶

メール通知画面が表示されます。

3 [Eメール] を押します。

<u> </u>		?
EX-JU		OFF
		0FF
	++ン	tu OK
		13 11 状况確認

文字入力画面が表示されます。

▲ 通知を送るEメールアドレスを入力し、[OK]を押します。

administrator@example.com_
+ +
Basic • // ///// //////////////////////////
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + Q W E R T Y U I 0 P [] ¥ A S D F G H J K L ; ' Z X C V B N M , . / 0 Cook Shift Z < - Z

補足

- 必要に応じて3か所のEメールアドレスまで指定することができます。通知を有効にするときは、最低1か 所のアドレスを入力してください。
- 数字の入力は、テンキーからも行えます。
- 5 通知を有効にするEメールアドレス欄の[ON]を押し、[OK]を押します。

	?
Eメール administrator@example.com Eメール Eメール	ON OFF ON OFF

通知を無効にする場合は、[OFF]を押します。

注意

[ON] はEメールが入力されている欄のみ選択することができます。

■ パスワードの変更

1

管理者パスワードの変更を行います。また、本機担当のサービスエンジニアがサービス用パスワードを忘れてしまった場合に、このメニューからそのパスワードをリセットすることができます。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [パスワード変更]を押します。

🗌 設定/登録					?
機器情報		 日時	⑦電モード	後日の 表示レベル	1
● ▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ポップアップ	ステータス メッセージ	オートクリア	ト ライセンス 管理	2
▲ 戻る					
ユーザ設定	管理者。	没定			
				1/05/10 状況 13:02 状況	確認 ▶

パスワード変更メニューが表示されます。

3 実行したい設定に応じて、操作を続けます。

<u> </u>	?
	管理者 パスワ ^ー ド, ノスワード, リセット,
	閉じる
	13:13 状况唯認

□ P.86 「サービス用パスワードをリセットする」

管理者パスワードを変更する

1 [管理者パスワード]を押します。



管理者パスワードを変更するための画面が表示されます。

2 [現在のパスワード] を押します。

参加 設定 / 名 管理者パスワー	録 Y変更	?
	明在のパフロード	
	新しいパスワード	
	新しいパスワードの確認	
	キャンセル	OK III

文字入力画面が表示されます。

3 現在使用しているパスワードを入力し、[OK]を押します。

	+ +
Basic ▼	クリア
	+ ¥
キャンセル	

入力したパスワードは、*(アスタリスク)で表示されます。数字の入力は、テンキーからも行えます。

補足

はじめて管理者パスワードを変更する場合は、初期設定の管理者パスワード「123456」を入力します。

4 新しいパスワードを設定し、保存します。

- 1) [新しいパスワード] を押し、新しいパスワードを入力します。
- 2) [新しいパスワードの確認]を押し、新しいパスワードを再度入力します。
- 3) [OK] を押します。

現在のバスワード ######
新しいパスワード
▲新しいパスワードの確認 ↓*****
1976 初況 37

補足

[新しいパスワード] および [新しいパスワードの確認] を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力 したら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

注意

管理者パスワードは、6文字~64文字で指定してください。入力できる文字は英数字および以下のシンボル文 字です。

! # \$ () * + , - . / : ; = ? @ \ ^ _ ` { | } ~

サービス用パスワードをリセットする

1 [サービスパスワードリセット]を押します。



注意画面に「よろしいですか?」と表示されます。

2 [はい]を押してサービス用パスワードをリセットします。



サービス用パスワードのリセットを中止するときは、[いいえ]を押します。

■ 日付/時刻

現在の日付や時刻を入力して、本機内部時計の時刻合わせを行います。

注意

SNTPサービスを利用して本機の時間設定を自動的に更新している場合、手動での日付や時刻の設定は行うことはで きません。SNTPサービスの設定は、TopAccessの管理者モードから行います。詳細は、TopAccessガイド 第8章 「[管理者] タブ」を参照してください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」





日時メニューが表示されます。

3 実行したい設定に応じて、操作を続けます。

	ৰ্ণা	設定/登録				?	
			日付/時刻	日付表示形式			
	Ł	戻る					
		ユーザ設定	管理者設定				
					2011/05/10 13 : 16	状況確認	Þ
Ŵ	P.88	「日付や日	射刻を調整する	5]			
Q	P.89)「日付フ;	- ーマットを変	変更する」			

日付や時刻を調整する

1 [日付/時刻]を押します。



日付/時刻画面が表示されます。

2 矢印ボタンを使って変更したい箇所を反転表示させテンキーで値を入力したら、[OK]を押します。

年、月、日、曜日、時、分、を設定して、 [OK] を押してくた 年 月日 曜日	Eさい、
年月日曜日	□± △
年月日曜日	□ ≠ △
年 月日 曜日	며 스
	LV 174
2011 05/10 火曜	13:17

日時メニューに戻ります。

補足

年/月/日のいずれかの値を変更すると、曜日は自動的に設定されます。

- 日付フォーマットを変更する
 - 1 [日付表示形式] を押します。

M	設定/登録			?
		日付/時刻 日付表示形式		
		- m	J	
		\bigvee		
1	戻る			
_		_		
_	ユーザ設定	管理者設定		

日付表示形式画面が表示されます。

2 目的の日付フォーマットボタンを押します。

(1) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10					?
	月/日/年	日/月/年	年/月/日		
					閉じる
				13:18	状况確認

日時メニューに戻ります。

■ 節電モード

このメニューでは、以下の節電モードを設定できます。

ウィークリータイマー

この機能を設定すると、本機を自動的にスリープモードまたはスーパースリープモードに移行させることができま す。たとえば、始業時刻、終業時刻に合わせてタイマを設定すると、本機は設定時刻に自動的にスリープモードまた はスーパースリープモードに移行します。

補足

ウィークリータイマー機能によってスリープモードまたはスーパースリープモードに移行した本機を復帰させるに は、操作パネルの[スタート]ボタンを押します。

注意

主電源スイッチをオフにした場合は、ウィークリータイマーは動作しません。

自動節電モード

この機能を設定すると、一定時間本機が使用されない場合に、自動的に本機を節電(低電力)モードに移行させるこ とができます。

• スリープモード/スーパースリープモード

この機能を設定すると、一定時間本機が使用されない場合に、自動的に本機をスリープモードまたはスーパースリー プモードに移行させることができます。スリープモード/スーパースリープモードでは、本機の待機時に不要な部分 への通電を遮断します。節電モード設定では、スーパースリープモードの消費電力が一番小さくなり、スリープモー ド、自動節電モードの順に待機時の消費電力が大きくなります。

補足

節電モードの種類や移行手順については、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 2 「節電モード」を押します。

🧌 設定/登録		?
機器情報 メール通知		前電モード ま示レベル 1
● 日動階調補正 ● 動階調補正	ポップアップ ステータス メッセージ	▲ オートクリア オートクリア
▲ 戻る		
ユーザ設定	管理者設定	
		2011/05/10 13:02 状况確認 ,

節電モードメニューが表示されます。

3 設定したい節電モードに応じて、操作を続けます。

M	設定/登録						?	
		ウィークリータ	947- 自動	節電 ~	スリー7°/ ハ°−スリー7°			
Ł	戻る							
	ユーザ設定		管理者設定					
					201	1/05/10 13:19	犬況確認 ,	
P.91	「ウィ-	-クリー	タイマー	を設定	する」			
P.93	3 「自動領	育電モー	ドを設定	する」				
P.94	ト「スリ-	-プモー	ドまたは	はスーパ	ースリー	-プモ-	-ドを設	定する」

- ウィークリータイマーを設定する
 - **1** [ウィークリータイマー] を押します。



ウィークリータイマーの設定画面が表示されます。

2 画面の設定を確認し、変更する必要があれば [変更] を押します。

「変更」で設定/変更が「	できます	
	現在日付	: 2011/05/10
	現在時刻:	: 13 : 19
	タイマー設定	: 火曜日
	ON	: 00:00:00
	OFF	: 00:00:00
		変更 キャンセル (K

変更がなければ、[OK]を押して終了します。

3 ウィークリータイマーを設定します。

- 1)目的の曜日ボタンを押します。
- 2) [ON] を押し、スリープモードまたはスーパースリープモードから復帰する時刻をテンキーから入力します。 時間と分の切り替えは、矢印ボタンで行ってください。
- 3) [OFF] を押し、スリープモードまたはスーパースリープモードに入る時刻をテンキーから入力します。 時間と分の切り替えは、矢印ボタンで行ってください。
- 4) [OK] を押し、設定を保存します。



補足

• 入力した時刻をクリアしたい場合は、操作パネルの[クリア]ボタンを押します。

本機を終日スリープモードまたはスーパースリープモードにする場合は、ON/OFFとも同じ時刻を入力してください。
 例)[日曜日]に[ON]:0:00、[OFF]:0:00を設定した場合本機は、土曜日のオフ時刻として指定された時刻に自動的にスリープモードまたはスーパースリープモードに移行し、月曜日の復帰時刻として指定された時刻までスリープモードまたはスーパースリープモードを継続します。
 本機を終日スリープモードまたはスーパースリープモードに移行させたくない場合は、目的の曜日に以下の設定を行ってください。
 [ON]:0:00/[OFF]:24:00本機は、終日ウィークリータイマー機能によるスリープモードまたはスーパースリープードまたはスーパースリープモードに移行しません。ただし、一定時間使用されない場合には、[スリープ/スーパースリープ]で設定された時間に従って、自動的にスリープモードまたはスーパースリープモードに移行します。

自動節電モードを設定する

1 [自動節電]を押します。

< 輸設定/登録		?
	りィークリータイマー 自動節電 スリーフ・/ スーパースリーフ・	
A = 7	8	
	80° 720 11/−5	
ユーザ設定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	d b \ D = th = 20

自動節電の設定画面が表示されます。

2 自動節電に移行するまでの時間(分)のボタンを押します。

白動節雷時間を	恐定してください					
	2000-(720)					
(-	4	5		
			-			
	10	15	20	30	45	
	60					

自動節電の設定を保存し、前の画面に戻ります。

スリープモードまたはスーパースリープモードを設定する

1 【スリープ/スーパースリープ】を押します。

< 輸設定/登録		?
▲ 戻る	9ィークリー-ウイマー ・ 自動節電 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
ユーザ設定	管理者設定	
	2011/05/10 13:18	状況確認 ▶

スリープ/スーパースリープの設定画面が表示されます。

7 下記項目を設定し、設定内容を保存します。

- 1) スリープモード/スーパースリープモードに移行するまでの時間(分)のボタンを押します。
- 2) 本機をスリープモードに移行させるか、スーパースリープモードに移行させるかを設定します。[有効] を押 すと、スーパースリープモードに移行します。
- 3) [OK] を押します。

<u>an</u> 1	设定/登録					2
スリー		スリープ				?
スリー	- プ移行時間、	スーパース	リープ設定が	設定できま	5	
	スリープ移	行時間				スーパースリーブ
	1	3	5	10	15	有効
	20	25	30	40	50	無効
	60	70	80	90	100	Ch Ch
	110	120	150	180	210	E
	240		0			
-			-{1)	++	マンセル OK

注意

- 本機の動作状態によっては、設定時間どおりに移行しない場合があります。
- 以下の場合には、[スーパースリープ]を[有効]にしてもスーパースリープモードには移行しません。
 - 特定のオプション機器を装着している。(無線LANモジュール、Bluetoothモジュール、e-BRIDGE ID Gate)
 - 特定の機能を有効にしている。(IPsec機能(オプション)、FAXユニット(オプション)装着時のダイ ヤルイン機能)
 - IEEE802.1X認証を有効にしている。
 - IPv6を有効にしていて、手動以外の方法でIPv6アドレスを設定している。
 - POP3設定を有効にしていて、かつ次のいずれかの状態になっている。
 - (1)ポーリングレートが「0分」以外に設定されている。
 - (2) POPサーバーアドレスが入力されている。
 - (3) アカウント名が入力されている。
 - ネットワーク設定の「ETHERNET」を、[自動(-1000MB)] または[1000BASE 全二重] に設定して いる。(e-STUDIO456 Series、e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合のみ)
 - 特定のネットワークプロトコルを有効にしている。(AppleTalk、IPX/SPX)
- スーパースリープモードに移行できない条件下では、「スーパースリープ」の「有効」/ [無効] は使用できません。
- 本機をスーパースリープモードから復帰させるためのプロトコル設定は、TopAccessの管理者モードから行います。詳細は、TopAccessガイド第8章「[管理者] タブ」を参照してください。

▌表示レベル

1

自動階調補正と位置合わせの各操作をユーザ設定メニューでユーザに許可するか、管理者設定メニューで管理者が操作するかを設定します。

自動階調補正と位置合わせの操作ボタン([自動階調補正]、[位置合わせ])は、ここでの設定に従い、ユーザ設定メニューまたは管理者設定メニューに表示されます。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。

? [表示レベル] を押します。

	登録					?
● 機器情報	<mark>!」 @</mark> メール通知	******* くう パスワード 変更		節電モード	後日本 表示レベル	1
自動階調補正	▲→ ▲ 位置合わせ	☆ ポップアップ	ステータス メッセージ	オートクリア	ライセンス	2
▲ 戻る			_			
ユーザ設	定 L	管理者話	淀		1/05/10	確認

表示レベル画面が表示されます。

3 ユーザ設定メニューに表示する場合は [ユーザ] を、管理者設定メニューに表示する場合は [管理者] を押し、[OK] を押します。

<u> </u>	?
自動階調補正	位置合わせ
ユーザ 管理者	ユーザ 管理者
	++>tz/

自動階調補正および位置合わせの操作権限の設定が保存されます。

■ 自動階調補正

機械の階調を自動補正します。以下の理由で濃淡や色合いが思ったように再現されない場合に使います。

- カラー機をお使いの場合:コピーや印刷ジョブの画像の濃淡が適正でないとき、または色合いがずれているとき
- モノクロ機をお使いの場合:コピー画像の濃淡が適正でないとき

注 意

- 管理者設定メニューの自動階調補正は、表示レベルの自動階調補正の設定を[管理者]に設定したときに表示されます。表示レベルを変更する操作については、以下のページを参照してください。
 □ P.95 「表示レベル」
- 補正を行う前に、A4またはLTサイズの用紙(推奨用紙)をカセット^{*1}にセットします。他の用紙サイズでは補正 を操作することはできません。
- ガラス面の汚れやガラス面への異物の付着などにより、正しく補正が行われない場合があります。ガラス面の清 掃を定期的に行ってください。
- 補正実行中は原稿カバーまたは自動両面原稿送り装置^{*2}を持ち上げたり、前面カバーを開けたりしないでください。正しく補正されません。
- 補正実行中の割り込みコピーはできません。
- ひんぱんに色合いがずれる場合は、弊社サービスエンジニアにご相談ください。
- *1 本機に大容量給紙装置が装着されているときは、大容量給紙装置に用紙をセットしてください。大容量給紙装置が装着されていない場合には、A4またはLTがセットされている一番上のカセットに用紙をセットしてください。
- *2 e-STUDIO4540C Series、e-STUDIO456 Seriesの場合、自動両面原稿送り装置はオプションです。

▲ カセットに階調補正に使用する用紙をセットします。

本機に大容量給紙装置が装着されているときは、大容量給紙装置に用紙をセットしてください。大容量給紙装置 が装着されていない場合には、A4またはLTがセットされている一番上のカセットに用紙をセットしてください。



2 管理者設定メニュー(1/2)の [機器設定] を押します。

機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」 3 [自動階調補正]を押します。



自動階調補正メニューが表示されます。

▲ 実行したい階調補正操作に応じて、操作を続けます。

< 🍿 設定/登録			?
	שב- , דעעע,		
▲ 戻る			
ユーザ設定	管理者設定		
		2011/05/10	状況確認 🕨

🚇 P.97 「コピー自動階調補正を操作する」

□ P.99 「プリンタ自動階調補正を操作する」

補足

- e-STUDIO6550C Seriesをお使いの場合は、[プリンタ]の代わりに [600dpi印刷] および [1200dpi印刷] が表示されます。
- e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合は、[コピー]のみ表示されます。[プリンタ]は表示されません。

コピー自動階調補正を操作する

1 [コピー] を押します。

<			?
	コピー プリンタ		
	9		
ユーザ設定	管理者設定		
		2011/05/10 13:19 状况確認	

2 [初期設定に戻す]を押して初期設定に補正するか、[新規に補正する] で補正設定を調整します。



- 〔初期設定に戻す〕を押すと、システムは初期設定の補正レベルにセットし、前の画面に戻ります。
- [新規に補正する]を押すと、チャートを印刷し、タッチパネルに補正ガイドのイラストが表示されます。[新 規に補正する]を押した場合は、次の手順に進みます。
- **3** チャートは印刷面を下向きに黒い長方形(2個)が左側になるように、原稿スケールに沿って左奥コーナーの基準に合わせ原稿ガラス上にセットします。



4 操作パネルの [スタート] ボタンを押します。

補正を開始します。「補正中です」という表示がタッチパネルから消え、補正が完了するまで本機を操作しないで ください。

注意

チャートのセットがずれていると、タッチパネルに「正しくチャートをセットしてください」と表示されます。 その場合には、手順3に戻ってチャートをセットし直してください。

プリンタ自動階調補正を操作する

1 必要に応じて、下記のボタンを押します。 e-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合



e-STUDIO6550C Seriesをお使いの場合

< 翻 設定/登録		?
	コピー 600dpi FDRij FDRij	
A = 2		
<u> た 戻る</u> ユーザ設定	管理者設定	J NATING TO

下記のいずれかのボタンを押します。

- [600dpi印刷]
 600dpiの印刷ジョブに適用される階調補正を行います。
 [1200dpi印刷]
- 1200dpiの印刷ジョブに適用される階調補正を行います。
- 2 [初期設定に戻す]を押して初期設定に補正するか、[新規に補正する] で補正設定を調整します。

金融 会社 会社	2		?
	初期設定に 戻す	新規(C 補正する	
		キャンセル ************************************	

- [初期設定に戻す]を押すと、システムは選択したジョブタイプを初期設定の補正レベルにセットし、前の画 面に戻ります。
- [新規に補正する]を押すと、チャートを印刷し、タッチパネルに補正ガイドのイラストが表示されます。[新 規に補正する]を押した場合は、次の手順に進みます。

3 チャートは印刷面を下向きに黒い長方形(2個)が左側になるように、原稿スケールに沿って左奥コーナーの基準に合わせ原稿ガラス上にセットします。



4 操作パネルの [スタート] ボタンを押します。

補正を開始します。「補正中です」という表示がタッチパネルから消え、補正が完了するまで本機を操作しないで ください。

注意

チャートのセットがずれていると、タッチパネルに「正しくチャートをセットしてください」と表示されます。 その場合には、手順3に戻ってチャートをセットし直してください。

■ 位置合わせ

色ズレが発生したときに、位置を補正します。

このメニューは、e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示されます。

注意

管理者設定メニューの位置合わせは、表示レベルの位置合わせの設定を[管理者]に設定したときに表示されます。 表示レベルを変更する操作については、以下のページを参照してください。 □ P.95 「表示レベル」

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [位置合わせ] を押します。



位置合わせ画面が表示されます。



▲新二設定/登録 位置合わせ			?
	位置合わせを (はい)	実行しますか?	
		2011 (100-117) 100-116	状况確認

位置合わせ処理を開始します。

■ オプション

タブ紙へのホールパンチ処理を有効にするかを設定します。 このメニューは、e-STUDIO856 Seriesにホールパンチュニット(オプション)が装着されている場合にのみ有効です。

↑ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。

2 【オプション】を押します。



オプション画面が表示されます。

3 タブ紙へのホールパンチ処理を有効にする場合は、[ON]を押し、[OK]を押します。

<u> 参加 設定/登録 オブジョン </u>	?
タブへのパンチ () () () () () () () () () ()	
キャンセル	OK
د اربران ۱ ۱۲ : ۱۹	状况確認

■ ポップアップ

カセット抜き差し時の、用紙サイズ・用紙タイプ設定の変更の要否を確認するメッセージ、および紙づまり解除後の、印 刷継続を確認するメッセージの表示/非表示を設定します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 【ポップアップ】を押します。

🗌 設定/登	≩録					?
【●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	! 「● メール通知	**(**) パスワード 変更		● ● ● ● ●	後日の 表示レベル	1
自動階調補正	▲→ ▲ 位置合わせ	● ポップアップ		オートクリア	・ ライセンス 管理	2
▲ 戻る		Û				
ユーザ設	定	管理者語	锭			
					1/05/10 状況 13:02 状況	確認 🕨

ポップアップ画面が表示されます。

3 各項目の [有効] または [無効] を押し、[OK] を押します。

<u> 参加 設定/登録</u> ポップアップ			?
	カセット引き出し時 用紙サイズ・タイプ確認	紙詰り解除後の印刷	
	有効	有効	
		無効	
		キャンセル	
		12 : 55	状況

カセット引き出し時用紙サイズ・タイプ確認:有効にすると、カセットを抜き差ししたときに、用紙サイズや用 紙タイプの設定を変更するかを確認するメッセージが表示されます。

紙詰り解除後の印刷: 有効にすると、紙づまりを解除したときに、「印刷を中止しますか?」と確認メッセージが 表示され、[いいえ]を押すと印刷が再開されます。

■ ステータスメッセージ

用紙切れ、トナーニアエンプティなど本機に特定のイベントが発生したときに、タッチパネルの下部にメッセージを表示します。





機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [ステータスメッセージ]を押します。

🧌 設定/3	登録					?
● 機器情報	!@ ↓ メール通知	**「**」		 節電モード 	後日の 表示レベル	1
自動階調補正	▲→ ▲ 位置合わせ	↓ ポップアップ	ステータス メッセージ	オートクリア	・ ライセンス 管理	2
▲ 戻る			Ü			
ユーザ影	淀	管理者言	锭			
				201	1/05/10 13:02 状况	確認 ▶

- ステータスメッセージ画面が表示されます。
- **3** 各項目の [ON] または [OFF] を押し、[OK] を押します。

<u>続 設定/登録</u> ステータスメッセージ			?
トナー切れ 事前通知 のN OFF	用紙切力通知 ON OFF		
-		キャンセル	[™] ∩

トナー切れ事前通知:有効にすると、各トナーカートリッジのトナーが少なくなったときに画面左下にメッセージが表示されます。

用紙切れ通知:有効にすると、各力セットの用紙がなくなったときに画面左下に「用紙を補給して下さい」と表示されます。

■ オートクリア

1

本機を操作の途中で一定時間放置した場合に、操作パネルの表示をクリアし初期画面に戻る時間を設定します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 【オートクリア】を押します。

🧌 設定/登	録					?
			G	\odot		
機器情報▶	メール通知 A+A					1
自動階調補正	位置合わせ ▶	ポップアップ ▶	ステータス メッセージ	π−トクリア 	ライセンス 管理 ▶	~
	-	20xm ±x=)		$\mathbf{\nabla}$		
ユーリ設	疋 _	官理者記	QÆ	201	1/05/10 13:02 状況	確認 ▶

オートクリア画面が表示されます。

3 秒単位で希望する時間のボタンを押します。

츎 設定/登録 オートクリア	Ļ					?
	15	30	45	60	75	
	90	105	120	135	150	
					OFF	J
				-	キャンセル	
					12:56	状况確認

- 選択した時間でオートクリアがセットされます。
- オートクリアを無効にしたい場合は、[OFF] を押します。

注意

オートクリアを [OFF] に設定すると、設定/登録、状況確認やテンプレート画面を含めたすべてのモードでの 操作でオートクリアが無効になります。
■ ライセンス管理

本機にインストールされている、特定のオプションのライセンスIDなどの製品情報を確認します。また、必要に応じてそれらのオプションを本機にインストールすることができます。

重要

オプションのインストールは、サービスエンジニアの指示に従って行ってください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [ライセンス管理]を押します。



ライセンス管理画面が表示され、インストール済みのオプションがリスト表示されます。

3 実行したい設定に応じて、操作を続けます。

ライセンス	
External interface enabler	詳細 , 🔨
	1
	インストール

□ P.108 「製品情報を表示する」

□ P.109 「オプションをインストールする」

重要

オプションのインストールは、サービスエンジニアの指示に従って行ってください。

製品情報を表示する

1 製品情報を確認したいオプションを選択し、[詳細]を押します。

<u> 参加設定/登録 ライセンス管理 </u>			?
External interface o	ライセンス enabler	詳細 	
		13 : 01	閉じる

- ライセンス詳細画面が表示されます。
- 2 製品情報を確認したら、[閉じる]を押します。

ライセンス詳細		?
製品名	: External interface enabler	
ライセンスID	: 00000007B52	
日付	: 2010-08-07T08:49:41	
		BĽZ O .
		PILO PILO

ライセンス管理画面に戻ります。

補足

以下の情報が表示されます。

- 製品名:オプション名
- ライセンスID:オプションのライセンスID
- 日付:インストール日時

1 【インストール】を押します。

<u>新設定/登録</u> ライセンス 管理	?
ライセンス	
External interface enabler	
	1221-1k
-	

- ライセンスインストール画面が表示されます。
- **2** USBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。

\$	1. 設定/登録
	USBメディアを装着してください。 USBメディアのルートにあるファイルが読み込まれます。

ファイル選択画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。

3 インストールするオプションを選択し、【インストール】を押します。

インフトールするファイルを選択してください		?
ファイルー覧 Data overwrite enabler IPSec enabler Meta scan enabler	。 ブロパティ 製品名 残ライセンス	:IPSec enabler :30
	++	ンセル インストール

インストールの確認画面が表示されます。





インストールが開始されます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

5 インストールが終了したら、[OK]を押します。

	Data overwr IPSec enabl Meta scan ei	ファイル保存が完了しました。 (K)	
--	--	-----------------------	--

インストールしたオプションが、ライセンス管理画面に表示されます。

補足

インストールに失敗すると、警告画面に「インストールに失敗しました。もう一度実行しますか?」と表示されます。この場合には、[はい]を押して、インストールを再度実行してください。

6 USBメディアを本機のUSBポートから取り外します。

補足

設定を反映するため本機の再起動が必要になります。タッチパネルに「電源をいれ直してください」と表示さ れたら、操作パネルの[電源]ボタンを使って本機の電源を入れ直してください。

■ 言語設定

タッチパネルの表示言語の追加や削除を行います。また、このメニューから標準で使用する言語を切り替えることもできます。

補足

- 工場出荷時には、以下の言語パックが標準でインストールされています。
 日本語 米語 英語 ドイツ語 フランス語
 スペイン語 イタリア語 デンマーク語 フィンランド語 ノルウェー語
 スウェーデン語 オランダ語 ポーランド語 ロシア語
- 新たに追加できる言語については、サービスエンジニアにお尋ねください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。

🧌 設定/3	登録					?
機器設定	マントワーク 設定	「 コピー設定	ファクス 設定	会・ ファイル 設定	() Eメール 設定	^
インターネット アククーネット アククス設定		リスに同家レ	プリンタ/ フィリング 新 ックス	((m)) 無線LAN	Bluetooth	2
ユーザパン	マワード変更	80	2.1X設定	•	閉	じる
ユーザ話	淀	管理者言	设定			
				2011	/05/10 状況	確認

機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 機器設定メニュー(1/2)で、 ▽を押します。



機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

3 [言語設定] を押します。

	?
言語設定 アシタ子生ト クローニング サリアレッション オープ メープ レーニング メープ メープ メープ メープ メープ メーク エクスポー	→ → → → → → → → → → → → → →
▲ 戻る	
ユーザ設定 管理者設定	
	2011/05/10 13:05 状况確認 🗼

言語設定画面が表示されます。

▲ 実行したい設定に応じて、操作を続けます。

English(US) 023000 Fri Feb 11 050000 2011 English(GB) 023001 Fri Feb 11 050000 2011 Deutsch 021001 Mon Feb 07 213700 2011 Français 021001 Mon Feb 07 214200 2011	言語	バージョン	日付
English(GB) 023.001 Fri Feb 11 050000 2011 Deutsch 021.001 Mon Feb 07 21:3700 2011 Français 021.001 Mon Feb 07 21:4200 2011	English(US)	023.000	Fri Feb 11 05:00:00 2011
Deutsch 021.001 Mon Feb 07 2137.00 2011 Français 021.001 Mon Feb 07 214200 2011	English(GB)	023.001	Fri Feb 11 05:00:00 2011
Français 021.001 Mon Feb 07 21:42:00 2011	Deutsch	021.001	Mon Feb 07 21:37:00 2011
	Français	021.001	Mon Feb 07 21:42:00 2011
Español 021.001 Mon Feb 07 23:47:00 2011	Español	021.001	Mon Feb 07 23:47:00 2011

- □ P.112 「表示言語を追加する」
- □ P.114 「表示言語を削除する」
- □ P.115 「標準で使用する言語を設定する」

補足

表示言語を追加する場合は、インストールしたい言語パックをあらかじめUSBメディアのルートに保存してお いてください。

表示言語を追加する

1 【インストール】を押します。



ローカライズパックインストール画面が表示されます。

2 言語パックを保存したUSBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。



ファイル選択画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。

3 インストールしたい言語パックを選択し、[インストール]を押します。

剂 設定/登録			
ファイル選択			?
インストールするファイ	イルを選択してください。		
	ファイル一覧		1
en_GB.zip	0~		
	<u>(i)</u>		
	उ		001
			001
		キャンセル インス	K-J
1		13 • 09	状况的

インストールの確認画面が表示されます。

4 [はい] を押します。

ファイル選択			?
インストー 通 en_08, zi	認 新しいデータをインスト・ (はい)	ールしてよろしいですか? しいいえ	
-11		キャンセル	インストール

インストールが開始されます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。 5 インストールが終了したら、[OK]を押します。



機器設定メニュー(2/2)に戻ります。

補足

言語パックのインストールに失敗すると、警告画面に「インストールに失敗しました」と表示されます。[閉 じる]を押して、操作を再度実行してください。

6 USBメディアを本機のUSBポートから取り外します。

表示言語を削除する

1 削除したい言語パックを選択し、[削除]を押します。

言語設定 ローカライズパックのインストールまたはWFPの言語設定を変更してくた 言語 パージョン 日付 English(US) 023000 Fri Feb 11 05	? Etails
 ローカライズパックのインストールまたはWFPの言語設定を変更してくた 言語 パージョン 日付 English(US) 023000 Fri Feb 11 05 	
言語 パージョン 日付 English(US) 023.000 Fri Feb 11.05	^
言語 バージョン 日付 English(US) 023.000 Fri Feb 11 05	<u> </u>
English(US) 023.000 Fri Feb 11 05	00000011
	00:00 2011
English(GB) 023.001 Fri Feb 11 05	00:00 2011 1
Deutsch 021.001 Mon Feb 07 2	21:37:00 2011 4
Français 021.001 Mon Feb 07 2	21:42:00 2011
Español 021.001 Mon Feb 07 2	23:47:00 2011 💙
前除 初期言語設定 ストール	ヤンセルOK

確認画面に「よろしいですか?」と表示されます。

注意

米語、英語および標準で使用している言語は、削除できません。



ローカライズ	<u>いクのインフトールまた/+MEDの=∃</u> 確認	5.9.ウカ亦再しブノ なさい	
言語			
English(
English(よろしい	ですか?	
Deutscl			4
Françai	ith o	いいえ	
Españo	m		
削除	\checkmark		

削除を終了すると、言語設定画面に戻ります。

標準で使用する言語を設定する

1 標準で使用したい言語を選択し、[初期言語設定]を押します。



選択した言語の横に 오 が表示されます。

⇒≒	15-51-11	口/H	
English(US)	023.000	Fri Feb 11 05:00:00 2011	
English(GB)	023.001	FILFED 11 05:00:00 2011	
Deutsch	021.001	Mon Feb 07 21:37:00 2011	
Français	021.001	Mon Feb 07 21:42:00 2011	
Español	021.001	Mon Feb 07 23:47:00 2011	`
削除初期言語語	定 インストール		





設定を保存し、前の画面に戻ります。

■ システムアップデート

本機のシステムをアップデートするためのファイルをインストールします。

補足

- ファイルの入手については、サービスエンジニアにお尋ねください。
- 操作を行う前に、アップデート用のファイルをあらかじめUSBメディアのルートに保存しておいてください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

2

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」



機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

3 [システムアップデート]を押します。

🦛 設定/登録			?
 言語設定 ご言: ナーボード レイアウト 	クローニング クローニング	レク エクスポート ジョブ スキップ	
▲ 戻る			
ユーザ設定	管理者設定		
		2011/05/10 状	況確認 🔉

システムアップデート画面に現在インストールされているソフトウェアの一覧およびそれらのバージョンが表示されます。

名称	バージョン
SYSTEM FIRMWARE	T140SF0W0030
SYSTEM SOFTWARE	T140HD0W0030
ENGINE FIRMWARE	XXXXXXXXXXXX
SCANNER FIRMWARE	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
RADF FIRMWARE	
	×

USBメディアの装着を促すメッセージが表示されます。

5 アップデート用ファイルを保存したUSBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。

🕋 設定/登録	2
システムアップデート	?
USBメディアを装着して[OK]を押してください。	
	I
	I
キャンセル	^{ok} for
13:15	状况

USBのファイル一覧画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。

6 ファイルの種類を選択し、[OK] を押します。

	ファイルー	覧	
157.69.73.253.crt			
twd_0301.t×t			_
eB3_V3.3_110222.zip			00
T140ALL0W0030.tar	0~		00
T130ALL0W0030.tar	(1)		

システムアップデート画面が表示されます。

7 インストールしたいアップデート用のファイルを選択し、[インストール]を押します。



- インストールの確認画面が表示されます。
- **8** [はい] を押します。

か 登 た / 登 録 システムアップデー 確認		?
Systed Systed Engine Scanne Radf F	選択したアップデートをインストールします。 よろしいですか? はい いいえ	1 1 1
	+*>	インストール

インストールが開始されます。

注意

- データの転送が完了するまで絶対に USB メディアを取り外さないでください。データの転送中に USB メ ディアを取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。
- 本機でジョブが処理されているときなどに[はい]を押すと、警告画面に「他のジョブまたは管理者機能 を実行中のため、処理できません。」と表示されます。この場合には[閉じる]を押し、ジョブの処理が終 了してから、再度実行してください。
- 9 インストールが終了したら、USBメディアを本機のUSBポートから取り外し、[OK]を押して本機を再起動します。



システムの更新処理が行われます。更新処理が完了すると、自動的に本機が再起動されます。

■ クローニング

クローニング機能を使って設定データやユーザデータの複製ファイルを作成します。また、その複製ファイルを他の同一 シリーズのMFPにインストールすることができます。複数のMFPに同じ設定を施したい場合などに、便利な機能です。

注 意

複製ファイルは、同一シリーズの機種に対して互換性がありますが、他シリーズの機種に対しては互換性がありません。たとえば、e-STUDIO4540Cで作成した複製ファイルは、e-STUDIO4540C Seriesの各機種へインストールすることはできません。



クローニングの詳細については、サービスエンジニアにお問い合わせください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の [機器設定] を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 機器設定メニュー(1/2)で、 ▽を押します。



機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

(管理者設定)

3 [クローニング] を押します。



クローニング画面が表示されます。

▲ 実行したい設定に応じて、操作を続けます。

<u>かけた/登録</u> クローニング		?
	クローンデータ インストール ファイル作成	
		閉じる
		13:21 状况確認

- □ P.120 「複製データをインストールする」
- □ P.124 「複製ファイルを作成する」

補足

複製データをインストールする場合は、インストールしたい複製ファイルをあらかじめUSBメディアのルート に保存しておいてください。

複製データをインストールする

1 [クローンデータインストール]を押します。

2 複製ファイルを保存したUSBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。



ファイル選択画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。

3 インストールしたい複製ファイルを選択し、【インストール】を押します。

 ・ ・			?
インストールするファイ.	ルを選択してください。		
	ファイル一覧		
Cloning-01.enc	0.		
vista-20.pfx	(1)		
certnew.cer			001
mfp-141.pf×			001
S_CertFile.crt			
Cloning-02, enc			\sim
		キャンセル イン:	2 h-J
-		2011/00/10	状况6

クローンファイル内容画面が表示されます。

注意

選択できるファイル数は、1操作につき1ファイルです。

4 ファイル名およびファイルコンテンツを確認し、【インストール】を押します。

クローンファイルの 操作を続ける場合は	更新内容か下に示されます。 【インストール】を押して	。 ください。	
ファイル名	LONE_DATA_110510.enc		
	ファイル作成元:	機体ID モデル バージョン 作成日	:MFP05213509 :TOSHIBA e-STUDI0304 :T140SY0W0030 :1305000719
		+	マンセル インストール

パスワード入力画面が表示されます。

5	[パス!	フード]	を押し	,ます	0
_					



文字入力画面が表示されます。

6 パスワードを入力し [OK] を押します。

Basic •	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
` 1 2 3 4 5 6 7 Q W E R T Y U A S D F G H J Z X C V B N I CCC Shift Z ペース	8 9 0 - + 1 0 P [] ¥ K L ; ' 1 / 0
	キャンセル (K

パスワード入力画面に戻ります。

補足

入力したパスワードは、* (アスタリスク)で表示されます。数字の入力は、テンキーからも行えます。

7 [OK] を押します。

パスワード入力	?
クローンファイルにパス パスワードを入力してく	ワードが設定されています。 ださい。
(****) (****)	パスワード ******
	++>tzh

インストールの確認画面が表示されます。

8 [はい] を押します。



インストールが開始されます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディアを取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

9 インストールが終了したら、USBメディアを本機のUSBポートから取り外し、[OK] を押し て本機を再起動します。

<u>くれたしていた。 かいしょう (1000) かいしょう) (1000) かいしょう (1000) かいしょう (1000) かいしょう (1000) かいしょう (1000) かいしょう) (1000) かいしょ) (1000) (1000) かいしょ) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (1000) (10</u>	学经	2
	確認	
	クローンファイルのインストールが終了しました。 [OK]を押しWFPを再起動してください。 OK	
		閉じる

複製ファイルを作成する

1 [クローンファイル作成]を押します。



- クローンファイル作成画面が表示されます。
- 2 USBメディアを本機のUSBポートに接続し、複製ファイルを作成するデータを選択して[保存]を押します。

20-	-ンファイルを作成したいテータを選択してください	<i>)</i> •		
(t3	キュリティ		I¥8⊞ ↓	
初期	服 定		i¥8⊞ 🕨	-
그-	-ザー管理		iii 🖌	1
ネッ	ットワーク/プリントサービス		I¥8田	1
アト	ドレス帳		詳細	_
7 I	^ド レス帳+テンプレート+Fコード		i¥êtti 🗼	V
USB を	を装着して[保存]を押してください。			-

保存画面が表示されます。

補足

- USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。
- 複製する必要のないデータは、データカテゴリのボタンを押し反転表示を解除してください。
- [詳細]を押すと、どのデータが複製されるかを確認することができます。

データカテゴリ	複製されるデータ
セキュリティ	セキュアイレース、認証
初期設定	機器設定、コピー、スキャン、ファクス、インターネットファクス、ファクス/イン ターネットファクス受信転送、Eメール、共有フォルダに保管、プリンタ、メール通 知、ログ設定、EWB設定
ユーザー管理	ユーザ、グループ、ロール、割当、部門コード、マイメニューのテンプレート/アドレス帳
ネットワーク/プリントサービス	ネットワーク設定、プリントサービス、無線LAN、Bluetooth、LDAPサービス
アドレス帳	アドレス帳
アドレス帳+テンプレート+Fコード	アドレス帳、テンプレート、Fコード

3 ファイル名を入力し、パスワードを設定したら保存します。

- 1) [ファイル名] を押し、ファイル名を入力します。 ファイル名は、128文字以内で入力してください。
- 2) [パスワード] を押し、パスワードを入力します。
- 3) [パスワード再入力]を押し、パスワードを再度入力します。
- 4) [保存] を押します。



複製ファイルの作成が開始されます。

補足

[ファイル名]、[パスワード] および [パスワード再入力] を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入 力したら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

▲ 複製ファイルの作成が終了したら、[OK]を押します。

0 <u>0</u> 20			 ?
	0820		1
		コーノルクセジテフレナレン	
		ノアイル保存が元了しました。	
		ОК	
		Ŭ	
I			
			閉じる

クローニング画面に戻ります。

補足

- 複製ファイルの作成に失敗すると、警告画面に「ファイルの保存に失敗しました。」と表示されます。この 場合には、[閉じる]を押して、操作を再度実行してください。
- 複製ファイルの保存中にUSBメディアのメモリの空き容量がなくなると、注意画面に「USBが容量オーバーです。交換してください。」と表示されます。この場合には、新しいUSBメディアに交換し操作を再度実行してください。

5 USBメディアを本機のUSBポートから取り外します。

■ パネルキャリブレーション

タッチパネル上のボタンが押しにくいときに、位置を補正します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

9 様	機器設定メニュー	(1/2)	で、 🔽	を押します。	0
-----	----------	-------	------	--------	---

🧌 設定/登	錄					?
() 機器情報	!@ メール通知	****** くう パスワード 変更	() 日時	節電モード	したい 表示レベル	1
自動階調補正	▲→ ▲ 位置合わせ	↓ ポップアップ	ステータス メッセージ	オートクリア	ティセンス 管理	
▲ 戻る						Û
ユーザ設	定	管理者該	定			
				201	1 <i>/05/10</i> 13:02 状况	確認 ▶

機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

3 [パネルキャリブレーション]を押します。

🗌 設定/登録			?
 言語設定 デジタ字ム デジタ字ム たっかっド、 	クローニング クローニング		ジョブ スキップ 2
▲ 戻る			
ユーザ設定	管理者設定		
		201	1/05/10 13:05 状况確認

パネルキャリブレーション操作画面(1)が表示されます。

4 タッチパネルのメッセージに従い、ペン先で+字に触れます。



パネルキャリブレーション操作画面(2)が表示されます。

5 タッチパネルのメッセージに従い、ペン先で+字に触れます。

1+		
	ペン先で十字をタッチしてください	
3+		+4

タッチパネルのメッセージに従い、ペン先で+字に触れます。

パネルキャリブレーション操作画面(3)が表示されます。

6

- 1 + +² ペン先で+字をタッチしてください 3 + +₄
- パネルキャリブレーション操作画面(4)が表示されます。

7 タッチパネルのメッセージに従い、ペン先で+字に触れます。



パネルキャリブレーション操作を完了し、機器設定メニュー(2/2)に戻ります。

注意

パネルキャリブレーションを操作中は、他の機能でのタッチパネル操作は無効となります。パネルキャリブ レーションを操作中に本機の前面カバーを開けた際にトナー交換のガイダンスが表示された場合は、前面カ バーを閉じてパネルキャリブレーション操作を終了してから、トナーの交換を行ってください。

■ ログエクスポート

1

状況確認画面のログ一覧に表示される各操作のログ(印刷/送信/受信/スキャン)を、USBメディアにエクスポートします。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

? 機器設定メニュー(1/2)で、 ▽を押します。

🧌 設定/3	登録					?
() 機器情報	・ マール通知	**!!* くう パスワード 変更		● 節電モード	後日の 表示レベル	1
● 自動階調補正	▲→ ▲ 位置合わせ	● ポップアップ	27-97 27-97 27-197	オートクリア	・ ライセンス 管理	2
▲ 戻る						\bigcirc
ユーザ話	淀	管理者語	定			
					1/05/10 状況	確認

機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

3 [ログエクスポート] を押します。

• 前 設定/登録	
▲ 戻る □ 一ザ設定 管理表設定	
2011/05/10 19:05 状况確認	•

ログエクスポート画面が表示されます。

▲ USBメディアを本機のUSBポートに接続します。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。

5 ログのエクスポートを開始します。

- 1) ログをCSV形式でエクスポートするか、XML形式でエクスポートするかを選択します。
- 2) エクスポートするログを選択します。
- 3) [保存] を押すと、エクスポートを開始します。

<u> 参照 設定/登録 </u>	
ログエクスポート	?
ログのファイル形式と種別を選択してください。	
印刷	
送信	(2)
受信	
スキャン	
	<u> </u>
USBメディアを装着して[保存]を押してください。	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	キャンセル 保存
	13 48 状况 4

補足

1操作につき選択できるログの種類は、1種類です。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

6 エクスポートが終了したら、[OK] を押します。

<u>ណ 設定/そ</u> ログエクスポー	送録	?
ログのファイ	Lievデレ種叫た2曜中「アノポキ」、 確認	
CSV 印刷 送信 受信 スキャン USBメディア	ログのエクスポートが正常に完了しました。 OK USBメディアを取ります。	
	キャンセル	保存
	13:49	次況確認 ▶

7 USBメディアを取り外します。

■ ジョブスキップ

このメニューでは、ジョブスキップ機能を有効にするかを選択します。この機能を有効にすると、コピーや印刷ができない条件が発生した場合に、保留の原因となったジョブをスキップし、他のジョブを優先して出力することができます。

補足

ジョブが保留された原因を解除する方法については、コピーガイド第7章「印刷状況などの確認」および印刷ガイド 第5章「操作パネルから印刷ジョブを管理する」を参照してください。

↑ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

? 機器設定メニュー(1/2)で、 ▽を押します。



機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

3 [ジョブスキップ] を押します。



ジョブスキップ画面が表示されます。

4 [ON] を押してジョブスキップ機能を有効にし、[OK] を押して設定を保存します。



ジョブスキップ機能を使用しない場合は、[OFF]を押し、[OK]を押して設定を終了してください。

■ キーボードレイアウト

タッチパネルに表示される文字入力画面のキーボードレイアウトを変更します。

注意

 タッチパネルの表示言語が日本語に設定されている場合は、パスワードやメールアドレスを入力するための 「Basic」キーボードのレイアウトを変更することができます。

英数字を入力するための下記キーボード(「英字入力」キーボード)のレイアウトは「QWERTY」配列固定です。



- タッチパネルの表示言語を切り替える方法は、以下のページを参照してください。
 □ P.9 「言語切替」
- ▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[機器設定]を押します。



機器設定メニュー(1/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 機器設定メニュー(1/2)で、 ▽を押します。

🧌 設定/登	登録					?
【●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	<mark>!@</mark> メール通知		 □時	() 節電モード	していた 表示レベル	1
自動階調補正 ▶	▲→ ▲ 位置合わせ	● * ***********************************	ステータス メッセージ	オートクリア	ティセンス	
▲ 戻る						Ü
ユーザ設	定 /	管理者言	淀			
				201	1/05/10 13:02 状況	確認 ▶

機器設定メニュー(2/2)が表示されます。

3 [キーボードレイアウト]を押します。



- キーボードレイアウト画面が表示されます。
- ▲ 使用したいキーボードレイアウトを選択し、[OK]を押します。

1	🏟 設定/登録
	キーボードレイアウト ?
	キーボードレイアウトを選択してください。
	QWERTY QWERTZ AZERTY
	キャンセル (パー・)

- 機器設定メニュー(2/2)に戻ります。
- ・「Basic」キーボードのレイアウトは、以下のように切り替わります。
 - [QWERTY] を選択した場合



- [QWERTZ]を選択した場合



-
פasic די איזליגלי-ג ליוד
` 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + A Z E R T Y U I 0 P [] ¥ Q S D F G H J K L M ' W X C V B N ; / @ Shift スペース
キャンセル OK

USBキーボードを使う

本機のUSB端子に市販のUSBキーボードを接続すると、文字入力画面のボタンの代わりにUSBキーボードから入力できます。([Caps Lock]を除く。)

本機の管理者設定メニューの「キーボードレイアウト」の設定を、接続するキーボードと合わせてからお使いください。 □ P.133 「キーボードレイアウト」

対応キーボードは以下のとおりです。

- 101キーボード (QWERTY配列)
- 102/105キーボード(QWERTZ配列)
- 102/105キーボード (AZERTY配列)

注意

すべてのキーボードの動作を保証するものではありません。

ネットワーク設定

このメニューでは、以下の操作を行います。

- 🕮 P.136 「TCP/IPの設定(IPv4)」
- 🚇 P.141 「TCP/IPの設定(IPv6)」
- 🚇 P.150 「IPX/SPXの設定」
- 🖾 P.151 「NetWare設定」
- 🖾 P.153 「SMBの設定」
- 🕮 P.155 「AppleTalkの設定」

注意

- 🚇 P.157 「HTTPの設定」
- 🚇 P.159 [Ethernetの設定]
- □ P.161 「LDAPおよびフィルタリング機能の設定」
- 🚇 P.163 「IPセキュリティの設定」
- 🕮 P.165 「ネットワーク状態確認」

ネットワーク設定では、設定変更後に[更新]を押し、NICの初期化を行います。[更新]を押すと、数秒後にタッチ パネルに「NICの初期化中」と表示されますが、そのメッセージが表示されるまでの時間は設定によって異なります。

■ TCP/IPの設定(IPv4)

TCP/IPプロトコルの設定を行います。WebベースユーティリティのTopAccessやファイリングボックス、またはネットワーク印刷、ネットワークスキャン、インターネットファクスなど、本機のネットワーク機能を利用するにはTCP/IP プロトコルを設定する必要があります。

TCP/IPの設定では、アドレス設定方法の選択、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの割り付け(手動で割り付ける場合)を設定します。

ご利用のネットワークの環境によって、TCP/IPプロトコルの設定方法は異なります。

• DHCPまたはAutoIPでTCP/IPを設定する場合:

本機に割り付けるTCP/IP設定が分からない場合は、アドレス設定方法で「自動」を選択します。アドレス設定方法 で「自動」を選択すると、ネットワークがDHCPをサポートしている場合は、DHCPサーバーから本機のIPアドレス、 サブネットマスク、ゲートウェイ、WINSプライマリ、WINSセカンダリ、POP3サーバーアドレス、およびSMTP サーバーアドレスを取得します。ネットワークがDHCPをサポートしていない場合は、AutoIP機能を使って適当なIP アドレスを本機に割り付けます。ただし、ネットワークの途中にルーターがある場合はAutoIP機能が動作しないこと があります。

DHCPのみを使用してTCP/IPを設定する場合:

DHCPサーバーがあるローカルエリアネットワークに接続し、AutoIP機能を使用せずDHCPのみを使用して本機の TCP/IPを設定したい場合は、アドレス設定方法で「自動IPなし」を選択します。アドレス設定方法で「自動IPなし」 を選択すると、DHCPサーバーから本機のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、WINSプライマリ、WINS セカンダリ、POP3サーバーアドレス、およびSMTPサーバーアドレスを取得し、AutoIPによるIPアドレスの割り付 けは無効にします。

• 固定IPアドレスを使用するローカルエリアネットワークに接続する場合:

各デバイスに固定のIPアドレスを使用するローカルエリアネットワークに接続する場合は、アドレス設定方法で「マニュアル」を選択し、IPアドレスを指定します。必要に応じてサブネットマスク、デフォルトゲートウェイも設定します。

↑ 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [IPv4] を押します。

IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
-m	•			
APPL	HTTP	ETHERNET	その他	I Psec
ネットワーク 状態確認				

IPv4画面が表示されます。

3 アドレス設定方法に応じて、操作を続けます。

IPv4		?
	IPアドレス	
アドレス設定方法	172. 16. 16. 253	
自動	サブネットマスク	
自動IPなし	255.255.255.0	
マニュアル	ゲートウェイ	
	172.16.16.1	
	キャンセル	/ ОК

- □ P.138 「DHCPまたはAutoIPでTCP/IPを設定する」
- □ P.139 [DHCPのみを使用してTCP/IPを設定する]
- □ P.139 「固定IPアドレスを使用してTCP/IPを設定する」

DHCPまたはAutoIPでTCP/IPを設定する

1 「アドレス設定方法」で[自動]を押し、[OK]を押します。

	IPアドレス	
アドレス設定方法	172 16 16 253	
	サブネットマスク	
自動IPな	255.255.255.0	
マニュアル	ゲートウェイ	
	172 16 16 1	

ネットワーク設定メニューに戻ります。

2 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

<u> </u>				2
IPv4 APPLETALK ネットワーク 未知確認	IPv6 http	IPX / SPX	NETWARE その他	SMB
		更新	<u>.</u>	閉じる

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

DHCPのみを使用してTCP/IPを設定する

1「アドレス設定方法」で[自動IPなし]を押し、[OK]を押します。

☆ 設定/登録 ☐ IPv4 ☐		?
	IPアドレス	
アドレス設定方法	172. 16. 16.253	< ►
自動	サブネットマスク	
自動IPなし	255.255.255.0	◀ ▶
7=17	ゲートウェイ	
	172.16.16.1	◀ ▶
	キャンセ	

ネットワーク設定メニューに戻ります。

2 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

•	1970	IPX / SPX	NETWARE .	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	IPsec

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

固定IPアドレスを使用してTCP/IPを設定する

- 設定/登録 IPT KUT 172 16 16 253 アドレス設定方法 自動 サブネットマスク 自動IPなし 255_255_255_0 • ゲートウェイ 172 16 16 1 • キャンセル
- **1**「アドレス設定方法」で[マニュアル]を押します。

2 下記項目を入力し、設定内容を保存します。

- 1) [IPアドレス]を押して、テンキーで本機のIPアドレスを入力します。
- 2) 必要に応じて、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイも入力します。
- 3) [OK] を押します。

<i>劙</i> ,設定/登録 □Pv4		2
アドレス設定方法	IPアドレス 172. 16. 16. ↓	
自動 自動IPなし	サブネットマスク 255_255_255_0	
マニュアル	ゲートウェイ	
	172.16.16.1	
	++>+	

ネットワーク設定メニューに戻ります。

入力欄の移動は矢印ボタンを使います。

3 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

<u>設定/登録</u> マトワーク設定				
IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP 🕨	ETHERNET	その他	IPsec
ネットワーク 状態確認				
		更新	<u>h</u> .	閉じる
			<u> </u>	12:58 状况储

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

補足

■ TCP/IPの設定(IPv6)

IPv6の設定を行います。

IPv6の設定では、IPv6プロトコルの有効/無効、アドレス設定方法の選択をすることにより、IPv6アドレスなどを設定します。

アドレス設定方法の選択によって、IPv6アドレスの取得方法は異なります。

[手動] を選択した場合:

IPv6アドレス、プレフィックスおよびデフォルトゲートウェイを手動で設定します。登録できるIPv6アドレスは、1 個です。

□ P.141 「手動でIPv6の設定を行う」

【ステートレス】を選択した場合:

DHCPv6サーバーおよびルーターからIPv6アドレスを自動で取得します。最大9個のIPv6アドレスを登録することができます。

□ P.144 「自動でIPv6の設定を行う(ステートレスのネットワーク環境)」



ルーターからは最大7個のIPv6アドレスを取得できます。DHCPv6サーバーから取得できるIPv6アドレスは、1個です。また、1つのリンクローカルアドレスが、自動的に生成されます。

• [ステートフル] を選択した場合:

DHCPv6サーバーからIPv6アドレスを自動で取得します。登録できるIPv6アドレスは、1個です。 P.147 「自動でIPv6の設定を行う(ステートフルのネットワーク環境)」

手動でIPv6の設定を行う

1 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 **2** [IPv6] を押します。

IPv4 ▶	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK		ETHERNET	その他	I Psec
ネットワーク 状態確認				

IPv6設定画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、 ≥を押します。

約 設定	'/登録			2
IPV6設定				?
設定をし	て [OK] を押	もしてください。		
	^ダ ロトコル 有効 無効	LLMNR 有効 無効	アドレス設定方法 手動 ステートレス ステートフル リンクローカルアドレス fe80::280:91ff:fe4f:8438	 1 \ 3 >
			キャンセル	OK C
			14 : 10	状况確認 ▶

IPv6プロトコル:[有効]を押して、IPv6プロトコルを有効にします。

LLMNR: LLMNR (Linklocal Multicast Name Resolution) プロトコルを使用する場合は、[有効] を押しま す。使用しない場合は、[無効] を押します。

アドレス設定方法:IPv6アドレスの設定方法に[手動]を選択します。

リンクローカルアドレス: IPv6で使用する固有なIPアドレスが表示されます。

注 意

- リンクローカルアドレスは、ルーターを超えたネットワークには接続できません。
- •「LLMNR」の[有効]/[無効]は、「IPv6プロトコル」で[有効]を選択すると使用できます。
4 下記項目を設定し、 ≥を押します。

<u></u>	
Ⅰ Pv6(手動/ステートフル自動設定)設定	?
設定をして [OK] を押してください。	
DHCP有効 (オブション) 有効 無効 グートウェイ	fe80::281:91ff:fe5f:1d55 64 fe80::281:91ff:fe5f:1d50
	++>th 0K
	14:13 状况確認

DHCP有効(オプション):DHCPv6サーバーから通知されるIPv6アドレス以外のオプション情報(DNSサーバーなどのIPv6アドレス)を使用するかどうかを選択します。使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。

[IPアドレス]:本機のIPv6アドレスを入力します。 [プレフィックス]:IPv6アドレスのプレフィックスを入力します。

[ゲートウェイ]:デフォルトゲートウェイのアドレスを入力します。

補足

[IPアドレス]、[プレフィックス] および [ゲートウェイ] を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入 力したら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

5 設定内容を確認し、[OK]を押します。

	
IPv6	2
設定をして【OK】を押してください	
マニュアルアドレス ト	ブレフィックス長 ゲートウェイ 64 fe80:221:91ff:fe5f ブレフィックス長 ゲートウェイ 0 fe80:2281:91ff:fe5f ブレフィックス長 ゲートウェイ 1 レフィックス長 ゲートウェイ 680:2281:91ff:fe5f
	キャンセル 0K (人)
	(4) (4) (4) (7)

ネットワーク設定メニューに戻ります。

6 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。



画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

補足

重複したIPv6アドレスがDAD(Duplicate Address Detection)機能により検知された場合は、タッチパネルに 「IPv6アドレスが重複しています」と表示されます。

自動でIPv6の設定を行う(ステートレスのネットワーク環境)

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [IPv6] を押します。

	ID-0		NETHADE	CMD
IPV4			NETWARE	
APPLETALK		ETHERNET	その他	IPsec ▶
ネットワーク 状態確認				

IPv6設定画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、 ≥を押します。

IPV6設定 設定をして [OK] ?	と押してください。		?
IPv6 プロトコル 有効 無効	LLMNR 有効 無効	アドレス設定方法 手動 ステートレス ステートフル リンクローカルアドレス fe80::280:91ff:fe4f:8038	1 4
		キャンセル	OK C

IPv6プロトコル: [有効] を押して、IPv6プロトコルを有効にします。

LLMNR: LLMNR (Linklocal Multicast Name Resolution) プロトコルを使用する場合は、[有効] を押しま す。使用しない場合は、[無効] を押します。

アドレス設定方法: IPv6アドレスの設定方法に [ステートレス]を選択します。

リンクローカルアドレス: IPv6で使用する固有なIPアドレスが表示されます。

注意

- リンクローカルアドレスは、ルーターを超えたネットワークには接続できません。
- •「LLMNR」の[有効]/[無効]は、「IPv6プロトコル」で[有効]を選択すると使用できます。

▲ 下記項目を設定し、 を押します。

<u> 翻 設定/登録</u>		
IPv6(自動設定)		
設定をして [OK] を	甲してください。	
DHCP使用 (IPアドレス)	FQDNオプション	
有効	有効	
無効	無効	2
DHCP使用 (オプション)	FQDNアップデート 方法	4
有効	クライアント	
無効	サーバ	L L
r		(1) 法 (大) 人) 优 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化

DHCP使用(IPアドレス): DHCPv6サーバーから通知されるIPv6アドレスを使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。

DHCP使用(オプション): DHCPv6サーバーから通知されるIPv6アドレス以外のオプション情報(DNSサーバー などのIPv6アドレス)を使用するかどうかを選択します。使用する場合は、「有効」を押します。使用しない場合 は、「無効」を押します。

FQDNオプション: DNSを使用してFQDN(Fully Qualified Domain Name:完全修飾ドメイン名)を設定する 場合は、[有効]を押します。設定しない場合は、[無効]を押します。

FQDNアップデート方法:本機からDNSを更新する場合は、[クライアント]を押します。DHCPv6サーバーから DNSを更新する場合は、[サーバ]を押します。

補足

DHCP使用(IPアドレス)を有効にすると、DHCP使用(オプション)は自動的に有効に設定されます。

5 設定内容を確認し、 ▽を押します。



補足

ルーターから取得したIPv6アドレスが表示されます。最大7個のIPv6アドレスを保持することができます。

注意

本機がMフラグに「0」が設定されているRA (Router Advertisement)をルーターから受信した場合は、DHCPv6 機能は動作しません。ルーターの設定でRAのMフラグの設定を「1」に変更した場合は、DHCPv6機能を動作 させるために操作パネルの [電源] ボタンを使って本機の電源を入れ直してください。

6 設定内容を確認し、[OK]を押します。



ネットワーク設定メニューに戻ります。

補足

DHCPv6サーバーから取得したIPv6アドレスが表示されます。



画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

補足

重複したIPv6アドレスがDAD(Duplicate Address Detection)機能により検知された場合は、タッチパネルに 「IPv6アドレスが重複しています」と表示されます。

自動でIPv6の設定を行う(ステートフルのネットワーク環境)

1 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [IPv6] を押します。

IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	L.	ETHERNET	その他	IPsec
ネットワーク 状態確認				

IPv6設定画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、 ≥を押します。

IPV6設定			?
設定をして [OK] を打	甲してください。		
IPv6 プロトコル 有効 無効	LLMNR 有効 無効	アドレス設定方法 手動 ステートレス ステートフル リンクローカルアドレス fe80::280:01ff:fe4f:8d38	
		キャンセル	OK C

IPv6プロトコル: [有効] を押して、IPv6プロトコルを有効にします。

LLMNR: LLMNR(Linklocal Multicast Name Resolution) プロトコルを使用する場合は、[有効] を押しま す。使用しない場合は、[無効] を押します。

アドレス設定方法: IPv6アドレスの設定方法に [ステートフル]を選択します。

リンクローカルアドレス: IPv6で使用する固有なIPアドレスが表示されます。

注 意

- リンクローカルアドレスは、ルーターを超えたネットワークには接続できません。
- •「LLMNR」の[有効]/[無効]は、「IPv6プロトコル」で[有効]を選択すると使用できます。

4 下記項目を設定し、 ▽を押します。

鈉 設定/登録			2
IPv6(自動設定)			?
設定をして [OK] を押して	ください。		
DHCP使用 (IPアドレス)	FQDNオプション		
有効	有効		
無効	無効		2
DHCP使用 (オプション)	FQDNアップデート 方法		3
有効	クライアント		
無効	サーバ		-čm
		キャンセル	OK C
			12102470

DHCP使用(IPアドレス): DHCPv6サーバーから通知されるIPv6アドレスを使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。

DHCP使用(オプション): DHCPv6サーバーから通知されるIPv6アドレス以外のオプション情報(DNSサーバー などのIPv6アドレス)を使用するかどうかを選択します。使用する場合は、〔有効〕を押します。使用しない場合 は、〔無効〕を押します。

FQDNオプション:DNSを使用してFQDN(Fully Qualified Domain Name:完全修飾ドメイン名)を設定する 場合は、[有効]を押します。設定しない場合は、[無効]を押します。

FQDNアップデート方法:本機からDNSを更新する場合は、[クライアント]を押します。DHCPv6サーバーから DNSを更新する場合は、[サーバ]を押します。

注意

DHCP使用(IPアドレス)とDHCP使用(オプション)の両方を無効にすることはできません。

5 設定内容を確認し、[OK]を押します。



ネットワーク設定メニューに戻ります。

補足

DHCPv6サーバーから取得したIPv6アドレスが表示されます。

6 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

IPv6 ▶	IPX / SPX	NETWARE	SMB
HTTP 🕨	ETHERNET	その他	IPsec
	更新	<u></u>	閉じる
	IPv6 HTTP	IPv6 , IPX / SPX , HTTP , ETHERNET , 更新	IPv6 IPX / SPX NETWARE HTTP ETHERNET その他

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

補足

重複したIPv6アドレスがDAD(Duplicate Address Detection)機能により検知された場合は、タッチパネルに 「IPv6アドレスが重複しています」と表示されます。

■ IPX/SPXの設定

IPX/SPXプロトコルを設定します。IPX/SPXプロトコルは、通常NetWareのファイルサーバーと通信を行う場合に設定します。

1 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [IPX/SPX] を押します。

<u> </u>				2
I Pv4	IPv6 HTTP	IPX / SPX	NETWARE その他	SMB .
*ットワーク 状態確認		更新		閉じる

IPX/SPXプロトコル設定画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、[OK]を押します。

	2
IPX/SPX プロトコル設定	
設定をして [OK] を押してくだ	iono I
I PX/S PX使用	フレームタイプ
	自動 EN_SNAP
有効	EN_802.3
無効	EN_802.2
	+++>+

IPX/SPX使用: IPX/SPXプロトコルを使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。 フレームタイプ: [自動]を押して、自動的に適切なフレームタイプを検出するか、特定のフレームタイプボタン を押します。使用するフレームタイプが分からない場合は、[自動]を選択します。



画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

NetWare設定

接続するNetWare構成を設定します。

注意

Novell印刷用のNetWareファイルサーバーを使用する場合は、必ず設定してください。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [NETWARE] を押します。

IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	÷ Ø	I Psec
ネットワーク 状態確認				

NETWAREプロトコル設定画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、[OK]を押します。

NETWARE JO	トコル設定	?
Activare使用 有効 無効	バインダリサーバー 有効 無効 NDS使用 有効 無効	サービス コンテキスト サービスツリー 優先サーバ www
	1	キャンセル OK

Netware使用:NetWareプロトコルを使用するかを選択します。

バインダリサーバー:NetWareファイルサーバーとバインダリモードの通信を可能にするかを選択します。 NDS使用:NetWareファイルサーバーとNDSモードの通信を可能にするかを選択します。

[サービスコンテキスト]: NetWare プリントサーバーがあるNDSコンテキストを入力します。NDSモードでNetWareファイルサーバーに接続する場合は、必ず設定してください。

[サービスツリー]:NDSツリーを入力します。NDSモードでNetWareファイルサーバーに接続する場合は、必ず 設定してください。

[優先サーバ]:NetWareファイルサーバー名を入力します。バインダリモードでNetWareファイルサーバーに接続する場合は、設定することをお勧めします。

補足

- [サービスコンテキスト]、[サービスツリー] および [優先サーバ] を押すと、文字入力画面が表示されま す。値を入力したら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。
- バインダリモードとNDSモードは同時に有効にすることができます。



▲ 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

■ SMBの設定

SMBネットワークの各プロパティを設定し、Microsoft Windowsネットワークによる本機へのアクセスや、SMB印刷 を有効にします。SMBを有効にすると、SMB印刷が利用可能になるほか、本機の共有フォルダを参照できるようになり ます。また、異なるサブネット間のファイル共有やプリンタ共有をWINSサーバーを使って解決している場合は、WINS サーバーアドレスを指定します。



↑ 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。

ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [SMB] を押します。

IP∨4 ▶	IP∨6 ►	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	Û
ネットワーク 状態確認		Þ		P

SMB設定画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、[OK]を押します。

設定をして [OK] を	押してください。	
SMB プロトコル 有効 無効	制限 無効 プリント共有 ファイル共有	NetBIOS名 MFP05213434 ログオン Workgroup WINSプライマリ 172.16.16.250 WINSセカンダリ 172.16.16.255
		キャンセル OK

SMBプロトコル: SMBを使用する場合は、[有効] を押します。使用しない場合は、[無効] を押します。[有効] を選択した場合は、[制限] で制限する機能を選択してください。

制限:プリンタ/ファイル共有を制限するかを設定します。下記項目のいずれかひとつを選択することができます。

- [無効]: プリンタ/ファイル共有を制限しません。SMB印刷と本機の共有フォルダの参照が有効になります。
- [プリント共有]: SMB印刷を無効にします。

• [ファイル共有]:本機の共有フォルダの参照を無効にします。

[NetBIOS名]:Windowsネットワーク上で表示される本機の名称を入力します。工場出荷時には、「MFP<NIC シリアル番号>」がNetBIOS名として設定されています。

ログオン:本機が参加しているWindowsネットワーク環境を表示します。本機がワークグループネットワークに 参加している場合は、"workgroup"を表示し、Windowsドメインネットワーク(NTドメイン、またはActive Directoryドメイン)に参加している場合は、"domain"を表示します。"workgroup"または"domain"の設定は TopAccessからのみ変更できます。変更方法の詳細は、TopAccessガイド第8章「[管理者] タブ」を参照して ください。

[WINSプライマリ]: このボタンを押して、テンキーからプライマリWINSサーバーのIPアドレスを入力します。 WINSサーバーを使用して本機のNetBIOS名およびワークグループ名を解決する必要がある場合に、プライマリ WINSサーバーのIPアドレスを指定してください。異なるサブネットからNetBIOS経由でアクセスしたい場合に設 定します。

入力欄の移動は矢印ボタンを使います。

[WINS セカンダリ]: このボタンを押して、テンキーからセカンダリWINSサーバーのIPアドレスを入力します。 WINSサーバーを使用して本機のNetBIOS名およびワークグループ名を解決する必要がある場合に、必要に応じ てセカンダリWINSサーバーのIPアドレスを指定してください。プライマリWINSサーバーが使用できない場合に、 セカンダリWINSサーバーが使用されます。

入力欄の移動は矢印ボタンを使います。

補足

[NetBIOS名]を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

注意

- 「SMBプロトコル」で [無効]、または [制限] で [ファイル共有] を選択した場合は、本機共有フォルダ への保管機能は無効になります。
- TopAccess(管理者モード)のSMBの設定で、「domain」を選択し、本機のSMBの設定の「ログオン」が「workgroup」の場合は、Windowsドメインネットワークへの参加が失敗しています。この場合は、Windows Serverの設定、およびTopAccessのSMBの設定が間違っていないかを確認してください。
- TopAccess(管理者モード)のSMBの設定で、「domain」を選択し、本機の電源投入後、または本機のネットワーク設定を変更し、[更新]を押した場合に、Windowsドメインネットワークへの参加を行います。
- •「NetBIOS名」には、半角英数字および「-」(ハイフン)以外の文字は使用しないでください。
- 「WINSプライマリ」および「WINSセカンダリ」には、0で始まるIPアドレス(例:0.10.10.10)、127で始まるIPアドレス(例:127.10.10.10)および224で始まるIPアドレス(例:224.10.10.10)は入力しないでください。入力した場合、WINSサーバーを参照することはできなくなります。
- 「WINSプライマリ」「WINSセカンダリ」に「0.0.0.0」を入力した場合は、WINSサーバーを使用しません。
- TCP/IPの「アドレス設定方法」で[自動] または[自動IPなし] が設定されている場合、「WINSプライマ リ」および「WINSセカンダリ」の設定をDHCPサーバーから取得することができます。



▲ 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

■ AppleTalkの設定

AppleTalkプロトコルは、MacintoshコンピュータからAppleTalk印刷を利用する場合には、必ず有効にし、適切な設定を行ってください。

1 管理者メニュー(1/2)から[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

2 [APPLETALK] を押します。

IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	IPsec

APPLETALK画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、[OK]を押します。

<u> 参加 設定/登録 </u>	2
APPLETALK	?
設定をして [OK] を押して <	(ださい。
APPLETALK使用 有効 無効	デバイス名。 MFP05213494 ゾーン名。 *
	++>+
	14 : 19 K

APPLETALK使用: AppleTalkを使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。 [デバイス名]:本機のデバイス名を入力します。

[ゾーン名]: AppleTalkゾーン名を入力します。ゾーン名がないネットワークに設定する場合は、デフォルトゾーン「*」を入力します。

補足

[デバイス名]および [ゾーン名]を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押し て入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP 🕨	ETHERNET	その他	IPsec .
ネットワーク 状態確認				

▲ 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

■ HTTPの設定

1

TopAccessやファイリングボックスなどWebベースのユーティリティを利用する場合には、HTTPネットワークサー バーサービスを有効にします。

管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。 🗌 設定/登録 Ĩ <u>_</u> @ ~ ファイル 設定 ネットワ 設定 Eメール 設定 機器設定 コピー設定 ファクス 設定 8 /----(m) リスト印刷/ は、「ト設定 プリンタ/ ファイリングボックス インターネット ファクス設定 はユリティ設定 無線LAN × 802.1X設定 閉じる ユーザ設定 管理者設定 2011/05/10 状況確認

ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [HTTP] を押します。

ネットワーク設定			?
IPv4	Pv6 IPX / SPX	NETWARE	SMB
	TTP ETHERNET	その他	I Psec
ネットワーク 状態確認	Q		
	更新		閉じる

HTTPプロトコル設定画面が表示されます。

3 下記の項目を設定し、[OK]を押します。

HTTP プロトコル設定		?
	ください。	
HTTPサーバー使用 有効	プライマリポート番号 80	
無効	セカンダリポート番号 8080	
SSL使用		
有効		
無効		
		_
	キャンヤル OK	<u> </u>

HTTPサーバー使用:HTTPネットワークサーバーサービスを使用する場合は、〔有効〕を押します。使用しない場合は、〔無効〕を押します。WebユーティリティのTopAccess、ファイリングボックスを使用する場合は、有効にしてください。

SSL使用: SSL (Secure Sockets Layer) を使用するかを選択します。有効にすると、TopAccessやファイリ ングボックス Webユーティリティの操作により通信されるデータは暗号化されます。

[プライマリポート番号]:HTTPアクセスするときに使用するポート番号を入力します。通常「80」を使用します。 [セカンダリポート番号]:WebユーティリティのTopAccessとファイリングボックスにアクセスするときのポー ト番号を入力します。通常「8080」を使用します。

補足

[プライマリポート番号] および [セカンダリポート番号] を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入 力したら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

▲ 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

IPv4 ►	IP∨6 ►	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	I Psec
APPLETALK ネットワーク	HTTP	ETHERNET	その他	I Pse

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

■ Ethernetの設定

Ethernetの速度を設定します。

1 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [ETHERNET] を押します。

I Pv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	IPsec
ネットワーク 状態確認		Û		

ETHERNETプロトコル設定画面が表示されます。

3 Ethernet速度のボタンを選び、[OK]を押します。

e-STUDIO6550C Series、e-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合

S	• 設定/登録
	ETHERNET プロトコル設定 ?
	設定をして [OK] を押してください。
	ETHERNET 通信速度/通信方式設定
	通信速度: 1000B4SE 全二重
	自動
	10BASE 10BASE 100BASE 100BASE 1000BASE 全二重 1000BASE 全二重 1000BASE 全二重 1000BASE

注 意

- 特定の Ethernet 速度のボタンを選択する場合は、接続しているネットワークの速度と同じ設定にする必要 があります。もし、Ethernetの設定が分からない場合は、[自動]を選択してください。
- 現在本機に適用されている通信速度は、ボタン上部に表示されています。リンクが検知できなかった場合には、「リンクを検出できませんでした」と表示されます。
- 設定を行ってもネットワークの接続が不安定な場合は、一度電源をオフ/オンしてください。

e-STUDIO456 Series、e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合

4	11 設定/登録			2
	ETHERNET プロトコノ	V設定		?
	設定をして [OK] を押して	ください。		
	ETHERNET 通信速度/通信方式	設定		
	通信速度:	100BASE 全二重		
	自動 (-100mB) (-10	1動 00MB)		
	10BASE 101 半二重 全:	ASE 二重	100BASE 全二重 1000BASE 全二重	Л
			キャンセル OK	J.
			14:19 状	

注意

- 特定の Ethernet 速度のボタンを選択する場合は、接続しているネットワークの速度と同じ設定にする必要 があります。もし、Ethernetの設定が分からない場合は、〔自動(-100MB)〕または〔自動(-1000MB)〕を 選択してください。
- [自動(-1000MB)] または[1000BASE 全二重]に設定した場合には、節電モードの設定画面で、[スーパースリープ]を[有効]にしても、スーパースリープモードには移行しません。
- 現在本機に適用されている通信速度は、ボタン上部に表示されています。リンクが検知できなかった場合には、「リンクを検出できませんでした」と表示されます。
- 設定を行ってもネットワークの接続が不安定な場合は、一度電源をオフ/オンしてください。



画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

■LDAPおよびフィルタリング機能の設定

LDAPディレクトリサービスを有効にすると、Eメール送信やインターネットファクス送信、ファクス送信時にLDAPサー バーから相手先を検索することができます。また、TopAccessでテンプレートを作成する際や、アドレス帳登録を行う 際に、LDAPサーバーから相手先を検索することもできます。

また、このメニューでは、IPフィルタリング機能およびMACアドレスフィルタリング機能を使用するかを選択すること ができます。

補足

LDAPディレクトリサービスの追加は、TopAccessを使用して操作します。ディレクトリサービスの登録の詳細につい ては、TopAccessガイド第8章「[管理者] タブ」を参照してください。

注意

LDAPディレクトリサービスが無効になっていると、Eメール送信時のユーザ認証時に送信者アドレスをLDAPサー バーから取得できなくなります。

2011/05/10 08:55 状況確認

🗌 設定/登録 f @ <u>∕</u>__[ネットワ 設定 コピー設定 ファクス 設定 ファイル
設定 Eメール 設定 機器設定 * @-⊕ ((p)) りない は、 ト設定 インターネット ファクス設定 はュリティ設定 ブリンタ/ ファイリングボックス 無線LAN V 閉じる 802.1X設定

管理者設定

管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。

ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

ユーザ設定

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [その他] を押します。

IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP .	ETHERNET	その他	IPsec
ネットワーク 状態確認			- O	

その他画面が表示されます。

3 下記項目を設定し、[OK]を押します。

			?
	押してください。		
LDAP使用	IPフィルタリング	MACアドレス フィルタリング	
有効無効	有効無効	有効 無効	
		キャンセルの	

LDAP使用:LDAPネットワークサービスを使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を 押します。

IPフィルタリング: IPフィルタリング機能を使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。

MACアドレスフィルタリング:MACアドレスフィルタリング機能を使用する場合は、[有効]を押します。使用 しない場合は、[無効]を押します。

4 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

	IPv4 ▶	IP∨6 ►	IPX / SPX	NETWARE	SMB
Т	APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	IPsec
	ネットワーク 状態確認				

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

■ IPセキュリティの設定

IPsecオプション (オプション)が導入されている場合、IPsec (IP Security Protocol) による暗号化通信が可能となります。

IPセキュリティの設定では、以下の操作を行えます。

- 現在適用されているポリシー名の確認
- IPsec通信の有効/無効の切り替え
- IPsecセッションのフラッシュ(リセット)

補足

IPsecに必要なポリシーの登録などは、TopAccessから行います。詳細は、TopAccessガイド 第8 章 [[管理者] タブ」 を参照してください。

注意

1

[IPsec] は、IPsecオプション(オプション)が導入されている場合のみ使用できます。



ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [IPsec] を押します。

	IPv4	IP∨6 ▶	IPX / SPX	NETWARE	SMB
	APPLETALK	HTTP 🕨	ETHERNET	その他	IPsec
	ネットワーク 状態確認				Q
-			更新		閉じる

IPセキュリティ画面が表示されます。

3 必要に応じて下記項目を設定し、[OK]を押します。



ポリシー名:現在適用されているポリシー名が表示されます。

[有効]: IPsec通信を使用します。

[無効]: IPsec通信を使用しません。

[セッション消去]: IPsec通信に使用するキーの漏えいや、セキュリティの侵害が発生した場合に、このボタンを 使用して、現在のセッションを手動で消去し、新しいセッションを開始させることができます。 [初期設定]: IPsecの設定を工場出荷時の状態に戻します。

補足

[初期設定]を押すと、操作の実行を確認するメッセージが表示されます。

▲ 必要に応じて他のネットワーク設定を続け、[更新]を押します。

<u>くれたいです。 認定 / 登録</u> ネットワーク設定				?
IPv4	IPv6	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK	HTTP	ETHERNET	その他	I Psec
ネットワーク 状態確認				
		更新	<u></u>	閉じる

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

■ ネットワーク状態確認

ネットワーク状態確認では、Ping機能とTraceroute機能を使用できます。 Ping機能では、本機からネットワーク上の各種サーバーへの接続状態を確認することができます。また、Traceroute機 能では、目的のサーバーまでのネットワーク経路を表示できます。



↑ 管理者設定メニュー(1/2)の[ネットワーク設定]を押します。

ネットワーク設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 【ネットワーク状態確認】を押します。

<u>輸 設定/登録</u> ネットワーク設定				?
IPv4	IPv6 ▶	IPX / SPX	NETWARE	SMB
APPLETALK ネットワーク 状態確認	HTTP	ETHERNET	その他	I Psec
	>	更新		閉じる

ネットワーク状態確認画面が表示されます。

3 目的のサーバーを選択し、[PING] または [TRACEROUTE] を押します。



実行結果が表示されます。

Pingを実行した場合、以下の画面が表示されます。

		2
PING		?
PING 172, 16, 16, 162 (172, 16, 16, 162) 56(84) bytes of dat	.a.	
64 bytes from 172.16.16.162: icmp_seq=1 tt1=128 time=0	.434 ms	\sim
64 bytes from 172.16.16.162: icmp_seq=2 tt1=128 time=0	.432 ms	
64 bytes from 172.16.16.162: icmp_seq=3 tt1=128 time=0).384 ms	1
64 bytes from 172,16,16,162: icmp_seq=4 tt1=128 time=0	.450 ms	_
172, 16, 16, 162 ping statistics		1
4 packets transmitted, 4 received, 0% packet loss, tim	ne 3079ms	
rtt min/avg/max/mdev = 0.384/0.425/0.450/0.024 ms		~
	キャンセル	閉じる
	15 : 58	状况確認

Tracerouteを実行した場合、以下の画面が表示されます。



注意

サーバーに到達可能なときは、実行結果のサーバーはIPアドレスで表示されますが、何らかの理由でサーバー に到達できない場合は、実行結果はホスト名で表示されます。

補足

目的のサーバーを選択する方法は、2つあります。 **設定されている各種サーバーを表示一覧から選択する場合**: 表示できるサーバーおよび対応プロトコルは、以下のとおりです。 - プライマリDNSサーバー(IPv4/IPv6)

- セカンダリDNSサーバー (IPv4/IPv6)
- プライマリWINSサーバー (IPv4)
- セカンダリWINSサーバー (IPv4)
- SMTPサーバー (IPv4/IPv6)
- POP3サーバー (IPv4/IPv6)

- プライマリSNTPサーバー (IPv4/IPv6)
- セカンダリSNTPサーバー (IPv4/IPv6)
- LDAPサーバー1
- LDAPサーバー2
- LDAPサーバー3
- LDAPサーバー4
- LDAPサーバー 5
- リモートサーバー1
- リモートサーバー2

手動で目的のサーバーを指定する場合:

サーバー名または、IPv4アドレス、IPv6アドレスを手入力します。手動入力欄を押すと、タッチパネルに文字 入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テン キーからも行えます。

注意

TopAccessの「共有フォルダに保管」でリモートサーバー1/リモートサーバー2のネットワークパスにWINS 名を入力した場合は、表示一覧からそれらのサーバーを選択してネットワーク状態確認操作を実行することは できません。この場合には、リモートサーバー1/リモートサーバー2のIPアドレスを手動で入力し、実行し てください。

4 [閉じる] を押します。



ネットワーク状態確認画面に戻ります。

コピー設定

最大コピー部数、自動両面モード、優先ソートモードなどのコピー操作に関する初期設定を変更します。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[コピー設定]を押します。



コピー設定画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

? 下記項目を設定し、 ▽を押します。

最大コピー部数	自動両面	ソートモード	
9	不可	ノンソート	
99	片面→両面	ステイプル	
999	両面→両面	ソート	3
	ユーザ	グループ	

最大コピー部数:許可する最大コピー部数のボタンを押します。

補足

設定できる最大コピー部数は、以下のとおりです。

- e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合:9999部
- e-STUDIO4540C Seriesまたはe-STUDIO456 Seriesをお使いの場合:999部

自動両面:自動両面原稿送り装置に原稿をセットしたときに初期値として適用される両面コピー設定を選択します。

- [不可]:両面コピー設定を [片面→片面] に設定します。
- [片面→両面]:両面コピー設定を [片面→両面] に設定します。
- [両面→両面]:両面コピー設定を [両面→両面] に設定します。
- [ユーザ]:自動両面原稿送り装置に原稿をセットしたときに、両面コピー設定の選択画面が自動的に表示されます。

ソートモード:初期設定のソートモードを設定します。ステイプルを選択時は左上にステイプルが初期値になります。ステイプルはオプションのフィニッシャが必要です。

2

3 下記項目を設定し、 ▽を押します。



オートカセットチェンジ:コピー操作を行う際に給紙元のカセットを手動で指定した場合にも、オートカセット チェンジ機能を有効にするか設定します。

[ON] を選択すると、コピー中に用紙がなくなった場合に、別のカセットからサイズが同一の用紙を給紙します。 [自動用紙選択] を押してコピー操作を行う際は、この機能は常に有効となります。[自動用紙選択] の詳細は、コ ピーガイド 第3 章「基本的なコピー機能」を参照してください。

注意

「特定用途」を「無し」以外に設定したカセットの用紙は、オートカセットチェンジの対象になりません。 カセットの「特定用途」の設定を確認または変更するときは、以下のページを参照してください。 □ P.32 「カセット」

異方向用紙の許可:[ON]を選択すると、コピー中に用紙がなくなった場合に、別のカセットから向きの異なる 同一サイズの用紙を給紙します。

補足

コピー中に用紙がなくなった場合の給紙動作は、以下のとおりです。 A4サイズの用紙にコピー中にオートカセットチェンジする場合の例です。

設定	項目	給紙	動作
オートカセットチェンジ	異方向用紙の許可	[自動用紙選択] 指定時	給紙元カセット指定時
ON	ON	A4およびA4-Rの用紙を給紙	A4およびA4-Rの用紙を給紙
ON	OFF	A4の用紙を給紙	A4の用紙を給紙
OFF	ON	_	_
OFF	OFF	-	_

ステイプル針無し時の印刷中断:サドルステッチ以外のステイプル処理を行っている際にステイプル針切れを起こした場合、印刷を中断するかを選択します。

[ON] を選択すると印刷を中断します。[OFF] を選択した場合はステイプルせずに印刷を続行します。

注意

サドルステッチの場合、ステイプル針切れを起こすと印刷は中断されます。

オートカラーの初期値:オートカラーコピー時の初期値モードを設定します。

注意

[オートカラーの初期値] は、e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示されます。

4 下記項目を設定し、[OK]を押します。



排紙トレイ自動切替(カスケード印刷):[ON]を選択すると、排紙トレイがいっぱいになった場合に排紙トレイ を自動的に切り替えて印刷を継続します。[OFF]を選択した場合は、印刷を中断します。 ジョブ強制続行(パンチ屑フル):[ON]を選択すると、ホールパンチユニット(オプション)のパンチ屑がフル

になった場合でもホールパンチ処理を行わずに印刷を継続します。[OFF]を選択した場合は、印刷を中断します。 **原稿外消去**:[ON]を選択すると、原稿外消去機能を使用する初期設定になります。

ファクス設定

FAXユニットや回線増設ユニット(オプション)が装着されていない場合は、[記録モード]の「切り捨て印刷」および 「縮小印刷」の設定のみ行えます。その他のファクス設定のメニューについては、GD-1250J/GD-1260J/GD-1270J FAX ユニット取扱説明書 第6 章「各種設定のしかた」を参照してください。

補足

- FAXユニット(オプション)が装着されていない場合には、このメニューで設定する項目は、インターネットファ クスによる原稿受信に適用されます。
- e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合、[ファクス設定] はスキャナキット(オプション)またはプリンタ/スキャナキット(オプション)が装着されている場合にのみ有効です。

■ 記録モードの設定

□ 切り捨て印刷と縮小印刷を設定する

インターネットファクスにより受信した原稿の印刷設定を行います。 印刷には、切り捨て印刷と縮小印刷の2つの設定があります。

切り捨て印刷: ON、OFF

- ON:原稿が印刷範囲を超えた場合、超えた長さが10mm以下であれば用紙印刷範囲を超える印刷範囲は切り捨てられます。
- OFF: 受信原稿の長さが用紙印刷範囲を超える場合は、2枚の用紙に分割して印刷されます。 *切り捨て印刷の詳細設定については、サービスエンジニアにお尋ねください。

縮小印刷:ON、OFF

- ON:受信原稿が記録紙より長い場合は、記録紙に収まるように縦方向に90%縮小し、記録紙に収まるよう印刷します。
- OFF: 受信原稿が記録紙の印刷範囲より長い場合は、2枚の用紙に分割して印刷されます。



▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[ファクス設定]を押します。

ファクス設定画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 設定項目(管理者設定)

2

2 [記録モード] を押します。

自局名登録 初期					
		線2設定	記録モード	復活送	
▲ 戻る					
ユーザ設定	管理者設	婝			

3 「切り捨て印刷」の [ON] または [OFF]、「縮小印刷」の [ON] または [OFF] を押し、 [OK] を押します。

<u>続 設定/登録</u> 記録モード			2
切り捨て印刷	両面印刷	縮小印刷	縦横交互排紙
OFF	ON OFF	ON OFF	OFF
	11		++>\tr
			信: 6 状况

登録した項目は、システム設定リストで確認することができます。 □ P.253 「システム設定リスト(管理者)」

記録モード画面が表示されます。

ファイル設定

本機の共有フォルダに保存されたファイルを何日保持するかを設定します。本機のハードディスク空き容量を確保するため、定期的に保存ファイルを削除したい場合に設定します。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の [ファイル設定] を押します。



メンテナンス画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 保存ファイルの自動削除を有効にします。

- 1) [ON] を押します。
- 2)保存したファイルを自動的に削除するまでの日数をテンキーから入力します。
 1から99日まで入力することができます。操作パネルの[クリア]ボタンを押すと、入力した値を消して入力し直すことができます。
- 3) [OK] を押し、設定を保存します。



補足

[OFF] を選択した場合は、そのまま [OK] を押し、ファイル設定を終了してください。

Eメール設定

このメニューでは、以下の項目を設定します。

注意

e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合、 [Eメール設定] はスキャナキット(オプション) またはプリンタ/スキャナキット(オプション)が装着されている場合にのみ有効です。

• Eメールメッセージのプロパティ

Eメール送信操作によって送信されるEメールメッセージの詳細を設定します。 以下の設定を行うことができます。

- 送信者アドレス
- 送信者名
- 件名
- 本文

• Eメールの分割送信サイズ

指定した分割サイズでEメール送信ジョブを分割して送信できます。ネットワークの通信量による通信エラーを少な くすることができます。

• Eメールの本文送信

Eメールを送信する際に、メッセージ本文を送信するかどうかを設定します。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の [Eメール設定]を押します。

🧌 設定/登録		?
(機器設定)	コピー設定 コピー設定 プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス プ ジェクス	▲ () () () () () () () () () ()
	レンジャーション リング印刷/ レポート設定	RLAN Bluetooth
ユーザパスワード変更	802,1X設定	閉じる
ユーザ設定	管理者設定	

Eメール設定画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 2 下記項目を設定し、[OK]を押します。

送信者 pser010example.com 送信者名 bser01 件名 週次報告 本文 週次販売報告です。添けファイルを:	分割送信サイズ 分割無 本文送信 有効 無効

[送信者アドレス]:本機のEメールアドレスを入力します。

[送信者名]:本機の名称を入力します。

[件名]: Eメール送信時に初期値として適用する件名を入力します。このボタンを押すと、件名画面が表示されます。

件名画面での操作については、「件名画面での操作」を参照してください。

[日付時刻付加]: Eメールの件名に日付や時刻を付加する場合は、 () にします。 () にすると、日付や時刻は付加されません。

[件名変更]: Eメールの件名を編集可能にする場合は、 🔂 にします。 🔒 にすると、ユーザは件名の編集をできなくなります。

[本文]: Eメール送信時に初期値として適用する本文メッセージを入力します。

分割送信サイズ:プルダウンメニューを押して、目的の分割送信サイズを選択します。分割しない場合は、[分割 無]を選択してください。

本文送信:本文を送信する場合は、[有効]を押します。送信しない場合は、[無効]を押します。

注意

Eメール送信を有効にするには「送信者アドレス」を必ず設定してください。

補足

[送信者アドレス]、[送信者名]、[本文]の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力した ら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

件名画面での操作

Eメールの件名を工場出荷時の設定にするか任意の件名を設定するか選択し、[OK]を押します。 [OK]を押すと、Eメール設定画面に戻ります。

<u> 参加 設定/登録</u> Eメール設定		?
	既定の件名 件名のなく 夕 マイズ・ク 週次報告	
		++>\tel (K

[既定の件名]: Eメールの件名を工場出荷時の設定にします。

【件名のカスタマイズ】: 任意の件名を設定します。このボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。件名を 入力したら、[OK] を押して入力を確定してください。入力可能文字数は、半角/全角とも128文字です。数字の 入力は、テンキーからも行えます。

インターネットファクス設定

このメニューでは、以下の項目を設定します。

注意

e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合、[インターネットファクス設定] はスキャナキット (オプション) またはプリンタ/スキャナキット(オプション)が装着されている場合にのみ有効です。

• インターネットファクスのプロパティ

インターネットファクスによって送信されるメッセージの詳細を設定します。 以下の設定を行うことができます。

- 送信者アドレス
- 送信者名
- 本文

• インターネットファクスの分割ページサイズ

指定した分割ページサイズでインターネットファクスを分割して送信できます。ネットワークの通信量による通信エ ラーを少なくすることができます。

• インターネットファクスの本文送信

インターネットファクスを送信する際に、メッセージ本文を送信するかどうかを設定します。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[インターネットファクス設定]を押します。



インターネットファクス設定画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」 2 下記項目を設定し、[OK]を押します。

		分割ページサイズ
	送信者 アトレス Juser01@example.com 送信者名 Juser01 本文 週次販売報告です。	か割無 ▼ 本文送信 有効
Ľ		無効

[送信者アドレス]:本機のEメールアドレスを入力します。 [送信者名]:本機の名称を入力します。 [本文]:本文メッセージを入力します。

分割ページサイズ:プルダウンメニューを押して、目的の分割ページサイズを選択します。分割しない場合は、 [分割無]を選択してください。

本文送信:本文を送信する場合は、[有効]を押します。送信しない場合は、[無効]を押します。

注意

インターネットファクス送信を有効にするには「送信者アドレス」を必ず設定してください。

補足

[送信者アドレス]、[送信者名]、[本文] の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力した ら、[OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

セキュリティ設定

このメニューでは、以下の操作を行います。

- 🚇 P.178 「証明書管理」
- □ P.186 「セキュアPDF」
- 🕮 P.188 「インテグリティチェック」

■ 証明書管理

1

デバイス証明書やCA証明書のインポートや、デバイス証明書のエクスポートを行います。

管理	理者設定メニ	ニュー(1/2)の [1	セキュリ	ノティ影	定]	を押します	F 。
	< 文字 前一部					?		
				⊳	@			
	機器設定 スット		ノアクス 設定 ▶	ファイル 設定 ▶	EX=ル 設定	1		
	-⊕ [((rj))	8	2		
	129-ネット ファクス設定 ▶	い設定 リスト印刷/	プリンタ/ ファイリングボックス	無線LAN ▶	Bluetooth	~		
	ユーザパスワード		2.1X設定		閉じ	3		
	ユーザ設定	管理者語	定	2014	KE (40			
				2011/2	3:5 状況	寉認 ▶		

セキュリティ画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [証明書管理] を押します。

<u> 参加 設定 / 登録</u> セキュリティ		?
	証明書管理 セキュアPDF チェック	
	閉じる	
-	14:33 状况雌	30 ×

証明書管理画面が表示されます。


□ P.179「デバイス証明書をインポートする」
 □ P.182「CA証明書をインポートする」
 □ P.184「デバイス証明書をエクスポートする」

補足

本機に証明書をインポートする場合は、インポートしたい証明書をあらかじめUSBメディアのルートに保存しておいてください。

デバイス証明書をインポートする

1 【インポート】を押します。

<u> </u>	2
	閉じる

証明書インポート画面が表示されます。

2 「デバイス証明書」を押します。

 ・ ・ ・ ・ 		2
	デバイス証明書	
		閉じる
-		14:34 状况確認

USBメディアの装着を促すメッセージが表示されます。

3 証明書を保存したUSBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。



ファイルを選択する画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。

4	イン	ポートしたい証明書を選択し、	[OK]	を押します。
	4	武定/登録 武定/登録 武法 公式 公试 公式 公式 公式 公式 公式 公式 公式 公		
		証明書インポート		?
		インストールするファイルを選択してください。		
		ファイル一覧		
		vista=20.pt× mfp=141.pf×		
				001
		9		001
		++	even	
			2011/00/1	

• 証明書が「.pfx」または「.p12」ファイルの場合は、パスワード入力画面が表示されます。 次の手順に進んでください。

• 証明書が上記以外のファイルの場合は、インポートが開始されます。 手順8に進んでください。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

5 [パスワード] を押します。

**** ****		
-	キャンセル	OK

入力画面が表示されます。

6 パスワードを入力し [OK] を押します。

*****_
$\leftarrow \rightarrow$
Basic •
\begin{aligned} \begin{aligned} \begin{aligned} & 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 0 & - & + \\ & Q & W & E & R & T & Y & U & 1 & 0 & P & [& 1 & Y & + \\ & A & S & D & F & G & H & J & K & L & ; & ' & + \\ & A & S & D & F & G & H & J & K & L & ; & ' & + \\ & A & S & D & F & G & H & J & K & L & ; & ' & + \\ & A & S & D & F & G & H & J & K & L & ; & ' & + \\ & Z & X & C & V & B & N & M & . & . & . & . & . & . & . & . & .

- 入力したパスワードは、*(アスタリスク)で表示されます。数字の入力は、テンキーからも行えます。
- パスワード入力画面に戻ります。

7 [OK] を押します。

インポートが開始されます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

8 インポートが終了したら、[OK] を押します。

	~
加速が一番に合うしましょ	
処理が止吊に元子しました。	
OK _	
(h	
USBメディアを取り外せます。	
	閉じる
	処理が正常に完了しました。 (K USBメディアを取り外せます。

セキュリティ画面に戻ります。

9 USBメディアを取り外します。

CA証明書をインポートする

1 【インポート】を押します。

証明書管理	?
	閉じる

証明書インポート画面が表示されます。

2 [CA証明書] を押します。

証明書インポート		?
	デバイス証明書 CA証明書	
		閉じる

CA証明書画面が表示されます。

3 CA証明書のエンコード方式を選択します。

CA証明書		?
*P		
11	PEM DER	
11		9
11		
II		
		閉じる

USBメディアの装着を促すメッセージが表示されます。

▲ 証明書を保存したUSBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。



ファイルを選択する画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。

証明書インポート			?
インストールするファ	イルを選択してください。		
	ファイル一覧		
certnew.cer	- On		
S_CertFile.crt	(Ŷ		001
	-		
		+77070	h

5 インポートしたい証明書を選択し、[OK]を押します。

インポートが開始されます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

6 インポートが終了したら、[OK] を押します。

セキュリティ		?
確認		
	処理が正常に完了しました。	
	(K)	
	USBメディアを取り外せます。	
		閉じる
		11 英 状况確認

セキュリティ画面に戻ります。

7 USBメディアを取り外します。

デバイス証明書をエクスポートする

補足

エクスポートされるファイル形式は、PEM(「.crtファイル」)です。

1 [エクスポート] を押します。

· 設定/登録 証明書管理	2
	閉じる

USBメディアの装着を促すメッセージが表示されます。

2 USBメディアを本機のUSBポートに接続し、[OK]を押します。

	1. 設定/登録	2
	証明書エクスポート	?
F		
	USBメディアを装着して[OK]を押してください。	
		11
		11
		11

証明書エクスポート画面が表示されます。

補足

USBポートの正確な位置については、かんたん操作ガイド 第1 章「使用前の準備」を参照してください。



エクスポートが開始されます。

注意

データの転送が完了するまで絶対にUSBメディアを取り外さないでください。データの転送中にUSBメディア を取り外すと、USBメディアが破損する恐れがあります。

4 エクスポートが終了したら、[OK]を押します。

<u>くるの 設定/</u> * セキュリティ	登録	?
	確認	⁻
	処理が正常に完了しました。	
	しいレメディアを取り外でよう。	8810 2
	2007/00/0 14:41	閉じる

セキュリティ画面に戻ります。

5 USBメディアを取り外します。

■ セキュアPDF

本機でスキャンしたデータを暗号化PDFとして生成する際に適用する、暗号化設定の初期値を設定します。また、暗号 化PDF強制モードの有効/無効を切り替えます。

補足

本セキュリティ設定は、共有フォルダ/USBに保管操作およびEメール送信操作に適用します。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[セキュリティ設定]を押します。



セキュリティ画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [セキュアPDF] を押します。



PDFセキュリティ設定画面が表示されます。

3 暗号化PDFを生成する際に適用する初期値を設定し、[OK]を押します。



[ユーザパスワード]:暗号化PDFを開くために必要なパスワードを入力します。工場出荷時の状態では、ユーザ パスワードは設定されていません。

ユーザパスワードに認証コードを使用:ユーザ認証のユーザ名をユーザパスワードに使用する場合は、[有効]を 押します。ユーザ認証のユーザ名を使用せず、ここで設定するユーザパスワードを使用する場合は、[無効]を押 します。

[マスタパスワード]: PDFの暗号化設定を変更するために必要なパスワードを入力します。工場出荷時の状態では、マスタパスワードは設定されていません。

暗号化レベル:生成するPDFの暗号化レベルを選択します。

- [128bit AES]: Acrobat 7.0、PDF V1.6に互換性のある暗号化レベルを設定します。
- [128bit RC4]: Acrobat 5.0、PDF V1.4に互換性のある暗号化レベルを設定します。
- [40bit RC4]: Acrobat 3.0、PDF V1.1に互換性のある暗号化レベルを設定します。

強制暗号化:本機でスキャンしたデータを出力する際に、強制的に暗号化PDFのみを許可する場合は、[有効]を 押します。他のファイル形式(JPEGやTIFFなど)を許可する場合は、[無効]を押します。 **権限**:暗号化PDFに対する権限を選択します。

- 印刷:印刷を許可します。
- 文書の変更:文書の変更を許可します。
- 内容の抽出:内容のコピーと抽出を許可します。
- アクセシビリティ:アクセシビリティを有効にします。

補足

[ユーザパスワード] および [マスタパスワード] を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、 [OK] を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

注意

- ユーザパスワードとマスタパスワードに同じパスワードを設定することはできません。
- ユーザパスワード、マスタパスワードともに1文字以上32文字以下で設定してください。入力したパスワードは、「*」で表示されます。
- ユーザパスワードの表示欄横の鍵アイコンが反転表示され有効な場合(

)は、ユーザはパスワードを
 変更することはできません。
- マスタパスワードの表示欄横の鍵アイコンが反転表示され有効な場合() は、ユーザは暗号化レベル および権限を変更することはできません。
- [40bitRC4] を選択した状態で、[内容の抽出] または [アクセシビリティ] の一方を選択しても、両方の 設定が有効になり、また一方を取り消しても両方が無効になります。
- 強制暗号化モードを[有効]に設定すると、暗号化PDF以外のファイル形式(JPEGやTIFFなど)を本機から出力することは禁止されます。また、暗号化PDFを生成できない以下の共有フォルダに保管機能は、使用できなくなります。 コピー&ファイル ファクス&ファイル

インターネットファクス&ファイル ネットワークファクス&ファイル

■ インテグリティチェック

このメニューでは、以下のインテグリティチェックを行います。

• [最小限]

セキュリティ機能を実行する実行コード、およびセキュリティ実行コードが参照するデータをチェックします。

- 〔全て〕
 全ての実行コード、およびセキュリティ実行コードが参照するデータをチェックします。
- 1 管理者設定メニュー(1/2)の[セキュリティ設定]を押します。

< 文字 100 4			?
機器設定 ポットワーク 設定	コピー設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 設定 プ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	▲▲) ファイル 設定	
(小)- か) パク- か) アバス設定 サキュリティ設定	リストEP展// リストEP展// レポート、設定	(作)) 無線LAN	
ユーザパスワード変	802.1X設定		引じる
ユーザ設定	管理者設定		

セキュリティ画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 【インテグリティチェック】を押します。

<u>新設定/登録</u> セキュリティ	?
証明書管理	セキュアPDF インテグリティ チェック
	団しる (4:4) 状況確認 ▶

インテグリティチェック画面が表示されます。

3 実行したいチェック操作に応じて、操作を続けます。

<u>an</u> 5	양定/登録
72	[/] テグリティチェック ?
	最小限 全て 、 開じる
	14:44 状况储認
P.189)「必要最低限のデータをチェックする」
P.190)「すべてのデータをチェックする」

必要最低限のデータをチェックする

▲ 【最小限】を押します。

インテグリティチェック		?
	最小限・全て・	
		閉じる

チェック実行の確認画面が表示されます。



インテグリ	ティチェック ?	ŀ
 	確認	
11	よろしいですか?	
11	処理に数分かかります	
11	0K キャンセル	
11		
II——		
	閉じる	

チェックが行われ、完了画面が表示されます。

注意

- インテグリティチェックが完了するまでに時間がかかることがあります。
- 本機でジョブが処理されているときなどに [OK] を押すと、警告画面に「他のジョブまたは管理者機能を 実行中のため、処理できません。」と表示されます。この場合には [閉じる] を押し、ジョブの処理が終了 してから、再度実行してください。
- データに改ざんなどのエラーが検出されると、サービスコール画面が表示されます。この場合は、弊社サービスエンジニアにご連絡ください。
- 3 [OK]を押して、本機を再起動します。

実行中	ee alok	?
	確認	
	処理が正常に完了しました。 [OK]ボタンを押してMFPを再起動してください。	
	ОК	
II	E C	
	キャンセル	
-	16:20	状)光確認

本機が再起動されます。

すべてのデータをチェックする

1 [全て] を押します。

インテグリティチェック		?
	最小限 全て 、	
		閉じる

チェック実行の確認画面が表示されます。



インテグリティ	′チェック	?
-	産認	
	よろしいですか?	
	処理に数分かかります	
	Ŷ	
-		閉じる

チェックが行われ、完了画面が表示されます。

注意

- インテグリティチェックが完了するまでに時間がかかることがあります。
- 本機でジョブが処理されているときなどに [OK] を押すと、警告画面に「他のジョブまたは管理者機能を 実行中のため、処理できません。」と表示されます。この場合には [閉じる] を押し、ジョブの処理が終了 してから、再度実行してください。
- データに改ざんなどのエラーが検出されると、サービスコール画面が表示されます。この場合は、弊社サービスエンジニアにご連絡ください。
- 3 [OK] を押して、本機を再起動します。

実行中			?
	確認		
11			
11	処理が正常に完了しました。 [OK]ボタンを押してMFPを再起動してくださ	6%	
11	OK		
11			
11			
	++	ンセル	

本機が再起動されます。

レポート出力設定

このメニューでは、以下のレポートの出力設定を行います。

• 通信記録出力

本機では、2種類の通信管理記録が出力できます。通信管理記録は自動的に印刷するか手動で印刷するか選択できます。「自動的に印刷する」を選択した場合、送信管理記録、受信管理記録を何回通信後に印刷するかを設定することができます。

補足

管理記録は設定した通信数を超えると古いものから削除されます。TopAccess(管理者モード)からCSVファイルと してエクスポートし、ファイルにすると新しいものから100件の管理記録を保存することができます。

通信結果表

すべての通信終了後に、通信結果表を印刷することができます。通信タイプごとに、通信結果表を印刷する状態を選 択することができます。

通信受付表

通信受付表の設定では、本機のメールボックスに原稿を受信したときに通信受付表を印刷するかどうかを設定しま す。この設定は、以下のメールボックス通信ごとに通信受付表を印刷するかどうかを設定できます。

- 中継子局:中継局として親局から中継送信を受信したとき
- **ローカル**:本機のメールボックスに原稿を予約したとき
- リモート:他のファクス機から本機のメールボックスに原稿を予約したとき

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[リスト印刷/レポート設定]を押します。



リスト印刷/通信レポート設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [レポート出力設定]を押します。

🗌 設定/登録			?
ビガット上 出力設定 リスト印刷			
▲ 戻る			
ユーザ設定	管理者設定		
		2011/05/10	状況確認

通信レポート出力設定メニューが表示されます。

3 設定したいレポート出力に応じて、操作を続けます。



通信記録出力を設定する

[通信記録出力]を押します。 1

🧌 設定/登録		?
	通信記録出力」通信結果表」通信受付表	
▲ 戻る		
ユーザ設定	管理者設定 2011/05/10	状识確認

通信記録出力画面が表示されます。

- 2 必要に応じて下記項目を設定し、[OK]を押します。

武学、学校部長の「学校会」 「「「「「「「」」」 「「」」 「				?
自動印刷 ON OFF	送信管理記録 40 120	受信管理記録 40 120)	
		+	ヤンセル	

自動印刷:送信管理記録と受信管理記録を自動的に印刷したい場合に[ON]を押します。[ON]を押すと指定 回数の通信が終了すると自動的に送信管理記録、受信管理記録を印刷します。 送信管理記録:送信管理記録に印刷する送信回数を指定する回数ボタンを押します。 受信管理記録:受信管理記録に印刷する受信回数を指定する回数ボタンを押します。

通信結果表を設定する

1 [通信結果表] を押します。

< 輸設定/登録		?
	通信記録出力」通信結果表通信受付表	
▲ 戻る	$\mathbf{\nabla}$	
ユーザ設定	管理者設定 2011/05/19	状況確認

通信結果表画面が表示されます。

2 通信ごとに結果表を印刷する状態を設定し、 ▽を押します。 **初 設定 / 登金** 通信結果表 ? ~ ダイレクト送信 ポーリング メモリ送信 同報送信 OFF OFF OFF OFF 常時 常時 常時 常時 エラー時 キャンセル 0k

[OFF]:通信結果表を印刷しない場合に押します。 [常時]:通信結果表を常に印刷する場合に押します。 [エラー時]:通信エラーが発生したときに印刷する場合に押します。

注意

「ダイレクト送信」および「ポーリング」はFAXユニット(オプション)が装着されている場合のみ設定できます。

「メモリ送信」または「同報送信」で[常時]または[エラー時]を選択した場合には、タッチパネルに「原稿付加?」と表示されます。送信した原稿の最初のページを付加して通信結果表を印刷したい場合は、[はい]を押します。原稿を付加しない場合は、[いいえ]を押します。



3 通信ごとに結果表を印刷する状態を設定し、[OK]を押します。

設定をして【OK】を押してください。 中継親局結果表 中継子局 0FF 0FF 0FF 0FF	<u> </u>
中報社教授同時高米法で 中報とす/声) 中報生作用 OFF OFF OFF OFF	
常時	2
<u>エラー時</u> , エラー時, エラー時,	2
キャンセル OK	

注意

「中継親局結果表」、「中継子局」および「中継孫局」はFAXユニット(オプション)が装着されている場合の み設定できます。

各ボタンで[常時]または[エラー時]を選択した場合には、タッチパネルに「原稿付加?」と表示されます。送 信した原稿の最初のページを付加して通信結果表を印刷したい場合は、[はい]を押します。原稿を付加しない場 合は、[いいえ]を押します。

	?
またをひてて 確認 中継親局は 6FF 原稿付加? 第時 エラー はい レリンえ キャンセル	
- ++>t	гль ОК

通信受付表を設定する

1 [通信受付表] を押します。

		通信記録出	カ 通信	结果素	\ <u>₩/==</u> 1/4≠	1	
		通信記録出ス	力 通信	社里主	`#/=#/++		
			<u> </u>		III ZIIX	3	
▲ 戻る							
ב	ザ設定		管理者設定	È			

通信受付表画面が表示されます。

2 通信ごとに受付表を印刷するかを設定し、[OK]を押します。



中継子局:親局から中継送信を受信したときに通信受付表を印刷する場合は、[ON]を選択します。

ローカル:本機のメールボックスにローカルからの文書を受信したときに通信受付表を印刷する場合は、[ON]を 選択します。

リモート:本機のメールボックスに他の機からリモートで文書を受信したときに通信受付表を印刷する場合は、 [ON] を選択します。

リスト印刷

NIC設定ページ、システム設定リスト、PS3とPCLフォントのリストを印刷します。

- * 各リストの印字例は、以下のページを参照してください。
- 🛄 P.246 「リスト印字例」
- ↑ 管理者設定メニュー(1/2)の[リスト印刷/レポート設定]を押します。



リスト印刷/通信レポート設定メニューが表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 [リスト印刷]を押します。

< 翻 設定/登録			?
レポート 出力設定 レポート リスト印刷			
▲ 戻る ユーザ設定	管理者設定	2011/(5/10	1 Diant-22

リスト画面が表示されます。

3 印刷したいリストのボタンを押します。

リストの種	額を選択してくだる	žΩ		
	NIC 設定ページ	システム 設定リスト	PS3 フォントリスト	PCL フォントリスト
				閉じる

選択したリストが印字されます。

プリンタ/ファイリングボックス設定

印刷ジョブまたはファイリングボックス文書の印刷に適用するプリンタ設定を設定します。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)の[プリンタ/ファイリングボックス]を押します。



プリンタ/ファイリングボックス画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □□ P.77 「管理者設定メニューに入る」

2 必要に応じて下記項目を設定し、 ≥を押します。

加設定/登録 プリンタ/ファイリング	ボックス			?
オートカセット チェンジ	異方向用紙 の許可	ステイプル針無 し時の印刷中断	ジョブ強制続行 (排紙先設定違い)	
ON	ON OFF	ON OFF	ON OFF	1
				~
		-	キャンセル 04	ᠿ

オートカセットチェンジ:印刷を行う際に用紙の給紙元に特定のカセットを指定した場合にも、オートカセット チェンジ機能を有効にするか設定します。

[ON] を選択すると、印刷中に用紙がなくなった場合に、別のカセットからサイズが同一の用紙を給紙します。 用紙の給紙方法で[自動カセット選択]を選択して印刷を行う際は、この機能は常に有効となります。プリンタ のプロパティ 画面の詳細は、**印刷ガイド 第2 章「Windows アプリケーションから印刷する」**および**第3 章 「Macintosh アプリケーションから印刷する」**を参照してください。

異方向用紙の許可:[ON]を選択すると、印刷中に用紙がなくなった場合に、別のカセットから向きの異なる同 ーサイズの用紙を給紙します。

補足

印刷中に用紙がなくなった場合の給紙動作は、以下のとおりです。 A4サイズの用紙に印刷中にオートカセットチェンジする場合の例です。

設定項目		給紙	動作
オートカセットチェンジ	異方向用紙の許可	[自動カセット選択] 指定時	給紙元カセット指定時
ON	ON	A4およびA4-Rの用紙を給紙	A4およびA4-Rの用紙を給紙
ON	OFF	A4の用紙を給紙	A4の用紙を給紙
OFF	ON	_	_
OFF	OFF	-	_

ステイプル針無し時の印刷中断:サドルステッチ以外のステイプル処理を行っている際にステイプル針切れを起こした場合、印刷を中断するかを選択します。

[ON] を選択すると印刷を中断します。[OFF] を選択した場合はステイプルせずに印刷を続行します。

注意

サドルステッチの場合、ステイプル針切れを起こすと印刷は中断されます。

ジョブ強制続行(排紙先設定違い):排紙先に出力できないサイズやタイプの用紙が印刷ジョブの2ページ目以降 に含まれている場合、排紙先を自動的に切り替えて印刷を継続するかを選択します。

[ON] を選択すると排紙先を自動的に切り替えて印刷を継続します。[OFF] を選択した場合は印刷を中断します。

3 下記項目を設定し、[OK]を押します。



排紙トレイ自動切替(カスケード印刷):[ON]を選択すると、排紙トレイがいっぱいになった場合に排紙トレイ を自動的に切り替えて印刷を継続します。[OFF]を選択した場合は、印刷を中断します。

ジョブ強制続行(パンチ屑フル):[ON]を選択すると、ホールパンチユニット(オプション)のパンチ屑がフル になった場合でもホールパンチ処理を行わずに印刷を継続します。[OFF]を選択した場合は、印刷を中断します。 プライベート印刷/ホールド印刷の自動リリース:本機へのログイン時に、プライベート印刷ジョブやホールド印 刷ジョブを自動的に印刷するかを設定します。

[ON] を選択すると、本機にログインしたユーザのプライベート印刷ジョブやホールド印刷ジョブがログイン時 に自動的に印刷されます。[OFF] を選択した場合は、それらのジョブを印刷するにはタッチパネルでの操作が必 要になります。

プライベート印刷やホールド印刷については、**印刷ガイド**の以下の章を参照してください。

- 第2章 Windowsアプリケーションから印刷する
- 第3章 Macintoshアプリケーションから印刷する
- 第4章 UNIX/Linux環境から印刷する
- 第5章 操作パネルから印刷ジョブを管理する

補足

[プライベート印刷/ホールド印刷の自動リリース]は、ユーザ認証が有効な場合に使用することができます。

無線LAN/Bluetooth

無線LANモジュール(オプション)が装着されている場合は、[無線LAN]から無線LANモジュールの設定を行うことができます。無線LAN設定については、GN-1060無線LANモジュール取扱説明書 第1 章「無線LANの設定」を参照してください。

Bluetoothモジュール (オプション) が装着されている場合は、[Bluetooth] からBluetoothモジュールの設定を行うこ とができます。Bluetooth設定については、GN-2010/GN-2020 Bluetoothモジュール取扱説明書 第1 章 [Bluetoothを設 定する] を参照してください。

ユーザパスワード変更

本機で内部認証機能を使用している際に、ユーザが設定されている認証パスワードを忘れてしまった場合などに、管理者 メニューからそのユーザのパスワードを変更できます。

▲ 管理者設定メニュー(1/2)で、[ユーザパスワード変更]を押します。



パスワード変更画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」

注意

[ユーザパスワード変更]は、内部認証機能が有効な場合のみ使用できます。内部認証機能を有効に設定する には、TopAccessの管理者モードから操作します。詳細は、TopAccessガイド 第8 章「[管理者] タブ」を参 照してください。

2 ユーザパスワードを変更し、設定を保存します。

- 1) [ユーザ名]を押して、認証パスワードを変更するユーザ名を入力します。
- 2) [新しいパスワード] を押して、新しいパスワードを入力します。
- 3) [新しいパスワードの確認]を押して、新しいパスワードを再度入力します。
- 4) [OK] を押します。



ユーザパスワードが変更されます。

補足

- 上記ボタン([ユーザ名]、[新しいパスワード]および[新しいパスワードの確認])を押すと、文字入力 画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキー からも行えます。
- [新しいパスワード] および [新しいパスワードの確認] ボックスに入力されたパスワードは、* (アスタ リスク) で表示されます。

有線LAN環境における802.1X認証を設定します。

本機が対応する認証方式は、以下のとおりです。

- EAP-MSCHAP v2
- EAP-MD5
- EAP-TLS
- PEAP
 - 内部認証方式には、以下のプロトコルが選択できます。 - EAP-MSCHAP v2
- EAP-TTLS
 - 内部認証方式には、以下のプロトコルが選択できます。
 - PAP
 - CHAP
 - EAP-MSCHAP v2
 - EAP-MD5

802.1X認証機能を使用するには、必要に応じてTopAccessで証明書を本機にインストールします。インストールが必要な証明書は以下のとおりです。

認証方式	内部認証方式	CA証明書	ユーザ証明書
EAP-MSCHAP v2	—	—	—
EAP-MD5	—	—	—
EAP-TLS	—	要	要
PEAP	EAP-MSCHAP v2	要	—
EAP-TTLS	PAP	要	—
	CHAP	要	—
	EAP-MD5	要	—
	EAP-MSCHAP v2	要	_

補足

1

証明書のインストール方法については、TopAccessガイド 第8 章「[管理者] タブ」を参照してください。

選択する認証方式によって、設定方法は異なります。

■ 802.1X認証をセットアップする

管理者設定メニュー(1/2)で、[802.1X設定]を押します。 🗌 設定/登録 Î **∕**_ @ コピー設定 ファクス 設定 ファイル 設定 Eメール 設定 機器設定 小豆定 * ┣-⊕ (m)) りない は、 ト設定 インターネット ファクス設定 はュリティ設定 プリンタ/ ファイリングボックス 無線LAN ~ 閉じる 802.1X設定 ユーザ設定 管理者設定 2011/05/10 08:55 状況確認

有線用802.1X設定画面が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 2 下記項目を設定し、「次へ」を押します。



802.1X:802.1X認証を使用する場合は、[有効]を押します。使用しない場合は、[無効]を押します。 [設定確認]:現在の設定と認証状態を確認します。

[初期設定]:802.1Xの設定を工場出荷時の状態に戻します。

注意

[設定確認]は、802.1X認証を[有効]にすると使用できます。

補足

802.1X認証を「有効」から「無効」に切り替えた場合は、[次へ]を押し、設定内容の確認画面で[更新]を 押して、設定を終了してください。

3 設定したい802.1X認証に応じて、操作を続けます。

<u> </u>	登録 ? X 設定 ?
認証方法を運	
	-MSCHAP EAP-MO5 EAP-TLS PEAP EAP-TTLS ・2 キャンセル 戻る 次へ
	08:43 状况確認
🕮 P.203 「	EAP-MSCHAPv2を設定する」

- □ P.204 [EAP-MD5を設定する]
- □ P.205 [EAP-TLSを設定する]
- □ P.206 「PEAPを設定する」
- 🚇 P.208 「EAP-TTLSを設定する」

EAP-MSCHAPv2を設定する

▲ [EAP-MSCHAPv2]を押し、[次へ]を押します。



有線用802.1X設定(EAP-MSCHAPv2) 画面が表示されます。

2 下記項目を設定し、[次へ]を押します。

EAPユーザ名 User001	
パスワード	
パスワード再入力	

[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

補足

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

3 設定内容を確認し、[更新]を押します。

	?
以下の設定を確認して下さい	
EAPの方式	: EAP-MSCHAP V2
ユーザ名	: User001
パスワード	: dosepsede
王 更	新 4ヤンセル 戻る
<u>1</u>	09:44 状况確認

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。



有線用802.1X設定(EAP-MD5)画面が表示されます。

2 下記項目を設定し、[次へ]を押します。

active reviet for	
EAPユーザ名 , User001	
パスワード	
パスワード再入力	

[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

補足

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してく ださい。数字の入力は、テンキーからも行えます。

3 設定内容を確認し、[更新]を押します。

	2
以下の設定を確認して下さい	
EAPの方式	: EAP-MD5
ユーザ名	: User001
パスワード	I 特许特许特特特
更新	キャンセル 戻る
	08:46 状况4维部

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

EAP-TLSを設定する

注 意

認証機能を設定する前に、CA証明書およびユーザ証明書を本機にインストールしてください。インストール方法は、 TopAccessガイド 第8 章「[管理者] タブ」を参照してください。

▲ [EAP-TLS] を押し、[次へ] を押します。



有線用802.1X設定(EAP-TLS)画面が表示されます。

2 下記項目を設定し、[次へ]を押します。

EAPのユ・	ーザー名を入力して下さい	
	EAPユーザ名 MFP05213494	Ŋ
	ユーザ証明書のCommon Nameをユーザ名に使う 有効 無効	J

[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。

ユーザ証明書のCommon Nameをユーザ名に使う:本機にインストールされているユーザ証明書のCommon Name (コモンネーム)をEAPユーザ名に設定する場合は、[有効]を押します。

注 意

「ユーザ証明書のCommon Nameをユーザ名に使う」を[有効]に設定すると、[EAPユーザ名]を入力することはできません。

補足

[EAPユーザ名]を押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定して ください。数字の入力は、テンキーからも行えます。 3 設定内容を確認し、[更新]を押します。



画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

PEAPを設定する

注意

- 認証機能を設定する前に、CA証明書を本機にインストールしてください。インストール方法は、TopAccessガイド第8章「[管理者] タブ」を参照してください。
- Windows Server 2008では、PEAPは使用できません。
- **1** [PEAP] を押し、[次へ] を押します。

<u> 設定/登録 </u> 7 前期802.1X 設定 ?
認証方法を選択して下さい
EAP-MSCHAP EAP-MD6 EAP-TLS PEAP EAP-TTLS
キャンセル 戻る 次へ

有線用802.1X設定(PEAP)画面が表示されます。



有線用802.1X設定(EAP-MSCHAPv2)画面が表示されます。

2 内部認証方式に [EAP-MSCHAPv2] を選択し、 [次へ] を押します。



[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK] を押して入力を確定してく ださい。数字の入力は、テンキーからも行えます。

▲ 設定内容を確認し、[更新]を押します。

EAPO) 力式。	: PEAP
ユーザ名	: User001
パスワード	- sostesteste
内部認証方式	: EAP-MSCHAP V2
	ユーザ名 パスワード 内部認証方式

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

補足

EAP-TTLSを設定する

注 意

認証機能を設定する前に、CA証明書を本機にインストールしてください。インストール方法は、**TopAccessガイド** 第8 章 「[管理者] タブ」を参照してください。

▲ [EAP-TTLS] を押し、[次へ] を押します。



有線用802.1X設定(EAP-TTLS)画面が表示されます。

2 設定したい内部認証方式に応じて、操作を続けます。

			2/登録	2
		有線用802	2.1% 設定	?
		内部認証	方法を選択して下さい	
		(EAP-MSCHAP PAP CHAP EAP-MD5 メ2 キャンセル 戻る 次	
m	Ρ	208	「内部認証/「FAP_MSCHAP」2を設定する」	
bd	1-	.200	I PYOPONOLICLAI - MOUTAFV22002 93	
Q	Ρ	.209	「内部認証にPAPを設定する」	
Ø	Ρ	.210	「内部認証にCHAPを設定する」	

□ P.211 「内部認証にEAP-MD5を設定する」

内部認証にEAP-MSCHAPv2を設定する



有線用802.1X設定(EAP-MSCHAPv2)画面が表示されます。



[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK] を押して入力を確定してく ださい。数字の入力は、テンキーからも行えます。

3 設定内容を確認し、[更新]を押します。

EAPの方式	: EAP-TTLS
ユーザ名	: User001
パスワード	- 将全球南部市场
内部認証方式	: EAP-MSCHAP v2

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

内部認証にPAPを設定する

1 [PAP] を押し、[次へ] を押します。

有線用80	正/学校 2.1X 設定 (大法が)期日 ブナキロン	?
	EAP-NSCHAP PAP CH	AP EAP-MD5

有線用802.1X設定(PAP)画面が表示されます。

補足

2 下記項目を設定し、「次へ」を押します。



[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

補足

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してく ださい。数字の入力は、テンキーからも行えます。

3 設定内容を確認し、[更新]を押します。

. Larries	LAF 00/JBG
	コ ー ナギ - ク
. USETOUT	
. deskaledade	ハスリート
: PAP	内部認証方式

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

内部認証にCHAPを設定する

1 [CHAP] を押し、[次へ] を押します。

有線用80 内部認証	2.1X 設定 汚法を選択して下さい	١			?
	EAP-MSCHAP V2	РАР	СНАР	EAP-MD5	
			キャンセル	戻る	次へ

有線用802.1X設定(CHAP)画面が表示されます。



[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK] を押して入力を確定してく ださい。数字の入力は、テンキーからも行えます。

3 設定内容を確認し、[更新]を押します。

EAPの方式	: EAP-TTLS	
ユーザ名	: User001	
パスワード	. *******	
内部認証方式	: CHAP	

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

内部認証にEAP-MD5を設定する

1 [EAP-MD5] を押し、[次へ] を押します。

有線用802.1	X 設定					?
1 (Lao Jorne 1997)	EAP-MSCHAP V2	РАР	СНАР	EA	P-MD5)
			キャンセル	戻る		次へ

有線用802.1X設定(EAP-MD5)画面が表示されます。

補足

2 下記項目を設定し、「次へ」を押します。



[EAPユーザ名]: EAPユーザ名を入力します。 [パスワード]:認証パスワードを入力します。 [パスワード再入力]:認証パスワードを再入力します。

補足

上記の各ボタンを押すと、文字入力画面が表示されます。値を入力したら、[OK]を押して入力を確定してください。数字の入力は、テンキーからも行えます。

3 設定内容を確認し、[更新]を押します。

		?
以下の設定を確認して下さい		
EAPの方式	: EAP-TTLS	
ユーザ名	: User001	
パスワード	: toporto	
内部認証方式	: EAP-MD5	
更	新 ▲ キャンセル 戻る]

画面左下に「NICの初期化中」と表示されます。設定が完了すると、「NICの初期化中」の表示が消えます。

🗌 エラーメッセージについて

802.1X認証に関して、以下のエラーメッセージがタッチパネルに表示される場合があります。

エラーメッセージ	原因
[802.1X] 認証サーバかスイッチに接続できませんでした。	 RADIUSサーバーが停止している RADIUSサーバーが正しく設定されていない 認証スイッチなどのオーセンティケータの不具合
[802.1X] 認証に失敗しました。	 ・間違ったユーザ名やパスワードを入力した ・アップロードされた証明書が間違っている
証明書の検証エラー	 本機にCA証明書がインストールされていない インストールされたCA証明書が正しくない サーバ証明書が不正である

システムの初期化

本機の設定を工場出荷時の状態に戻し、各種ユーザデータをクリアします。 この操作により工場出荷時の状態に戻るデータの詳細は、以下のとおりです。

設定データ		補足
セットアップ	一般	工場出荷時の状態に戻ります。
	ネットワーク	
	ファクス	
	共有フォルダに保管	
	Eメール	
	インターネットファクス	
	プリンタ/ファイリングボックス	
	プリンタ	
	プリントサービス	
	セキュリティ	
ユーザ	データ	補足
ユーザ管理	ユーザアカウント	ユーザ管理データがクリアされると、LDAP
	グループ管理	マップ情報も同様にクリアされます。
	ロール管理	
	部門管理	
	割当管理	
カウンタ	ユーザカウンタ	クリアされます。
	部門カウンタ	
テンプレート		
アドレス帳		
Fコード/ファクス受信転送(振り分け)		
プリントデータコンバータ		
ICCプロファイル		
XMLフォーマットファイル		デフォルトのXMLにリセットされます。

1 管理者設定メニュー(1/2)で、 ▽を押します。

🧌 設定/3	登録					?
【 一 機器設定 ▶	ネットワーク 設定	「 コピー設定	7522	▲ → ファイル 設定	() Eメール 設定	1
1/19-大小 7/77、設定		りた「帰り」	プリンタ/ フィリングボッカス	((g)) 無線LAN	Bluetooth	2
ユーザパラ	スワード変更	80	2.1X設定	4	閉	3
ユーザ話	淀	管理者言	定			
				2011	/05/10 8:55 状況	確認 ▶

管理者設定メニュー(2/2)が表示されます。

補足

管理者設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.77 「管理者設定メニューに入る」 2 設定項目(管理者設定)

2 [初期化] を押します。



初期化実行の確認画面が表示されます。

3 [OK] を押します。

	登録	?
初期化 初期化 ユーザバ、	確認 よろしいですか? 全ての設定が初期化され全てのデータが消去されます。 必要ならばバックアップを行ってください。 のK キャンセル	▲ 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
ユーザ誘	定管理者設定	
		状況確認 ▶

初期化を開始します。

注意

- 初期化を実行する前に設定データやユーザデータをバックアップしたい場合は、クローニング機能を使ってファイルの複製を作成することができます。
 詳細は、以下のセクションを参照してください。
 P.119 「クローニング」
- 本機の初期化に失敗すると、警告画面に「実行に失敗しました。」と表示されます。この場合には、[閉じる]を押して操作を再度実行してください。

4 [OK] を押して、本機を再起動します。

実行中		?
11	確認	
	処理が正常に完了しました。 [OK]ボタンを押してMFPを再起動してくださぃ。	
	СК	
	Ŭ	
	キャンセル	
	16 - 20	状况確認

本機が再起動されます。
3

カウンタの管理

トータルカウンタ	
トータルカウンタ印刷	
部門管理カウンタ	
部門管理	
部門管理リストの印刷	
部門管理の有効/無効	
新しい部門コードの登録	229
部門コードの変更	233
部門コードの削除	
部門カウンタのクリア	
全部門一括制限	239
ブラック無制限	240
コピー /プリント割当初期化	241
全部門のカウンタのクリア	242
全部門コードの削除	243

トータルカウンタ

この機能では、以下のトータルカウント値を表示します。

・ プリントカウンタ

本機の出力トータルカウント値を表示します。プリントカウンタには、以下のカウンタがあります。

- コピーカウンタ:コピー操作で印刷された枚数を表示します。
- ファクスカウンタ:ファクス受信で印刷した枚数を表示します。
- プリンタカウンタ:印刷操作およびEメール受信(インターネットファクス受信)で印刷された枚数を表示します。
- リストカウンタ:システムページ印刷で印刷された枚数を表示します。
- スキャンカウンタ

本機でスキャンした原稿のトータルカウント値を表示します。スキャンカウンタには、以下のカウンタがあります。

- **コピーカウンタ**:コピー操作でスキャンした原稿枚数を表示します。
- ファクスカウンタ:ファクス送信やインターネットファクス送信でスキャンした原稿枚数を表示します。
- **ネットワークカウンタ**:スキャン操作でスキャンした原稿枚数を表示します。

注 意

トータルカウンタをクリアすることはできません。

↑ 操作パネルの [カウンタ] ボタンを押して、カウンタ管理メニューに入ります。

? [トータルカウンタ]を押します。

	印刷カウンタ	7413	
	トータルカウンタ へ	部門管理カウンタ	
•	トータルカウンタ目	部門管理設定	

トータルカウンタメニューが表示されます。

3 表示したいカウンタに応じて、操作を続けます。

123 カウンタ		
	プリントスキャン	
▲ 戻る		
▲ 戻る	2011//5/10	1. b. Servede Fran

□ P.217 「スキャンカウンタを表示する」

1 【プリントカウンタ】を押します。

□□3 カウンタ		?
	ブリント カウンタ 人内 スキャン カウンタ	
	\checkmark	
▲ 戻る	2011//6/10 2011//6/10	状況確認

プリントカウンタ画面が表示されます。

2	確認したいカウンタ	7値の種類のボタンを押します。	(カラー印刷に対応した機種のみ)
---	-----------	-----------------	------------------

ブリントカウンタ トータル コピー ファクス ブリンタ リスト フルカラー 2色/単色 カラー ブラック 合計 スモール 512 0 336 838	?
トータル コピー ファクス ブリンタ リスト フルカラー 2色/単色 カラー ブラック 合計 スモール 512 0 386 888	
トータル コピー ファクス ブリンタ リスト フルカラー 2色/単色 カラー ブラック 合計 スモール 512 0 388 888	
アーダル コンピ フリクタ ワリクタ ワスト フルカラー 2色/単色 カラー ブラック 合計 スモール 512 0 388 888	
フルカラー 2色/単色 カラー ブラック 合計 スモール 512 0 386 886	
フルカラー 2色/単色 カラー ブラック 合計 スモール 512 0 386 886	
スモール 512 0 386 896	
	3
ラージ 1 0 2 3	3
合計 513 0 388 901	
閉じる	

注意

カラー印刷に対応した機種とそれ以外の機種では、表示される項目が異なります。

スキャンカウンタを表示する

1 [スキャンカウンタ] を押します。

123 カウンタ		?
	えりントスランス	
▲ 戻る	2011/0	/19 状况確認 »

スキャンカウンタ画面が表示されます。

2 確認したいカウンタ値の種類のボタンを押します。

トータル	של-	ファクス ネッ	-9-2	
	フルカラー	2色/単色 カラー	ブラック	合計
スモール	384	0	328	712
ラージ	1	0	1	2
合計	385	0	329	714

トータルカウンタリストを印刷します。

- **1** 操作パネルの [カウンタ] ボタンを押して、カウンタ管理メニューに入ります。
- 2 [トータルカウンタ印刷]を押します。

■23 カウンタ			?
	印刷カウンタ	7413	
	トータルカウンタ	部門管理カウンタ	
•	トータルカウンタ印刷	部門管理設定	
	U)		
	G		
		2011/05/10 09:13	♡兄確認 ▶

- 本機が部門管理されていない場合は、トータルカウンタリストが印刷されます。
- 本機が部門管理されている場合は、部門コードの入力画面が表示されます。この場合は、部門コードを入力し [OK] を押すとトータルカウンタリストが印刷されます。

補足

トータルカウンタリストの出力サンプルは、以下のページを参照してください。 □□ P.246 「トータルカウンタリスト」

部門管理カウンタ

この機能では、以下の部門管理カウンタ値を表示します。

注意

部門管理カウンタは、部門管理機能を有効にしている場合に利用できます。

部門プリントカウンタ

出力紙のカウント値を部門コードごとに表示します。プリントカウンタには、以下のカウンタがあります。

- **コピーカウンタ**:コピー操作で印刷された枚数を表示します。
- ファクスカウンタ:ファクスポーリング受信で印刷した枚数を表示します。
- プリンタカウンタ:印刷操作およびEメール受信(インターネットファクス受信)で印刷された枚数を表示します。
- **リストカウンタ**:システムページ印刷で印刷された枚数を表示します。

補足

コピー/ファクス/プリンタ/スキャン/リスト印刷の部門管理機能を個別に無効に選択できます。詳細は、 TopAccessガイド第8章「[管理者] タブ」を参照してください。

部門スキャンカウンタ

本機でスキャンした原稿の枚数を部門コードごとに表示します。スキャンカウンタには、以下のカウンタがあります。 - **コピーカウンタ**:コピー操作でスキャンした原稿枚数を表示します。

- ファクスカウンタ:ファクス送信やインターネットファクス送信でスキャンした原稿枚数を表示します。

- **ネットワークカウンタ**:スキャン操作でスキャンした原稿枚数を表示します。
- 部門ファクス通信カウンタ

ファクス/インターネットファクス送信および受信の通信枚数を部門コードごとに表示します。ファクス通信カウン タには、以下のカウンタがあります。

- 送信:ファクス送信の通信枚数を表示します。
- 受信:ファクスポーリング受信の通信枚数を表示します。

1 操作パネルの [カウンタ] ボタンを押して、カウンタ管理メニューに入ります。

2 [部門管理カウンタ] を押します。

印刷カウンタ	7413
トータルカウンタ	部門管理カウンタ
◆ トータルカウンタ印刷	部門管理設定

部門コード画面が表示されます。

3 [部門コード] を押します。



文字入力画面が表示されます。

4 部門コードを入力し [OK] を押します。

$\leftarrow \rightarrow$
3asic ・
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - + Q W E R T Y U I 0 P [] ∀ A S D F G H J K L ; ' Z X C V B N M , . / 8 Cock Shift Z ∼ Z
++>+

部門コード画面に戻ります。

5 [OK] を押します。



カウンタ画面が表示されます。

6 表示したいカウンタに応じて、操作を続けます。

123 カウ	ウンタ						?	
			생산동	スキヤン	ファクス通	商信		
				71929				
▲ 戻る								
						2011/05/10 09:18	状況確認	Þ
P.222	「部門	プリ	ントカワ	ウンタを	表示す	5]		_
P.223	「部門]スキ	ャンカワ	ウンタを	表示する	3]		

□ P.224 「部門ファクス送信カウンタを表示する」

部門プリントカウンタを表示する

1 【プリントカウンタ】を押します。

123 カウンタ		?
	ブリント カウンタ	
▲ 戻る		
	2011/05/10 09 : 18	状況確認 ▶

指定した部門のプリントカウンタ画面が表示されます。

2 確認したいカウンタ値の種類のボタンを押します。(カラー印刷に対応した機種のみ)

1	<u>23 カウンタ</u> プリントカウンタ				?
ļ	トータル	<u>コピー</u>	ファクスプ	עע אין אין	
		フルカラー	2色/単色 カラー	ブラック	合計
	スモール	0	0	0	0
	ラージ	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
I					
					閉じる
Ľ				2010	" 伯 状况確認

注意

カラー印刷に対応した機種とそれ以外の機種では、表示される項目が異なります。

部門スキャンカウンタを表示する

1 [スキャンカウンタ] を押します。



指定した部門のスキャンカウンタ画面が表示されます。

2 確認したいカウンタ値の種類のボタンを押します。

1	23 カウンタ スキャンカウンタ				?
Q	トータル	בצ-	ファクス ネッ	トワーク	\supset
		フルカラー	2色/単色 カラー	ブラック	合計
	スモール	0	0	0	0
I	ラージ	0	0	0	0
I	合計	0	0	0	0
					閉じる

部門ファクス送信カウンタを表示する

1 [ファクス通信]を押します。



指定した部門のファクス通信画面が表示されます。

123	1 カウンタ				2
7	アクス通信				?
		送信	受信	合計	
	スモール	0	0	0	
	ラージ	0	0	0	
	合計	0	0	0	
					í l
				閉	じる
				09 : 21	伏)兄確認

部門管理

■ 部門管理設定メニューに入る

利用目的に応じた分類で部門コードを設定し、それぞれの部門のカウンタ値を管理することができます。1000部門まで 登録することができます。

部門コードを管理するには本機の管理者パスワードを知っている必要がありますので、設置場所の管理責任者が部門コードの管理を行うことをお勧めします。

注 意

3

ユーザ管理設定が有効になっている場合、アカウントマネージャ権限を持ったユーザ名でログインすると管理者パス ワード画面は表示されず、そのまま部門管理設定メニューが表示されます。

- ▲ 操作パネルの [カウンタ] ボタンを押して、カウンタ管理メニューに入ります。
- 2 [部門管理設定] を押します。

123 カウンタ			
	印刷カウンタ	7413	
	トータルカウンタ	部門管理カウンタ	
•	トータルカウンタ印刷	部門管理設定	
		m	
		3	
		2011/05/10	犬況確認

管理者パスワード画面が表示されます。



文字入力画面が表示されます。

4 管理者パスワードを入力し [OK] を押します。

← →
Basic ・ // ウリア
· 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - +
Q W E R T Y U I O P [] ¥
ASDFGHJKL; '
Z X C V B N M , . / @
Caps Shift スペース

部門管理設定メニューが表示されます。

補足

- 管理者パスワードを変更したことがない場合は、工場出荷時のパスワード「123456」を入力します。
- 入力したパスワードは、*(アスタリスク)で表示されます。数字の入力は、テンキーからも行えます。

5 必要な操作を続けて行います。

音即9コードの 印刷	部門管理	部門管理登録	全部門	ブラック無制限
コピー/ブリント 割当初期化	全部 PPの ガン 外 た 小	全部門削除		·

- □ P.227 「部門管理リストの印刷」
- □ P.228 「部門管理の有効/無効」
- □ P.229 「新しい部門コードの登録」
- □ P.233 「部門コードの変更」
- □ P.236「部門コードの削除」
- □ P.237 「部門カウンタのクリア」
- □ P.239 [全部門一括制限]
- 🚇 P.240 「ブラック無制限」
- □ P.241 「コピー /プリント割当初期化」
- □ P.242 「全部門のカウンタのクリア」
- □ P.243 「全部門コードの削除」

注意

- 「部門管理」および「部門管理登録」を除いたメニューは、1つ以上の部門コードを登録し、部門管理を有効に設定した後に使用できます。
- [ブラック無制限] は、e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ表示 されます。

■ 部門管理リストの印刷

登録されている部門コードと各部門のカウンタ値を印刷します。

1 部門管理設定メニューで、[部門コードの印刷]を押します。

部門コードの 印刷	部門管理	部門管理登録	全部限制	ブラック無制限
	全部門の 前2%地外	全部門削除	٢	

印刷を開始します。

補足

- ・ 部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。
 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」
- 部門管理リストの出力例については、以下のページを参照してください。
 □ P.247 「部門管理リスト」

■ 部門管理の有効/無効

工場出荷時の状態では、部門管理機能は無効に設定されています。部門ごとにカウンタを管理したい場合は、部門管理機 能を有効に設定してください。この機能を有効にすると、操作パネルからコピーやスキャン、ファクス送信、ファイリン グボックスの操作などを行うときに部門コードの入力画面が表示され、本機の操作を部門ごとに管理することができま す。また、コンピュータからの印刷操作も部門ごとに管理されます。 部門ごとに管理できるカウンタの詳細は、以下のページを参照してください。

□ P.220 「部門管理カウンタ」

注意

- [部門管理] は、1 つ以上の部門コードを登録後に有効になります。部門管理機能を有効にする前に、必要な部門 コードの登録を行ってください。
 □ P.229 「新しい部門コードの登録」
- コンピュータからの印刷を部門管理する場合、印刷時に部門コードの入力を必須にするか、または部門コードが入力されていなくても印刷を許可するかをTopAccessを使って設定することができます。TopAccessから印刷操作の部門管理強制を設定する方法については、TopAccessガイド 第8 章「[管理者] タブ」を参照してください。
- 部門管理機能は、Web Serviceスキャンをサポートしていません。部門管理機能が有効なときに実行されたWeb Serviceスキャンジョブは、常に「部門カウンタの番号-1001、部門名称-未定義」にカウントされます。

▲ 部門管理設定メニューで、[部門管理]を押します。

言 伊 雪	13-KO	☆/用 B(4/5)用	*(3986518.5662	全部門	
		SHARTE UN		—括制限 	ノフック無制限
그ピー 割注	-/プリント 当初期化	全部門の、	全部門削除		
		全部門の	全部門削除		

部門管理画面が表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 部門管理機能を使用するときは [有効] を押します。使用しない場合は [無効] を押してく ださい。

E	23] カウンタ ^{部門管理} 部門管理機能の有効/無効を切替えます	?
_	(新加加加) (本本本本本) (新加加) (新加) (新	
ĺ,	キャンセル	
	2017/04/10	状况確認 ▶

■ 新しい部門コードの登録

新しい部門コードを登録します。

注意

1つ以上の部門コードを登録してから部門管理設定を有効にしてください。 □ P.228 「部門管理の有効/無効」

1 部門管理設定メニューで、「部門管理登録」を押します。

部門コードの 印刷	部門管理 全部門の 加入地で木	部門管理登録	全部門 一括制限 ▶	ブラック無刺激

部門名画面が表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

1 De	pt01	5	5	_ ^
2 De	pt02		3	1
4			3	
	8		·	

2 部門を登録する空きボタンを押して、[登録]を押します。

文字入力画面が表示されます。

補足

タッチパネルに部門を登録できる空きボタンがない場合は、 🗸 を押して次の画面を表示します。

3 部門名を入力し [OK] を押します。



部門コードの登録画面が表示されます。

補足

- 文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド第1章「使用前の準備」を参照してください。
 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の
 詳細は、以下のページを参照してください。
 P.272 「区点コード表」
- 数字の入力は、テンキーからも行えます。

4 【新しいコード】を押します。

123 カウンタ 部門コードの登録	?
	新しいコード
	キャンセル OK

文字入力画面が表示されます。



部門コードの登録画面に戻ります。

補足

部門コードは、63文字以内で入力することができます。入力可能な文字は、以下のとおりです。

- 英数字および-(ハイフン)_(アンダースコア).(ピリオド)
- 数字の入力は、テンキーからも行えます。

6 [OK] を押します。

部門コードの登録	?
	新しいコード
	キャンセル OK 🕞

割当画面が表示されます。

7 必要に応じて部門コードに出力の割当を設定し、[OK]を押します。



部門名画面に戻ります。

[ON] / [OFF] を押して割当の有効/無効を切り替えます。割当を有効にするときは、[ON] を押してから、 割当と割当初期値を設定してください。(カラー印刷に対応した機種では、カラー出力とモノクロ出力の割当を 別々に設定してください。)

- 割当:この部門コードで現在出力できる残数が表示されます。[割当初期値] ボックスに入力した値が、出力 するごとに減算され、「0」になると出力が制限されます。 新しい部門コードの登録時は、[割当初期値] ボックスに入力した値がこのボックスに表示されます。 このボックスに表示されている割当は、手動で任意の値に変更することができます。
- 割当初期値:この部門に設定する割当の初期値を入力します。99,999,999.99まで入力できます。

注 意

印刷中に残数が「0」になった場合は、ジョブを即座に中止することができないため、割当設定を数枚超えて 印刷される場合があります。

■ 部門コードの変更

登録済みの部門コードを編集します。

1 部門管理設定メニューから、[部門管理登録]を押します。

ſ	部門コードの 印刷	部門管理	部門管理登錄	全音閉門 一括制限	ブラック無制限
	コピー/ブリント 割当初期16	全部理9の ガン外地小		P	

部門名画面が表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 編集したい部門ボタンを押して、[編集]を押します。

123 カウンタ 部門名	?
1 Dept01	5
2 Dept02	6
3 Dept03	7 •
削除 カウンタリセット	
	この 状況確認 、

確認画面に「登録済みコードです。登録内容を変更しますか?」と表示されます。

補足

タッチパネルに目的の部門ボタンがない場合は、 🗸 を押して次の画面を表示します。

	3	[はい]	を押します	0
--	---	------	-------	---

	確認
1 Dept(
2 Dept(登録済みコードです 登録内容を変更しますか?
3 Dept(
4	

文字入力画面が表示されます。

4 部門名も変更する場合は、新しい部門名を入力し [OK] を押します。部門名を変更しない 場合は、そのまま [OK] を押してください。

Dept03-01_ 記号入力	範囲 ← → バックスペース クリア
~ ! @ # \$ % ^ & * - = _ + [] { } ; : ^ ? " , . /	()) <>
2*-2	**>tul OK

部門コードの変更画面に現在設定されている部門コードが表示されます。

補足

- 文字入力のしかたの詳細は、かんたん操作ガイド 第1章「使用前の準備」を参照してください。
 また、[区点コード]から区点コード表に記載されている文字を入力することもできます。区点コード表の
 詳細は、以下のページを参照してください。
 P.272 [区点コード表]
- 数字の入力は、テンキーからも行えます。

5 [新しいコード] を押します。

123 カウンタ 部門コードの変更	2 ?
	元のコード 00003
	£

文字入力画面が表示されます。

6 新しい部門コードを入力し [OK] を押します。



部門コードの変更画面に戻ります。

補足

- 部門コードは、63文字以内で入力することができます。入力可能な文字は、以下のとおりです。
 - 英数字および-(ハイフン)_(アンダースコア).(ピリオド)
 - 数字の入力は、テンキーからも行えます。
- コードをクリアし再度入力したい場合は、文字入力画面の[クリア]または操作パネルの[クリア]ボタンを押します。

7 [OK] を押します。

<u>123 カウンタ</u>	
部門コードの変更	?
11	
11	
11	元のコード 00003
11	新しいコード ***********************
11	
11	
11	
	++> 2/2 M
L	

割当画面が表示されます。

8 必要に応じて部門コードに出力の割当を設定し、[OK]を押します。

割当	?
テンキーで制限枚数を入力してください	
カラー ON OFF	ブラック 0N 0FF
割当 10000 割当初期化 0	<u>割当</u> 5000000 割当初期化 0
{	

各項目の説明については、以下の操作の手順7を参照してください。 □ P.229 「新しい部門コードの登録」

■ 部門コードの削除

登録済みの部門コードを削除します。

1 部門管理設定メニューで、[部門管理登録]を押します。

音神ヨコードの 印刷	部門管理	部門管理登録	全部門	ブラック無制限
コピー/プリント	▶ 全部門の	÷#₽¶	•	

部門名画面が表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 削除したい部門ボタンを押して [削除] を押します。

11213 部門名	ኯ፞፞፞፞፞፞፞፞፞፞፞፞ ፞	? ?
-		
1	Dept01 5	
2	Dept02 6	
3	Dept03 7	125
4	8	~
-	削除 かかがわた 登録	編集 閉じる
	2	09:33 状况確認

確認画面に「削除してよろしいですか?」と表示されます。

補足

タッチパネルに目的の部門がない場合は、 🗸 を押して次の画面を表示します。





部門コードが削除されます。

補足

部門コードの削除を中止するときは、[いいえ]を押します。

■ 部門カウンタのクリア

特定の部門コードのカウンタだけをリセットします。

1 部門管理設定メニューで、[部門管理登録]を押します。

123 カウンタ				?
部門コードの 印刷 コピーンリント 割当初期化ト	部門管理 全部門の 加バル水	部行了管理型资源 全部行可用1	全部P1 一括制版	7ラック無制限
▲ 戻る			2011/0 09	5/10 - 34 状况確認

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

部門名画面が表示されます。

2 カウンタをクリアしたい部門ボタンを押して、[カウンタリセット]を押します。

1	Dept01	5		
2	Dept02	(1) 0		
3	Dept03	7		125
4		8		~

確認画面に「クリアしてよろしいですか?」と表示されます。

補足

タッチパネルに目的の部門ボタンがない場合は、 🗸 を押して次の画面を表示します。

3 [はい] を押します。

		崔認				
1 2	Dept(Dept(クリアしてよ	ろしいですか?	-	
3 4	Dept(LILIŽ	-	125

カウンタがクリアされます。

補足

カウンタのクリアを中止するときは、[いいえ]を押します。

■ 全部門一括制限

全部門の出力制限を一括して設定します。出力制限を[ON]にした場合は、全部門から出力ができなくなります。出力 制限を[OFF]にした場合は、全部門からの出力を無制限にします。

補足

全部門一括制限で [ON] を選択した場合、全部門コードの出力の割当は「0」に設定されます。部門ごとに割当設定 を変更したい場合は、割当設定を部門ごとに行ってください。 □ P.233 「部門コードの変更」

▲ 部門管理設定メニューで、[全部門一括制限]を押します。

音評門コードの 印刷	部門管理	部門管理登録	全部門	ブラック無制限
コピー/ブリント 割当初期形	▶ 全部門の ガン外地小	全部門削除	ŀ	

全部門一括制限画面が表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 全部門一括制限の有効/無効を切り替えてから、[OK]を押します。

<u>123</u> カウンタ 全部門一括制限	?
	15- 75-v/2
	OR ON OFF
	キャンセル OK (3) 35 初知

[ON] / [OFF] を押して全部門一括制限の有効/無効を切り替えます。(カラー印刷に対応した機種では、カラー出力とモノクロ出力の制限を別々に設定してください。)

[OK] を押すと、全部門の制限設定が保存されます。設定が適用されるまでの間、タッチパネルには「おまちく ださい」と表示されます。

注意

- カラー印刷に対応した機種でブラック無制限(□ P.240)が有効になっている場合は、一括制限を設定することはできません。
- 登録されている部門コードの数によって、設定が適用されるまで時間がかかることがあります。

■ ブラック無制限

ブラック無制限は、部門管理機能が有効な場合に部門コードを入力することなくモノクロコピーやモノクロプリントを許可する機能です。この機能を有効にすると、カラーコピーやカラープリントを行う場合にのみ部門コードの入力が必要となります。モノクロコピーやモノクロプリントは制限されないので、モノクロ出力のカウンタは部門コードごとにカウントされなくなります。

このメニューは、カラー印刷に対応した機種をお使いの場合にのみ表示されます。

補足

ユーザ管理設定が有効な場合には、ブラック無制限を有効にすることはできません。

▲ 部門管理設定メニューで、[ブラック無制限]を押します。

部門コード	の 部門管理	部門管理登録	全部門 — 括制限	ブラック無制限
コピー/プリ 割当初期別	ント 全部門の 加汐地外	全部門前除		Ŀ

ブラック無制限画面が表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 ブラック無制限を使用するときは [有効]を押します。使用しない場合は [無効]を押して ください。



ブラック無制限の設定が保存されます。

■ コピー /プリント割当初期化

すべての部門のコピー割当と印刷ジョブ割当を一括して初期値に戻します。

1 部門管理設定メニューで、[コピー/プリント割当初期化]を押します。

Lange las)			
部約コードの	部門管理 ▶	部門管理登録 ▶	全部門 —括制限	ブラック無制限 ▶
コピー/プリント 割当初期化	全部閉りの ガン外地外	全部門削除		
	>			

確認画面に「よろしいですか?」と表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 [はい] を押します。

□□ カウンタ			?
하다공공 위단가 관내	du tu	ल्टर्नुक? ७५७ट्रे	前服
▲ 戻る		20	11/05/10

すべての部門の割当が初期値に戻ります。

補足

割当の初期化を中止する場合は、[いいえ]を押してください。

■ 全部門のカウンタのクリア

すべての部門のカウンタ値をクリアします。



部門カウンタはクリアされますが、トータルカウンタはクリアされません。

▲ 部門管理設定メニューで、「全部門のカウンタリセット」を押します。

□ カウンタ				?
部門コードの 印刷 コピーノブリント 割当初期化	部門管理	部門管理整結果	全部門 一括制限	ブラック無制限 🍃
2 戻る	S			

確認画面に「クリアしてよろしいですか?」と表示されます。

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」



<u>123</u> カウン	<i>,9</i>	?
部門 二 二 当 当	確認 クリアしてよろしいですか? はいしいえ	刺尿
▲ 戻る	2011//5/10	

すべての部門のカウンタがクリアされます。

補足

部門カウンタのクリアを中止するときは、[いいえ]を押します。

■ 全部門コードの削除

登録したすべての部門コードを削除します。

1 部門管理設定メニューで、[全部門削除]を押します。

音評	ヨコードの 印刷	部門管理	部門管理登録	全部門	ブラック無制限
	-/プリント	▶		•	· >

補足

部門管理設定メニューを表示する手順は、以下のページを参照してください。 □ P.225 「部門管理設定メニューに入る」

2 [はい] を押します。

□□3 カウン	· Я	?
	確認	
音碑写		9/BR
	前除してよろしいですか?	•
	tu uniz	
	Ŭ	
▲ 戻る		
- 20	2011/05/10	状況確認

すべての部門コードが削除されます。

補足

全部門コードの削除を中止するときは、[いいえ]を押します。

確認画面に「削除してよろしいですか?」と表示されます。



リスト印字例	
トータルカウンタリスト	
部門管理リスト	247
アドレス帳登録リスト	
グループ登録リスト	
システム設定リスト(ユーザ)	
NIC設定ページ	
システム設定リスト(管理者)	
PS3フォントリスト	270
PCLフォントリスト	271
区点コード表	

リスト印字例

■ トータルカウンタリスト

トータルカウンタリストの出力例(e-STUDIO4540C Series)

2011-05-10 10:22		S/N:CME000034 TOSHIBA e-STUDI0454	100	FIN S/N:FIN S/N-	DF	DF TOTAL :99		
プリントカウンタ トータル	フルカラー	2色/単色 カラ	7 —	ブラック	トータル			
コピー	99999	99	9999	99999	299996			
ファクス	99999	99	9999	99999	299996			
プリンタ	99999	99	9999	99999	299996			
リスト	99999	99	9999	99999	299996			
トータル	399996	399	9996	399996	1199988			
コピー	フルカラー	2色/単色 カラ	7 —	ブラック	トータル			
スモール	16667	16	6666	16667	399996			
ラージ	16667	16	665	16667	399996			
トータル	33334	33	3331	33334	99999			
ファクス	フルカラー	2色/単色 カラ	7 —	ブラック	トータル			
スモール	16667	16	6666	16667	399996			
ラージ	16667	16	665	16667	399996			
トータル	33334	33	3331	33334	99999			
プリンタ	フルカラー	2色/単色 カラ	7 —	ブラック	トータル			
スモール	16667	16	6666	16667	399996			
ラージ	16667	16	665	16667	399996			
トータル	33334	33	3331	33334	99999			
リスト	フルカラー	2色/単色 カラ	7 —	ブラック	トータル			
スモール	16667	16	6666	16667	399996			
ラージ	16667	16	6665	16667	399996			
トータル	33334	33	3331	33334				

■ 部門管理リスト

部門管理リストの出力例(e-STUDIO4540C Series)

部門番	号 部門	名		割当								
D 1		01	_	999.00	-							
プリン	トカウンタ											
フルカ	<u>ラー</u>						2色/単	色カ	ラー			
	コピー	プリンタ	トータル	_				⊐Ľ-		プリン	\$	トータル
スモール ラージ	99999 99999	99999 99999	199998 199998	_			スモール ラージ	999 999	99 99	99 99	999 999	199998 199998
	199998	199998	399996	-				1999	98	199	998	399996
ブラッ	ク											
	コピー	ファクス	プリンタ	リスト		トータル	_					
スモール ラージ	99999 99999	99999 99999	99999 99999	99999 99999		399996 399996						
	199998	199998	199998	199998		799992	-					
ファク	ス送受信		スキャン	>カウンタ								
				フルカラ	_	2色/単	色 カラ	_	ブラ	ック		
	送信	受信		⊐Ľ-	ネットワーク		コピー		コピー		ファクス	ネットワーク
スモール ラージ	99999 99999	99999 99999	スモール ラージ	99999 99999	99999 99999		99999 99999		9999 9999	99 99	99999 99999	99999 99999
	199998	199998		199998	199998		199998		19999	98	199998	199998
立明来	旦 立門	々		制 177								
D 2		02	_	<u>=</u> ,00	-							
				500.00								

4

■ アドレス帳登録リスト

アドレス帳登録リスト出力例

	アドレス帳登	き録リスト	出力時刻 電話番号 電話番号 局名	: 2011-05 1 : 99999995 2 : 99999995 : MFP_045	5-10 20:47 99999 99990 998820		
番号	宛先名	電話番号/Eメールアドレス	海外指定	送信方法	回線指定	ECM	ATT
001	User01	0000000001 ⊠user01@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
002	User02	0000000002 ⊠user02@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
003	User03	0000000003 ⊠user03@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
004	User04	0000000004 ⊠user04@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
005	User05	0000000005 ⊠user05@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
006	User06	0000000006 ⊠user06@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
007	User07	0000000007 ⊠user07@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
008	User08	0000000008 ⊠user08@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
009	User09	0000000009 ⊠user09@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
010	User10	0000000010 ⊠user10@example.com	0FF	メモリ		0FF	0
011	User11	0000000011 ⊠user11@example	OEE				

User12

■ グループ登録リスト

グループ登録リストの出力例

	グループ登録リス	F				出力時 電話番 電話番 局名	刻 : 号1 : 号2 :	2011-03 9999999 99999999 MFP_000	5–10 203 99999 99990 000186	47	
番号	グループ名称	アドレス	帳								
001	Group01	001	⊡ 001	⊠002	⊡003	⊡004	005	⊡ 005	006	⊠ 006	⊡007
		007	800	⊠ 008	009	⊠ 009	010	⊠010	⊡011	⊡012	⊡013
		014	⊡014	015	⊡015	016	⊠016	017	⊡017	018	⊡018
		019	⊡019	020	≥ 020						
002	Group02	005	007	009	⊡015	⊡060	⊡065				
003	Group03		<u>⊠005</u> 7	□ 006 ・メール ァクス番	⊠006 ルアドレ: 話号	⊠007 ス	₩ 009				
					30						

■ システム設定リスト(ユーザ)

システム設定リスト(ユーザ)の出力例(e-STUDIO4540C Series)

シュテム設定サスト	
S/N : CME000034	出力時刻 : 2010-05-10 20:47
F/W Ver. : T140SYOW0020	0 電話番号1 : 9999999999
M-ROM Ver. : 140M-015	電話番号2 : 9999999990
S-ROM Ver. : 140S-01	局名 : MFP 04998820
一般	
トータルカウンタ	: 9999
カセット	
段日カセット	· A4
2段日ガセット 3段日カセット	· Α5 · Δ/-R
4段日カセット	: B5
オートクリア	: 45
コピー設定	
濃度調整(カラー)	
涙 反 調 登 (ノフ ック) カラー エー ド	・ 日 <u></u> ・ ブラック
のフラーモート	・ ノフツフ ・ 毎 効
「「「「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」	· 灬/// : 善诵紙
カラー原稿モード	: 文字/写真
ブラック原稿モード	:文字/写真
オートカラー時の原稿モード	:文字/写真
白紙ページ除去判定レベル	: 0
オートカラー判定レベル	: 0
	・使書さ
マリンノノート ブック両面	・ 左囲 さ
	· , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
スキャン設定	
カラーモード	: ブラック
圧縮率	:標準
オートカラー時モノクロページ濃度調整	: 3
	· U · 片面
-	· 万山 · 煙淮
プレビュー表示設定	
初期プレビュー表示設定	
白紙∧□、次◆土水山	

補足

システム設定リストに印字される各項目の説明は、下記のページを参照してください。 □ P.253 「システム設定リスト (管理者)」
■ NIC設定ページ

NIC設定ページの出力例

シリアル番号 : CMEOC	00034	バージョン : T140SY0W0020
ネットワークアドレス : 00:80 ネットワークトポロジー : Ether アドレス設定方法 : 自動	:91:6B:EB:23	コネクター : RJ45
ノベルネットワーク情報 プリントサーバ名 パスワードあり サーチルート定義なし ディレクトリーサービスツリー ディレクトリーサービスコンテキスト スキャンレート フレームタイプ	: MFP_04998820 : : ORG : dept1.org : 5 : Auto Sense	有効
TCP/IP IPv4ネットワーク情報 アドレスモード IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ プライマリDNSサーバー DNS名 ホスト名 プライマリWINSサーバーアドレス NetBIOS名	: マニュアル : 10.10.70.120 : 255.255.255.0 : 10.10.70.1 : : : MFP07072547 : 0.0.0.0 : MFP07072547	有効
IPP印刷情報 IPP印刷 SSLなし IPP印刷 SSLあり	: http://MFP0707 : https://MFP070	有効 2547:631/Print 72547:443/Print
AppleTalkネットワーク情報 AppleTalkプリンタ名 AppleTalkゾーン AppleTalkタイプ	: MFP07072547 : * : LaserWriter	有効
	: NWSRV : MFP_QUEUE	
AppleTalk 接続情報 AppleTalk プリンタ名	: MFP07072547	

シリアル番号	本機のシリアル番号
バージョン	本機のシステムパージョン
ネットワークアドレス	本機のMACアドレス
ネットワークトポロジー	ネットワークタイプ
コネクター	接続タイプ
アドレス設定方法	アドレスの設定方法
ノベルネットワーク情報	
プリントサーバ名	本機のNovellプリンタ名
パスワードあり	パスワード設定の有無
サーチルート	本機のサーチルート設定
ディレクトリーサービスツリー	本機のNDSツリー設定
ディレクトリーサービスコンテキスト	本機のNDSコンテキスト設定
スキャンレート	本機のスキャンレート設定
フレームタイプ	本機のフレームタイプ設定
TCP/IP IPv4ネットワーク情報	
アドレスモード	本機のTCP/IPアドレスモード設定

4

IPアドレス	本機のIPアドレス
サブネットマスク	本機のサブネットマスク
デフォルトゲートウェイ	本機のゲートウェイアドレス
プライマリDNSサーバー	本機の優先DNSサーバーアドレス設定
DNS名	本機のDNS名
ホスト名	本機のホスト名
プライマリWINSサーバーアドレス	本機の優先WINSサーバーアドレス設定
NetBIOS名	本機のNetBIOS名
IPP印刷情報	
IPP印刷 SSLなし	本機のIPP印刷用URL
IPP印刷 SSLあり	本機のSSL対応IPP印刷用URL
AppleTalkネットワーク情報	
AppleTalkプリンタ名	本機のAppleTalkプリンタ名
AppleTalkゾーン	本機のAppleTalkゾーン設定
AppleTalkタイプ	本機のAppleTalkプリンタタイプ
ノベル接続情報	
ファイルシステムサーバー名	接続しているNetWareファイルサーバー名
キュー名	接続しているNetWareキュー名
AppleTalk接続情報	
AppleTalkプリンタ名	本機のAppleTalkプリンタ名
Rawソケット 接続情報	
ポート番号	Raw印刷用のポート番号
TCP/IP IPv6ネットワーク情報	
LLMNR	LLMNR (Linklocal Multicast Name Resolution) プロトコル設定
リンクローカルアドレス	本機のリンクローカルアドレス
アドレスモード	本機のIPv6アドレスモード設定
IPアドレス	本機のIPv6アドレス
プレフィックス長	IPv6アドレスのプレフィックス
デフォルトゲートウェイ	本機のゲートウェイアドレス
プライマリDNSサーバーアドレス(IPv6)	プライマリDNSサーバーのIPv6アドレス
セカンダリDNSサーバーアドレス(IPv6)	セカンダリDNSサーバーのIPv6アドレス

■ システム設定リスト(管理者)

システム設定リスト(管理者)の出力例(e-STUDIO4540C Series)

システム設定リスト	
S/N : CME000034 F/W Ver. : T140SY0W0030 M-ROM Ver. : 140M-015 S-ROM Ver. : 140S-01	出力時刻 : 2011-05-10 20:47 電話番号1 : 9999999999 電話番号2 : 9999999990 局名 : MFP_04998820
ĥЛ	
 一般 トータルカウンタ メインメモリ/ページメモリサイズ 1段目カセット 2段目カセット 3段目カセット 4段目カセット 4段目カセット オートクリア 節電モード設定 ウィークリータイマー タイマ設定 日曜日 タイマ設定 日曜日 タイマ設定 水曜日 タイマ設定 水曜日 タイマ設定 金曜日 タイマ設定 土曜日 ウィークリータイマー使用 自動節電時間 自動オフ時間 スーパースリープ 	<pre>: 9999 : 2048 MB / 512 MB : A4 : A3 : A4-R : B5 : 45 ON OFF : 00:00:00 24:00:00 : m效 : 15 : 60 : 無效</pre>
サマータイム設定 サマータイム使用	:無効
標準時間との差 開始 終了 データクローニング機能 USBダイレクト印刷	: +1:00 :1月 1週 日曜日 0:0 :1月 1週 日曜日 0:0 :有効 :有効
機能設定 ローカルHDDへ保存	:有效
ファイリングボックス Eメール送信	: 有効
FTP保存	

管理者設定メニューから出力したシステム設定リストには、すべての機能の設定一覧が印刷されます。次の表では、管理 者のシステム設定リストに印刷される項目と説明、およびユーザのシステム設定リストにも印刷される項目を確認できま す。

一般

リスト項目	説明	ユーザ
トータルカウンタ	トータルカウンタ値	0
メインメモリ/ページメモリサイズ	メインメモリ/ページメモリのサイズ	×
カセット-1段目カセット	1段目カセットに設定された用紙サイズ	0
カセット-2段目カセット	2段目カセットに設定された用紙サイズ	0
カセット-3段目カセット *1	3段目カセットに設定された用紙サイズ	0
カセット-4段目カセット ^{*2}	4段目カセットに設定された用紙サイズ	0
カセット-大容量給紙装置 ^{*3}	大容量給紙装置に設定された用紙サイズ	0
カセット-大容量給紙装置(外付け)*4	大容量給紙装置(外付け)に設定された用紙サイズ	0
オートクリア	ー定時間操作されていない場合に、タッチパネルで行った操作をクリアし 初期画面に戻す時間(秒)	×

一般

リスト項目	説明	ユーザ
節電モード設定-ウィークリータイマー	日曜日から土曜日までの各日の節電モードに入る時刻、および節電モード から復帰する時刻	×
節電モード設定-ウィークリータイマー使用	ウィークリータイマー機能の有効/無効	×
節電モード設定-自動節電時間	自動節電モードに入る時間(分)	×
節電モード設定-自動オフ時間	自動オフモードに入る時間(分)	×
節電モード設定-スーパースリープ	スーパースリープモードの有効/無効	×
サマータイム設定-サマータイム使用	サマータイム使用の有無	×
サマータイム設定-標準時間との差	現地標準時間との時間差	×
サマータイム設定-開始/終了	サマータイムの適用期間	×
データクローニング機能	データクローニング機能の有効/無効	×
USBダイレクト印刷	USBダイレクト印刷の有効/無効	×
機能設定-ローカルHDDへ保存	ローカルHDDへの保存の有効/無効	×
機能設定-ファイリングボックス	ファイリングボックス機能の有効/無効	×
機能設定-Eメール送信	Eメール送信の有効/無効	×
機能設定-FTP保存	FTP保存の有効/無効	×
機能設定-FTPS保存	FTPS保存の有効/無効	×
機能設定-USBメディアに保存	USBメディアに保存の有効/無効	×
機能設定-SMB保存	SMB保存の有効/無効	×
機能設定-NETWARE保存	NetWare保存の有効/無効	×
機能設定-インターネットファクス送信	インターネットファクス送信の有効/無効	×
機能設定-ファクス送信	ファクス送信の有効/無効	×
機能設定-WEB SERVICESスキャン	Webスキャンサービスの有効/無効	×
機能設定-TWAINスキャン	TWAINスキャンの有効/無効	×
機能設定-外部コントローラへのスキャン	外部コントローラへのスキャンの有効/無効	×
機能設定-ネットワークファクス	ネットワークファクスの有効/無効	×
機能設定-ネットワークインターネットファ クス	ネットワークインターネットファクスの有効/無効	×
ジョブスキップ設定-ジョブスキップ使用	ジョブスキップ機能の有効/無効	×
管理者によるアドレス帳操作制限	管理者によるアドレス帳操作の制限の有無	×
地紋印刷設定-コピー制限	コピー制限の有無	×
地紋印刷設定-スキャン制限	スキャン制限の有無	×
地紋印刷設定-印刷制限	印刷制限の有無	×
機密化設定-文書名	状況確認画面・プリント画面での文書名機密化の有効/無効	×
ポップアップ-カセット	カセットポップアップの有効/無効	×
ポップアップ-紙詰り解除後の印刷	紙づまり解除後の印刷ポップアップの有効/無効	×

*1 「3段目カセット」は3段目カセットが装着されている場合のみ印字されます。

*2 「4段目カセット」は4段目カセットが装着されている場合のみ印字されます。

*3 「大容量給紙装置」は大容量給紙装置が装着されている場合のみ印字されます。

*4 「大容量給紙装置(外付け)」は大容量給紙装置(外付け)が装着されている場合のみ印字されます。

コピー	設定
-----	----

リスト項目	説明	ユーザ
濃度調整(カラー) ^{*1}	カラーコピー時に初期設定として適用される濃度調整	0
濃度調整(ブラック) ^{*1}	ブラックコピー時に初期設定として適用される濃度調整	0
濃度調整 ^{*2}	コピー時に初期値として適用される濃度調整	0
カラーモード *1	コピー時に初期設定として適用されるカラーモード	0
両面時の画像の向き	両面時の画像の向き設定の有効/無効	0
手差し用紙	コピー時に初期設定として適用される手差しトレイの用紙タイプ	0
インサータ裏表紙の反転 ^{*3}	インサータ裏表紙の反転設定の有効/無効	0
タブ幅設定-カセット-タブ幅設定 ^{*3}	カセットのタブ幅設定	0
タブ幅設定-カセット-シフト幅 ^{*3}	カセットのシフト幅設定	0
タブ幅設定-手差し用紙-タブ幅設定 *3	手差し用紙のタブ幅設定	0
タブ幅設定-手差し用紙-シフト幅 ^{*3}	手差し用紙のシフト幅設定	0
カラー原稿モード ^{*1}	カラーコピー時に初期設定として適用される原稿モード	0
ブラック原稿モード	ブラックコピー時に初期設定として適用される原稿モード	0
オートカラー時の原稿モード ^{*1}	オートカラーコピー時に初期設定として適用される原稿モード	0
白紙ページ除去判定レベル	白紙除去判定レベルの設定値	0
オートカラー判定レベル ^{*1}	オートカラー判定レベルの設定値	0
2IN1/4IN1	2IN1/4IN1コピー時に初期設定として適用される2IN1/4IN1の設定	0
マガジンソート	マガジンソートコピー時初期設定として適用されるマガジンソートコピー の設定	0
ブック両面	ブック両面コピー時に初期設定として適用されるブック両面の設定	0
最大コピー部数	指定できる最大コピー部数	×
自動両面	コピー時に初期設定として適用される両面コピーの設定	×
ソートモード	コピー時に初期設定として適用されるソートモード	×
オートカラーの初期値 ^{*1}	オートカラーの初期値モード	×
オートカセットチェンジ	オートカセットチェンジ機能の有効/無効	×
異方向用紙の許可	異方向用紙の許可機能の有効/無効	×
排紙トレイ自動切替(カスケード印刷)	排紙トレイ自動切替の有効/無効	×
ステイプル針無し時の印刷中断	ステイプル切れ時の印刷中断機能の有効/無効	×
パンチ屑フル時の印刷継続	パンチ屑フル時の印刷継続機能の有効/無効	×
原稿外消去	原稿外消去機能の有効/無効	×

*1 e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ印字されます。

*2 e-STUDIO456 Seriesまたはe-STUDIO856 Seriesをお使いの場合にのみ印字されます。

*3 e-STUDIO856 Seriesをお使いの場合にのみ印字されます。

スキャン設定

リスト項目	説明	ユーザ
カラーモード	スキャン時に初期設定として適用されるカラーモード	0

スキャン設定

リスト項目	説明	ユーザ
圧縮率	圧縮率の設定	0
オートカラー時モノクロページ濃度調整	スキャン時に初期設定として適用される閾値	0
画像回転	スキャン時に初期設定として適用される回転設定	0
両面	スキャン時に初期設定として適用される両面スキャン設定	0
オートカラー時のブラック画質	オートカラースキャン時に白黒スキャンに適用される画質モード	0
プレビュー表示設定 ^{*1}	プレビュー機能の有効/無効	0
初期プレビュー表示設定 ^{*1}	プレビュー画面の表示設定	0
白紙ページ除去判定レベル	白紙除去判定レベルの設定値	0
オートカラー判定レベル	オートカラー判定レベルの設定値	0
カラー - 解像度	カラースキャン時に初期設定として適用される解像度	0
カラー - 原稿モード	カラースキャン時に初期設定として適用される原稿モード	0
カラー - 濃度調整	カラースキャン時に初期設定として適用される濃度調整	0
カラー - 下地調整	カラースキャン時に初期設定として適用される下地調整	0
グレースケール - 解像度	グレースケールスキャン時に初期設定として適用される解像度	0
グレースケール - 濃度調整	グレースケールスキャン時に初期設定として適用される濃度調整	0
グレースケール - 下地調整	グレースケールスキャン時に初期設定として適用される下地調整	0
ブラック - 解像度	ブラックスキャン時に初期設定として適用される解像度	0
ブラック - 原稿モード	ブラックスキャン時に初期設定として適用される原稿モード	0
ブラック - 濃度調整	ブラックスキャン時に初期設定として適用される濃度調整	0
ブラック - 下地調整	ブラックスキャン時に初期設定として適用される下地調整	0

*1 e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ印字されます。

ファクス設定

リスト項目	説明	ユーザ
ファクスROMバージョン	ファクスROMのバージョン	0
解像度	ファクス/インターネットファクス送信時に初期設定として適用される解 像度	0
原稿モード	ファクス/インターネットファクス送信時に初期設定として適用される原 稿モード	0
濃度調整	ファクス/インターネットファクス送信時に初期設定として適用される濃 度調整	0
送信方法 *1	ファクス送信時に初期設定として適用される送信方法	0
発信元記録	発信元記録の有効/無効	×
受信元記録	受信元記録の有効/無効	0
ECM *1	ECMの有効/無効	0
プレビュー表示設定 *3	プレビュー機能の有効/無効	×
初期プレビュー表示設定 ^{*3}	プレビュー画面の表示設定	×
初期設定-リンガ音量 *1	電話着信時のリンガ音量レベル	×

ファクス設定

リスト項目	説明	ユーザ
初期設定-モニタ音量 ^{*1}	ファクス通信時のモニタ音量レベル	×
初期設定-終了音量 *1	ファクス通信完了時の終了音量レベル	×
初期設定-受信方法 *1	ファクスの受信方法	×
初期設定-呼出し回数 *1	ファクス受信時の呼び出し回数	×
初期設定-リモート受信 ^{*1}	リモート受信の有効/無効	×
初期設定-ダイヤルタイプ *1	回線1のダイヤルタイプ	×
初期設定-ダイヤル(回線2)*2	回線2のダイヤルタイプ	×
初期設定-ダイヤルイン *1	ダイヤルインの有効/無効	×
初期設定-ファクス設定 ^{*1}	ダイヤルイン使用時の本機のファクス番号	×
初期設定-TEL *1	ダイヤルイン用電話番号	×
回線2設定 *2	回線2設定	×
回線2設定-開始時刻 *2	回線2の時刻指定使用時の開始時刻	×
回線2設定-終了時刻 *2	回線2の時刻指定使用時の終了時刻	×
記録モード-切り捨て印刷	切り捨て印刷の有効/無効	×
記録モード-縮小印刷	縮小印刷の有効/無効	×
記録モード-両面*1	両面印刷の有効/無効	×
記録モード-縦横交互排紙*1	縦横交互排紙の有効/無効	×
復活送信待ち ^{*1}	復活送信の有効/無効	×
復活送信-保持時刻 ^{*1}	復活送信有効時の保持時刻(時間)	×
ファクス受信転送-エージェント1 *1	ファクス受信転送のエージェント	×
ファクス受信転送-エージェント2 *1	ファクス受信転送のエージェント	×
ファクス受信転送(回線2)-エージェント1 *1	ファクス受信転送(回線2)のエージェント	×
ファクス受信転送(回線2)-エージェント2 *1	ファクス受信転送(回線2)のエージェント	×
機密受信-タイマ設定 ^{*1}	日曜日から土曜日までの各日の、ファクス機密受信モードに入る時刻と同 モードを解除する時刻	×
機密受信-機密受信使用*1	ファクス機密受信機能の有効/無効	×

*1 FAXユニット(オプション)が装着されている場合にのみ印字されます。

*2 FAXユニットおよび回線増設ユニット(オプション)が装着されている場合にのみ印字されます。

*3 e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ印字されます。

ボックス

リスト項目	説明	ユーザ
印刷画像モード*1	ファイリングボックス印刷に適用される印刷画質モード	0

*1 e-STUDIO6550C Seriesまたはe-STUDIO4540C Seriesをお使いの場合にのみ印字されます。

BLUETOOTH BIP印刷

リスト項目	説明	ユーザ
印刷用紙サイズ	Bluetooth BIP印刷に適用される用紙サイズ	0
印刷サイズ	Bluetooth BIP印刷に適用される印刷サイズ	0

注意

BLUETOOTH BIP印刷は、Bluetoothモジュール(オプション)が装着されている場合のみ印字されます。

ファイル

リスト項目	説明	ユーザ
メンテナンス	メンテナンスの有効/無効	×
保存日数	メンテナンス有効時に適用される保存日数	×

Eメール設定

リスト項目	説明	ユーザ
分割送信サイズ	Eメール送信に適用される分割送信サイズ	×
送信者アドレス	Eメール送信に適用される送信者アドレス	×
送信者名	Eメール送信に適用される送信者名	×
リトライ回数	Eメール送信に適用されるリトライ回数	×
リトライ間隔	Eメール送信に適用されるリトライ間隔	×
Bcc送信アドレス表示	Bccアドレス表示の有効/無効	×
件名変更	Eメール送信に適用される件名変更の有効/無効	×
件名日付設定	Eメール送信に適用される件名への日付時刻付加の有効/無効	×
件名(初期値)	Eメール送信に初期設定として適用される件名	×

インターネットファクス設定

リスト項目	説明	ユーザ
分割ページサイズ	インターネットファクス送信に適用される分割ページサイズ	×
本文送信	インターネットファクス送信時の本文送信の有効/無効	×
送信者アドレス	インターネットファクス送信に適用される送信者アドレス	×
送信者名	インターネットファクス送信に適用される送信者名	×
リトライ回数	インターネットファクス送信に適用されるリトライ回数	×
リトライ間隔	インターネットファクス送信に適用されるリトライ間隔	×
インターネットファクス受信転送 -エージェント1	インターネットファクス受信転送のエージェント	×
インターネットファクス受信転送 -エージェント2	インターネットファクス受信転送のエージェント	×

通信レポート設定

リスト項目	説明	ユーザ
通信管理記録設定-自動印刷	通信管理記録の自動出力の有効/無効	×
通信管理記録設定-送信管理記録	通信管理記録に印字される送信管理記録件数	×

通信レポート設定

リスト項目	説明	ユーザ
通信管理記録設定-受信管理記録	通信管理記録に印字される受信管理記録件数	×
通信結果表-メモリ送信	メモリ送信通信結果表の印字設定	×
通信結果表-ダイレクト送信	ダイレクト送信通信結果表の印字設定	×
通信結果表-同報送信	同報送信通信結果表の印字設定	×
通信結果表-ポーリング	ポーリング通信結果表の印字設定	×
通信結果表-中継親局結果表	中継親局通信結果表の印字設定	×
通信結果表-中継子局	中継子局通信結果表の印字設定	×
通信結果表-中継孫局	中継孫局通信結果表の印字設定	×
通信受付表-ローカル	本機のメールボックスに文書を保管した際の通信受付表印刷の有無	×
通信受付表-リモート	他のデバイスから本機のメールボックスに文書を保管した際の通信受付表 印刷の有無	×
通信受付表-中継子局	他のデバイスから本機のメールボックスに送られてきた文書を中継転送し た際の通信受付表印刷の有無	×

プリンタ/ファイリングボックス設定

リスト項目	説明	ユーザ
オートカセットチェンジ	オートカセットチェンジの有効/無効	×
異方向用紙の許可	異方向用紙の許可の有効/無効	×
ジョブ強制続行(紙サイズ、紙タイブ違い)	ジョブ強制続行の有効/無効	×
排紙トレイ自動切替(カスケード印刷)	排紙トレイ自動切替の有効/無効	×
ステイプル針無し時の印刷中断	ステイプル切れ時の印刷中断の有効/無効	×
パンチ屑フル時の印刷継続	パンチ屑フル時の印刷継続の有効/無効	×

有線802.1X設定

リスト項目	説明	ユーザ
802.1X使用	有線802.1X認証の有効/無効	×
EAPメソッド	設定されているEAPメソッド	×

無線LAN設定

リスト項目	説明	ユーザ
無線LAN	無線LANの有効/無効	×

注意

無線LAN設定は、無線LANモジュール(オプション)が装着されている場合のみ印字されます。

BLUETOOTH設定

リスト項目	説明	ユーザ
Bluetooth	Bluetoothの有効/無効	×
Bluetooth名	本機のBluetooth名	×
デバイスアドレス	本機のデバイスアドレス	×
検索の許可	Bluetooth検索の許可機能の有無	×

BLUETOOTH設定

リスト項目	説明	ユーザ
セキュリティ	セキュリティの有無	×
PIN	本機のPIN番号	×
データの暗号化	データ暗号化の有無	×

注意

BLUETOOTH設定は、Bluetoothモジュール(オプション)が装着されている場合のみ印字されます。

ネットワーク設定 - ネットワーク製品名 - 一般

リスト項目	説明	ユーザ
ETHERNET通信速度 全/半二重設定	送信速度の設定	×

ネットワーク設定 - ネットワーク - TCP/IP

リスト項目	説明	ユーザ
アドレス設定方法	IPアドレスの取得方法	×
ホスト名	本機の名称	×
IPアドレス	本機のIPアドレス	×
サブネットマスク	本機のサブネットアドレス	×
ゲートウェイ	本機のゲートウェイアドレス	×

ネットワーク設定 - ネットワーク - IPv6

リスト項目	説明	ユーザ
IPv6使用	IPv6の有効/無効	×
LLMNR	LLMNR(Linklocal Multicast Name Resolution)プロトコルの有効/ 無効	×
アドレス設定方法	IPv6アドレスの取得方法	×
リンクローカルアドレス	本機のリンクローカルアドレス	×
IPアドレス	本機のIPv6アドレス	×
プレフィックス長	IPv6アドレスのプレフィックス長	×
ゲートウェイ	本機のゲートウェイアドレス	×
DHCPv6使用(設定取得)	DHCPv6使用(設定取得)の有効/無効	×
ステートレス使用(IPアドレス取得 Mフラグ)	ステートレス使用(IPアドレス取得 Mフラグ)の有効/無効	×
ステートレス使用(設定取得 Oフラグ)	ステートレス使用(設定取得 Oフラグ)の有効/無効	×

ネットワーク設定 - ネットワーク - IPv6

リスト項目	説明	ユーザ
IPアドレス1	ルーターから通知された	×
プレフィックス長1	IPv6アドレス プレフィックス長	×
ゲートウェイ1	ゲートウェイ	×
IPアドレス2		×
プレフィックス長2		×
ゲートウェイ2		×
IPアドレス3		×
プレフィックス長3		×
ゲートウェイ3		×
IPアドレス4		×
プレフィックス長4		×
ゲートウェイ4		×
IPアドレス5		×
プレフィックス長5		×
ゲートウェイ5		×
IPアドレス6		×
プレフィックス長6		×
ゲートウェイ6		×
IPアドレス7		×
プレフィックス長7		×
ゲートウェイ7		×
ステートフル使用(IPアドレス取得)	ステートフル使用(IPアドレス取得)の有効/無効	×
ステートフル使用(設定取得)	ステートフル使用(設定取得)の有効/無効	×

ネットワーク設定 - ネットワーク - IPX/SPX

リスト項目	説明	ユーザ
IPX/SPX使用	IPX/SPXの有効/無効	×
フレームタイプ	フレームタイプ設定	×

ネットワーク設定 - ネットワーク - APPLETALK

リスト項目	説明	ユーザ
APPLE TALK使用	AppleTalkの有効/無効	×
デバイス名	本機のAppleTalk名	×
ゾーン名	AppleTalkゾーン名	×

ネットワーク設定 - セッション - LDAPセッション

リスト項目	説明	ユーザ
LDAP使用	LDAPの有効/無効	×
付加情報1	LDAPサーバーの設定に対応するスキーマ名	×

ネットワーク設定 - セッション - LDAPセッション

リスト項目	説明	ユーザ
付加情報2	LDAPサーバーの設定に対応するスキーマ名	×
検索方法	LDAP検索時の検索方法	×

ネットワーク設定 - セッション - DNSセッション

リスト項目	説明	ユーザ
DNS使用	DNSの有効/無効	×
プライマリDNSサーバーアドレス	プライマリDNSサーバーのIPアドレス	×
セカンダリDNSサーバーアドレス	セカンダリDNSサーバーのIPアドレス	×
プライマリDNSサーバーアドレス(IPv6)	プライマリDNSサーバーのIPv6アドレス	×
セカンダリDNSサーバーアドレス(IPv6)	セカンダリDNSサーバーのIPv6アドレス	×

ネットワーク設定 - セッション - DDNSセッション

リスト項目	説明	ユーザ
DDNS使用	DDNSの有効/無効	×
ホスト名	本機のホスト名	×
ドメイン名	本機のドメイン名	×
セキュリティ方式	本機のセキュリティ方式	×
プライマリログインネーム	セキュリティ方式でGSS-TSIGを選択した場合のプライマリログイン ネーム	×
セカンダリログインネーム	セキュリティ方式でGSS-TSIGを選択した場合のセカンダリログイン ネーム	×

ネットワーク設定 - セッション - SMBセッション

リスト項目	説明	ユーザ
SMBサーバプロトコル	SMBの有効/無効	×
制限	プリント共有/ファイル共有の機能制限の有無	×
NETBIOS名	本機のNetBIOS名	×
ログオン	ログオン設定	×
ワークグループ	本機のワークグループ	×
ドメイン	本機のドメイン名	×
プライマリドメインコントローラ	プライマリドメインコントローラのホスト名またはIPアドレス	×
バックアップドメインコントローラ	バックアップドメインコントローラのホスト名またはIPアドレス	×
デバイス名	本機のドメインデバイス名	×
プライマリWINSサーバーアドレス	プライマリWINSサーバーのIPアドレス	×
セカンダリWINSサーバーアドレス	セカンダリWINSサーバーのIPアドレス	×
SMBサーバのSMB署名	SMBサーバーのSMB署名の設定	×
SMBクライアントのSMB署名	SMBクライアントのSMB署名の設定	×

ネットワーク設定 - セッション - NETWAREセッション

リスト項目	説明	ユーザ
バインダリサーバー使用	バインダリモードの有効/無効	×

ネットワーク設定 - セッション - NETWAREセッション

リスト項目	説明	ユーザ
NDS使用	NDSモードの有効/無効	×
サービスコンテキスト	NDSコンテキスト	×
サービスツリー	NDSツリー	×
優先サーバ	優先サーバー名	×

ネットワーク設定 - セッション - BONJOURセッション

リスト項目	説明	ユーザ
BONJOUR使用	Bonjourの有効/無効	×
LINK-LOCALホスト名	本機のDNS名	×
サービス名	本機のBonjourサービス名	×

ネットワーク設定 - セッション - LLTDセッション

リスト項目	説明	ユーザ
LLTD使用	LLTD(Link Layer Topology Discovery)の有効/無効	×
デバイス名	ネットワークマップに表示されるデバイス名	×

ネットワーク設定 - セッション - SLPセッション

リスト項目	説明	ユーザ
SLP使用	SLP(Service Location Protocol)の有効/無効	×
TTL	サービスを提供するネットワークの範囲TTL(Time To Live)	×
スコープ	サービスを提供するグループを指定するためのスコープ	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - HTTPネットワークサービス

リスト項目	説明	ユーザ
HTTPサーバー使用	本機HTTPサーバーの有効/無効	×
プライマリポート番号	HTTPネットワークサービスのプライマリポート番号	×
セカンダリポート番号	HTTPネットワークサービスのセカンダリポート番号	×
SSL使用	HTTP SSLの有効/無効	×
SSLポート番号	HTTP SSLのポート番号	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - SMTPクライアントネットワークサービス

説明	リスト項目	ユーザ
SMTPクライアント使用	SMTPクライアント機能の有効/無効	×
認証	SMTP認証の有効/無効	×
POP BEFORE SMTP	POP Before SMTP機能の有効/無効	×
SMTPサーバーアドレス	SMTPサーバーのIPアドレス	×
ログイン名	SMTP認証に使用するログイン名	×
ポート番号	EメールやインターネットファクスをSMTPサーバーに送る際に使用する ポート番号	×
SSL使用	SMTP SSLの有効/無効	×
SSL/TLS	SSLに使用されるプロトコル	×

4

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - SMTPサーバーネットワークサービス

リスト項目	説明	ユーザ
SMTPサーバー使用	SMTPサーバー機能の有効/無効	×
ポート番号	本機がSMTP受信する際に使用するポート番号	×
Eメール転送使用	オフランプゲートウェイの有効/無効	×
オフランプセキュリティ	オフランプセキュリティの有効/無効	×
オフランプ印刷	オフランプ印刷の有効/無効	×
Eメールアドレス	SMTPサーバー機能が有効の場合に適用する本機のEメールアドレス	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - IPセキュリティ

リスト項目	説明	ユーザ
IPセキュリティ使用	IPセキュリティ機能の有効/無効	×
ポリシー名	IPセキュリティに使用するポリシー	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - POP3ネットワークサービス

リスト項目	説明	ユーザ
POP3クライアント使用	POP3クライアント機能の有効/無効	×
POP3サーバーアドレス	POP3サーバーのホスト名またはIPアドレス	×
認証	POP3認証の有効/無効	×
ログインタイプ	POP3ログインタイプ	×
アカウント名	本機用Eメールアカウントのアカウント名	×
ポーリングレート	POP3サーバーに新着メッセージを確認する間隔(分)	×
ポート番号	POP3サーバーにアクセスする際に使用するポート番号	×
SSL使用	POP3 SSLの有効/無効	×
SSLポート番号	POP3 SSLのポート番号	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - FTPクライアントネットワークサービス

リスト項目	説明	ユーザ
SSL設定	FTP SSLの設定	×
ポート番号(初期値)	本機からFTPサーバーにアクセスする際に初期設定として使用するポート 番号	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - FTPサーバーネットワークサービス

リスト項目	説明	ユーザ
FTPサーバー使用	FTPサーバー機能の有効/無効	×
ポート番号(初期値)	本機でFTPを使用してデータを受信する際に初期設定として使用するポー ト番号	×
SSL使用	FTP SSLの有効/無効	×
SSLポート番号	FTP SSLのポート番号	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - WEB SERVICES設定

リスト項目	説明	ユーザ
SSL使用	Web Service SSLの有効/無効	×

ネッ	トワー	・ク設定・	・ネッ	トワ-	-クサ-	-ビス	- WEB	SERVI	CES設定
----	-----	-------	-----	-----	------	-----	-------	-------	-------

リスト項目	説明	ユーザ
フレンドリーネーム(表示名)	本機の表示名	×
WEB SERVICEプリント	Web Serviceプリントの有効/無効	×
プリンタ名	本機のプリンタ名	×
プリンタ情報	本機のプリンタ情報	×
WEB SERVICEスキャン	Web Serviceスキャンの有効/無効	×
スキャナ名	本機のスキャナ名	×
スキャナ情報	本機のスキャナ情報	×
PCからのスキャンでの認証	ジョブを受け付ける際の認証設定	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - SNMPネットワークサービス

リスト項目	説明	ユーザ
SNMP使用	SNMPの有効/無効	×
リードコミュニティ	リードコミュニティ名	×
SNMP V3使用	SNMP V3の有効/無効	×
SNMP V3トラップ使用	SNMP V3トラップの有効/無効	×
認証トラップ使用	認証トラップの有効/無効	×
警告トラップ使用	警告トラップの有効/無効	×
トラップ送信先1	トラップ送信先のIPアドレス(最大10先まで)	×
IPトラップコミュニティ	IPトラップコミュニティ名	×
IPXトラップアドレス	IPXトラップアドレス	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - SNTP設定

リスト項目	説明	ユーザ
SNTP使用	SNTPの有効/無効	×
プライマリSNTPアドレス	プライマリSNTPサーバーのホスト名またはIPアドレス	×
セカンダリSNTPアドレス	セカンダリSNTPサーバーのホスト名またはIPアドレス	×
ポート番号	SNTPのポート番号	×
ポーリングレート	SNTPサーバーに時間設定を確認する間隔(時間)	×
NTP認証	NTP認証の有効/無効	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - TELNETサービス

リスト項目	説明	ユーザ
TELNET使用	TELNETサービスの有効/無効	×
ポート番号	TELNETサービスのポート番号	×
ユーザ名	TELNETサービスユーザ名	×

ネットワーク設定 - ネットワークサービス - フィルタリング

リスト項目	説明	ユーザ
IPフィルタリング使用	IPフィルタリングの有効/無効	×
MACアドレスフィルタリング使用	MACアドレスフィルタリングの有効/無効	×

4

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - RAW TCP印刷

リスト項目	説明	ユーザ
RAW TCP印刷使用	Raw TCP印刷の有効/無効	×
ポート番号	Raw TCP印刷のポート番号	×

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - LPD印刷

リスト項目	説明	ユーザ
LPD印刷使用	LPD印刷の有効/無効	×
ポート番号	LPD印刷のポート番号	×
LPDバナー	パナーページ印刷の有効/無効	×

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - IPP印刷

リスト項目	説明	ユーザ
IPP印刷使用	IPP印刷の有効/無効	×
IPPポート80使用	ポート80を使用したIPP印刷の有効/無効	×
ポート番号	IPP印刷のポート番号	×
URL	IPP印刷用のURL	×
認証	IPP印刷時の認証の有効/無効	×
ユーザ名	認証に使用するユーザ名	×
SSL使用	IPP SSLの有効/無効	×
SSLポート番号	IPP SSLのポート番号	×
SSL URL	SSLを使用したIPP印刷用のURL	×

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - FTP印刷

リスト項目	説明	ユーザ
FTP印刷使用	FTP印刷の有効/無効	×
ユーザ名	FTP印刷のユーザ名	×
パスワード	FTP印刷のパスワード	×

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - NETWARE印刷

リスト項目	説明	ユーザ
プリントサーバー名	本機のプリントサーバー名	×
パスワード	NetWareファイルサーバーのパスワード	×
印刷キューポーリングレート	NetWareファイルサーバーからの印刷ジョブの取得間隔(秒)	×

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - Eメール印刷

リスト項目	説明	ユーザ
ヘッダ印刷	Eメールヘッダの印刷の有無	×
本文印刷	Eメール本文の印刷の有無	×
Eメール本文最大印刷枚数	Eメール本文の最大印刷枚数	×
エラーメッセージの出力	エラーメッセージ印刷の有効/無効	×
エラーメール転送をする	エラーメール転送の有効/無効	×
エラーメールの転送先アドレス	エラーメールが転送されるEメールアドレス	×

ネットワーク設定 - プリントサービス設定 - Eメール印刷

リスト項目	説明	ユーザ
分割受信	分割受信したEメール印刷の有効/無効	×
分割受信待ち時間	分割受信したEメールを印刷する場合に印刷を開始する前に次の分割メッ セージが届くまで待つ時間(分)	×
MDNリプライ	MDNリプライの有効/無効	×

プリントデータコンバータ

リスト項目	説明	ユーザ
プリントデータコンパータ使用	プリントデータコンバータの有効/無効	×

OFF DEVICE CUSTOMIZATION ARCHITECTURE

リスト項目	説明	ユーザ
ポート使用	ポートの有効/無効	×
ポート番号	ポート番号	×
SSL使用	SSLの有効/無効	×
SSLポート番号	SSLポート番号	×
セッションタイムアウト	外部環境との接続状態を継続する時間	×

セキュリティ設定 - 認証 - 部門設定

リスト項目	説明	ユーザ
部門コード使用	部門コード管理の有効/無効	×
不正な部門コードの印刷ジョブ	不正な印刷ジョブの取り扱い	×
部門管理(コピー)	部門管理(コピー)の有効/無効	×
部門管理(ファクス)	部門管理(ファクス)の有効/無効	×
部門管理(プリント)	部門管理(プリント)の有効/無効	×
部門管理(スキャン)	部門管理(スキャン)の有効/無効	×
部門管理(リスト)	部門管理(リスト)の有効/無効	×

セキュリティ設定 - 認証 - ユーザ認証設定

リスト項目	説明	ユーザ
ユーザ認証使用	ユーザ認証の有効/無効	×
認証失敗時の印刷ジョブ	認証失敗時の印刷ジョブの取り扱い	×
ログオン時の自動リリース	ログオン時の自動リリースの有効/無効	×
ゲストユーザを有効にする	ゲストユーザによる操作の許可/不許可	×
認証方法	ユーザ認証方法	×

セキュリティ設定 - 認証 - Eメール送信のユーザ認証設定

リスト項目	説明	ユーザ
Eメール送信のユーザ認証	Eメール送信のユーザ認証の有効/無効	×

セキュリティ設定 - 認証 - Eメールアドレス設定

リスト項目	説明	ユーザ
送信者アドレス設定	送信者アドレスの設定	×

立線

セキュリティ設定 - 認証 - Eメールアドレス設定

リスト項目	説明	ユーザ
送信者名	送信者名の設定	×
Eメール宛先制限設定	Eメール宛先制限設定の有効/無効	×

セキュリティ設定 - 認証 - シングルサインオン設定

リスト項目	説明	ユーザ
Eメール送信のシングルサインオン	シングルサインオンの有効/無効	×

セキュリティ設定 - 認証 - ホームディレクトリ設定

リスト項目	説明	ユーザ
ホームディレクトリ使用	ホームディレクトリの有効/無効	×
ホームディレクトリサーバー	使用するホームディレクトリサーバー	×

セキュリティ設定 - 証明書管理

リスト項目	説明	ユーザ
デバイス証明書	デバイス証明書の種類	×

セキュリティ設定 - パスワードポリシー - ユーザパスワードポリシー

リスト項目	説明	ユーザ
パスワード最小桁数	許可するパスワード最小桁数	×
文字列の制限	使用禁止の文字列の有無	×
ロックアウト設定	ロックアウト機能の有効/無効	×
リトライ回数	許可するパスワード入力リトライ回数	×
ロックアウト時間	ロックアウト時間(分)	×
有効期間設定	パスワードの有効期間設定の有無	×
有効期間	パスワードの有効期間(日)	×

セキュリティ設定 - パスワードポリシー - 管理者、監査者パスワードポリシー

リスト項目	説明	ユーザ
パスワード最小桁数	許可するパスワード最小桁数	×
文字列の制限	使用禁止の文字列の有無	×
ロックアウト設定	ロックアウト機能の有効/無効	×
リトライ回数	許可するパスワード入力リトライ回数	×
ロックアウト時間	ロックアウト時間(分)	×
有効期間設定	パスワードの有効期間設定の有無	×
有効期間	パスワードの有効期間(日)	×

セキュリティ設定 - パスワードポリシー - ファイリングボックス、テンプレートグループ、テンプレート、暗号化PDF、 SNMP v3、クローニング、機密受信 - パスワードポリシー

リスト項目	説明	ユーザ
パスワード最小桁数	許可するパスワード最小桁数	×
文字列の制限	使用禁止の文字列の有無	×
ロックアウト設定	ロックアウト機能の有効/無効	×

セキュリティ設定 - パスワードポリシー - ファイリングボックス、テンプレートグループ、テンプレート、暗号化PDF、 SNMP v3、クローニング、機密受信 - パスワードポリシー

リスト項目	説明	ユーザ
リトライ回数	許可するパスワード入力リトライ回数	×
ロックアウト時間	ロックアウト時間(分)	×

■ PS3フォントリスト

PS3フォントリストの出力例

TOSHIBA	e-STUDIO4540C	
	Internal PS Font List Page:1	
AlbertusMT-Light AlbertusMT AlbertusMT-Italic AntiqueOlive-Roman AntiqueOlive-Italic AntiqueOlive-Bold AntiqueOlive-Compact	The quick brown fox jumps over the lazy dog The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Apple-Chancery	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
ArialMT	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Arial-ItalicMT	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Arial-BoldItalicMT	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
AvantGarde-Book	The auick brown fox jumps over the lazy dog	
AvantGarde-BookOblique	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
AvantGarde-Demi	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
AvantGarde-DemiOblique	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bodoni	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bodoni-Italic Redeni Beld	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bodoni-BoldItalic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bodoni-Poster	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bodoni-PosterCompressed	The quick brown fox jumps over the fazy dog	
Bookman-Light	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bookman-LightItalic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bookman-Demi	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Bookman-DemiItalic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Candid	≜⊖∆ Ut + C Ut + C © + C ÷ C + C + C + C + C + C + C + C + C	
Chicago	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Clarendon-Light	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Clarendon Clarendon Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
CooperBlack	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
CooperBlack-Italic	The quick brown for jumps over the lazy dog	
Copperplate-ThirtyTwoBC	THE QUICK BROWN FOX JUMPS OVER THE LAZY DOG	
Copperplate-ThirtyThreeBC	THE QUICK BROWN FOX JUMPS OVER THE LAZY DOG	
Coronet-Regular	The quick brown for jumps over the lazy day	
Courier	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Courier-Oblique	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Courier-Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Courier-BoldOblique	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Eurostile Eurostile Dold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
Eurostile-Bold	The quick brown fox jumps over the lazy doo	-
Eurostile-BoldExtendedTwo	The quick brown ferror	
Geneva	The quick brown	
GillSans-Light	The	
JISans-LightItalic		

■ PCLフォントリスト

PCLフォントリストの出力例

	T	OSHIBA e	-STUDIO4540C	
		Ir	nternal PCL Font List	Page:1
	0	Courier	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	1	CG-Times	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	2	CG-Times Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	3	CG-Times Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	4	CG-Times Bold Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	5	CG Omega	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	6	CG Omega Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	7	CG Omega Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	8	CG Omega Bold Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	9	Coronet	The quick brown for jumps over the lazy dog	
	10	Clarendon Condensed	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	11	Univers Medium	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	12	Univers Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	13	Univers Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	14	Univers Bold Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	15	Univers Medium Condensed	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	17	Univers Condensed Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	10	Univers Medium Condensed Italia	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	10	Intigue Olive	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	20	Antique Olive Pold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	20	Antique Olive Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	21	Garamond Antique	The quick brown for jumps over the law day	
	23	Garamond Halbfett	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	24	Garamond Kursiy	The quick brown for jumps over the lazy dog	
	25	Garamond Kursiy Halbfett	The quick brown for jumps over the lazy dog	
	26	Marigold	The quick brown for jumps over the law dog	
	27	Albertus Medium	The quick brown for jumps over the lazy dog	
	28	Albertus Extra Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	29	Arial	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	30	Arial Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	31	Arial Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	32	Arial Bold Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	33	Times New Roman	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	34	Times New Roman Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	35	Times New Roman Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	36	Times New Roman Bold Italic	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	37	Helvetica	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	38	Helvetica-Bold	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	39	Helvetica-Oblique	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	40	Helvetica-BoldOblique	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	41	Helvetica-Narrow	The quick brown fox jumps over the lazy dog	
	42	Heivetica-Narrow-Bold	The quick brown fox jumps over the	
	43	Heivetica-Narrow-Oblique	The quick brown tox jump	
	44	Heivetica-Narrow-BoldOblique	The quick bear	
-	45	Palatino-Roman		
	- and a	Palatino-Bold		

4

付録

区点コード表

以下の表に記載されているコードが本機で使用できる区点コードです。 文字入力画面で[区点コード]を押すと「?」が入力されますので、続いて目的の文字の区点コードを入力してください。 区点コードは、以下の表の左行と横列の番号を組み合わせた桁の番号から成ります。 例)院:[区点コード]を押し「1701」と入力して、[変換]を押す。

	$1 \sim 3$					4 析	뒘						1~3					4 析	泪				
	桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
=7	010	•		-			•	-			2	—	169	亚	· ·	- +	622		ÉU			Ŧ	加
臣	010			•	0	,	•	•	· _	,	<u> </u>		100	미	次	<u> </u>	剧	二	ΗJ	비스	貝		씨의
7	011	!		-					_		`		169	51	欧	任	胤	陰					<u> </u>
	012	Ň	2	ゞ	//	오	々	1	0	—	—		170		院	陰	隠	韻	吋				
	013	-	/	\sim	~				••	'	'	5	170							右	宇	烏	羽
	014	"	"	()) ()	[]	{	}		171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	噓
	015	<	>	<	>	Г	L	ſ]	ľ]		172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閠	噂
	016	+	-	±	X	÷	=	≠	<	>	≦		173	五	運	雲							
	017	≥	∞	<i>.</i> :.	ا ^ت ە	우	۰	'	"	°C	¥	え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	眏
	018	\$	¢	f	%	#	3	*	a	8	- 		174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	頴	頴	英
	010	↓	$\overline{\bigcirc}$	-		\land	<u> </u>		<u> </u>	5	~		175	衛	詠	鋭	液	疫	ᄷ	駅	悦	調	越
	010	~							-	*	=		176	問	盾	野		周	恒	奋	宣	ភ	夗
	020			 ▲				~	•	*	-		177	協	恒	/BA	注		临	ーー	英荷	浩	绿
**	021	-	-		+	-		0	-	0	_		170	1电 曲众	協	一口	供法	<u>بر</u> ۵/۱	시비 2목	佐	783	ЯR	1831
致 空	031		_	_	_			U	1	2	3	+	1/0	豆巴	76	囷	还	亚口	鳥	垣	+^	Ť	*8
T	032	4	5	6	/	8	9	_				ð	1/8		-	-	12	-			ガミ	汅	塄
ア	033				A	В	С	D	E	F	G		1/9	凹	<u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>	奥	任	心		_			
4	034	Н		J	K	L	Μ	Ν	0	Р	Q		180		押	旺	横	欧	殴	Ŧ	翁	襈	嶌
	035	R	S	Т	U	V	W	Х	Y	Ζ			181	鴎	黄	岡	沪	荻	億	屋	憶	臆	桶
べ	036						а	b	С	d	е		182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
2	037	f	g	h	i	j	k	Ι	m	n	0	か	182									下	化
	038	р	q	r	s	t	u	v	w	х	У		183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	039	z											184	家	寡	科	睱	果	架	歌	河	火	珂
71	040		*	あ		L)	3	ñ	7	Z	*		185	禍	禾	稼	筒	花	苛	茄	荷	華	萆
5	040	*	 か	が	=	¥	1	, ,	1+	バ	7		186	帽	運	喵	省	动	调	雷	u_2 1−2	一 任	金
が	041	5			1	1	\ *	-	++	1) +F			187	邗		両	FL FL	茁	衄	控		郃	四4
な	042	2	<u>උ</u>	<u>د</u>	+		9	9"	e ~	2	て		107	- 戊 -		留		一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	- 374	夏四	11±	12	馬
	043	て	12	12	5	5	2	2	2	C	C		100	개	쯔	丹午		りを	场	쏃	沃	1£	旧毋
	044	٤	٤	75	IC.	89	ね	Ø	교	다	ほ		189	1799	懐	戕	坊	۲X ۲		_		40	
	045	V	Ŭ	U	131	ıSi	<i>I</i> Si	\sim	べ	ペ	ほ		190		魁	晦	械	海	火	界	皆	絵	介
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	や	や	Þ		191	鳖	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	厓
	047	Þ	よ	よ	5	b	る	れ	ろ	わ	わ		192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	048	ゐ	ବ୍	を	h								193	馨	蛙	垣	杮	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
カ	050		ア	ア	イ	イ	ゥ	ゥ	Т	I	オ		194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
タ	051	オ	カ	ガ	+	ギ	ク	グ	ケ	ゲ			195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
<u>고</u>	052	Ť	++	ザ	シ	ジ	ス	ズ	7	ゼ	ッ		196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
7	053	- \)		ダ	- -	Ť	11	wy	117	7	デ		197	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	H	鮂
	055	ر ۲	ド		-	フ	, ,	,		ノ バ	י גר		102		城	描	約	構	伯	密	藩	*	#1
	054	ר ע	ר <u>י</u>	1	-	Ť	イプ	/	~	~	· / +		100	叫	加し	ᅜ	节	1/小	75	-16	/#3	Ħ	型杯
	055	<u> </u>						~			- //		199	비즈	物	11	オイ	트	赴			æ	TIL
	056	不	不	×		4	×	t	ヤ	P	그		200	t#L	5杯5	게 **	ᄢ	山	轻	1/11	心	参	
	057	ユ	Э	Ξ	フ	ע	<i>ν</i>	ν		ヮ	ע		201	剧	创	を	喫	迅	笯	元	E	見	+
	058	ヰ	ヱ	F	ン	ヴ	カ	ケ					202	轩	思	感	筤	憾	揆	取	阳	袒	棺
ギ	060		A	В	Г	Δ	E	Z	Н	Θ	Ι		203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	Ħ	監	看
U U	061	К	Λ	M	N	Ξ	0	Π	Р	Σ	Т		204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
12	062	Υ	Φ	Х	Ψ	Ω							205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
文	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η		206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
字	064	θ	ι	к	λ	μ	V	ξ	0	π	ρ		207	贋	雁	頑	顏	願					
	065	σ	τ	U	Φ	X	Ш	ω				き	207						企	伎	危	喜	器
	070		A	Б	B	Γ	Л	F	Ë	ж	3		208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
シ	071	И	Й	ĸ	п	M	н	0	п	P	C		209	旗	既	期	棋	棄					
ア	072	т	v	<u></u> ф	X	11	u			Ъ	ы		210		機	帰	毅	気	汽	継	祈	委	稀
퐄	072	ь Б	2	ц Б		4	1	ш	щ				211	約	微	担	뮰	書	記	動	#雷	俞	時
1	073	D	3	10	п								212	由	命	乃	高	員		前	//年 甘	版	同时
	074	_									a		212	地	电 ビマ	治	形	奴	旦	」 ■¥	17	版	影
	0/5	D	В	Г	д	е	е	Ж	3	И	И		213	俄	彩	1几	我	斑	詛	武	州	彩	判
	076	К	Л	М	н	0	п	р	С	Т	У		214	皇	忆	喫	枯	惱	詰	竹	竹		ᆈ
	077	ф	Х	ц	Ч	ш	Щ	Ъ	ы	ь	Э		215	各	脚	虐	逻	臣	ス	1九	休	及	岋
	078	ю	я										216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢		217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵		218	E	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾		219	禦	魚	亨	享	京					
	163	鮎	न	要	袷	安	庵	按	暗	室	闔		220		供	侠	僑	兇	競	井	X	協	E
	164	部	本	~~	н			~~		~~	, EJ	1	221	ÚEN		香	谙	峡	~~~~	谭	一		恭
	164	ŦX		N	(⊞	<i>4</i> ÷	伏	倍	Ŧ	声	禾		222	拉	教	唇	辺	狂	泣	煙	脑	劦	調
	104	ीच	E+	ᄥ	호	<u>11</u> にか		体	地	アマロ	安田		222	苏	子ス (1117	1回 经产	郷	郷	奶	/回 //T	归	白卉	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
	100	15U	刷 44	旧	一思	燃	勿	1句	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	反	共匠		223	高安	四	550	音振	耳	馬	441	成	尤曲	97C
	166	移	維	福	肖	委	1	誚	遅	遉	医	1	224	耒	同		凹	工	们	▲ 本 十	1単	劃	与
	167	井	亥	域	育	郁	(磯	—	一壱	一溢	逸		225	נחן	爭	ГТ	一次	鈬	芩	祭	岡	筋	系

_						4 *					_			1				4 *					
I 1	1~3					4 1		-	_	-			1~3				-	4 11	18	-		-	-
	桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀			290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
<	226										九		291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
	227	個	句	N	狗	邗	绐	芏	飯	馭	斬		292	晶	调	荒	쨊	隹	融	<u>(+</u>	住		+
	220	雨		里	一世	哈	 70		审	10位	RE		202	分	世	矛	- F/II 	<u>未</u>	出作	\$27 1	舌	公公	1
	220	判	二 二 二	忠	呉	限日	포	冲	禹	迎	四		293	1/4	戊	米	1	いく	計	视	里	现	小人
	229	串	硇	釧	眉	屈							294	夙	佰	淑	祝	稲	兩	墅	쵔	出	彻
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	限	粂		295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	敗	准	循
	231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍		296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
	232	郡											297	醇	順	奶	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
(+	232		土	架	祁	伛	偱	ŦII		政	±		298	里	畫	萝	薛	諸	助	叙	+ <u></u>	序	谷
	202	τ±	파	<u>主文</u> 主刀		汉	古	画	担	白	<u>エ</u> +日		200	1日 女口	ᅄ	降	眉	旧	24/3	112	~	11	
	233	玨	<u><u> </u></u>	<u>~</u>	712	12	忠	逻	忌	思	指		299	恣	觐	际	同	しして	51/				100
	234	閁	欨	景	桂	送	畦	棔	糸	経	継		300		膀	匠	廾	日	咱	問	唱	冒	樊
	235	繋	霍	茎	荊	蛍	計	詣	謍	軽	頚		301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁		302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	237	傑	ケ	決	潔	穴	結	ш	訣	月	件		303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
	238	倍	僗	健	兼	类	創	 	岡	臣又	埔		304	昭	症	省	础	碓	2¥	称	音	空	妝
	230	法	12	眍	- 木 - 米	が				<u> </u>	MIN		205	77R	光		前	「「「」」	新	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	手	元	17⊥ ≣70
	239	烓	思	恋	宇	12	+ 1			40			305	市口	日	目	将	馬	图	衣	弘	武	司
	240		梗	榷	窂	ス	歒	研	倪	利	県		306	詳	家	頁	醤	耻	連	璭	障	輎	上
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験		307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現		308	情	擾	条	杖	净	状	畳	穣	蒸	譲
	243	絃	舷	言	諺	限							309	醸	錠	嘱	埴	飾					
7	243						平	個	古	呼	固		310		拭	植	殖	燭	織	膱	色	触	食
	244	姑	ZM	2	庙	ZULT	-	故	枯	湖	žm		311	畲山	辰		伯	信	信	辰	振	喧	宝
1	244	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	3/4	 	1字	ᇔ		X ⇒⇒	111	/4/J	- j//4/		240	123 	守	10	ᄨ	파	区本		, 2	1丈	田
	245	砌	伤	股	的	孤	虎	誘	丐	茹	産		312		[]	版	新	盲	苯	傑	浸	深	甲
	246	顧	菣	五	彑	ഥ	Ŧ	븟		」 娯	後		313	疹	具	狎	秦	御	臣	心	新	親	診
	247	御	悟	梧	檎	助	碁	語	誤	護	醐		314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功		315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	249	効	勾	厦		向						ਰ	315									笥	諏
	250	745	E	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	「信	16	好	ZI	考	史	т		316	佰	萨	EV.	67	浢	በ⁄ታ	垂	ÉŴ	堆	71
	250	τT		味	카	中	り	20	子 后	丛			247	波		봐	지지	三	HA 1920	亜	44	1日 2日	小
	251	12	否	¥	Ш	皮	尿	54	112	1元	扔		317	XX	世	科	举	技	逐	EFF 	錐	一一一	随
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構		318	瑞	髄	宗	高	数	枢	趨	雛	据	杉
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠		319	相	菅	頗	雀	裾					
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏		320		澄	摺	寸						
	255	航	荒	行	衡	講	音	醋	郊	酵	鉱	Ħ	320					111	瀬	헶	是	凄	制
	256	कां.	细	問	降	百百	五	言	谊		劫		321	空丸	加生	征	忙	品	TAT	敕	星	唐	搏
	250		判	同	+#	归	E E	回	ド向		ᆈ		321	75	포	1111	11	1100	以	正	E E	明	1女
	257	万		塚	汚	家	家	韗	翅	兄	刻		322	他		肩	牡	生	盛	有	聖	严	毁
	258	晉	国	穀	齬	調	黒	獄	濈	腰	勸		323	西	諏	晉	請	逝	醒	青	靜	斉	梲
	259	忽	惚	骨	泊	込							324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇		325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
	261	昏	昆	根	椒	湿	痕	紺	艮	魂			326	接	将	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
*	261		20			120					此		327	岨	411	先	Ŧ	<u>上</u>	合	宙	<u>一</u> 业		半
	267	#	157	市社	lı¥	+	¥	杰	211	I¥	 7/1		220		55+	+0	1		 注		沈	3	+ / /
	202	1/1		收	- WE		一 左	旦	12	生	119		320	网	供	T± ma	1113	水	173	兀	*	/自	72
	263	詳	頭	委	<u> </u>	坐	迕	湏	惟	円	取		329	煽	旋	牙	前	禄					
	264	哉	墨	妻	峯	彩	才	採	栽	歳	済		330		繊	责	服	舛	船	廌	詮	賎	践
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁		331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪		332	全	褝	繕	膳	糎					
	267	堺	林曲	着	咩	崎	协	碕	睯	1/E	削	7	332						噌	朔	山日	措	台
	268	 ∏∕⊑	控	P/E	洲	1	729 729	笙	赤	소프	赵		333	曲	木木	ХH	萨	油	磁	加		- 10 	志
1	200	4+ 4+	1.E	바	773			274	সং	91 1	1×		224				개비		E3	一旦	1 <u>년</u> 순비	1111 55	**
1	209		世	正		加	<u>الد</u>	20		+4			334	祖	林	=/\ 	西	<u>1770</u>	風		同	<u>N</u>	取 +₽
1	270		祭	拶	撮	際	私	税	隆	維	旱		335	自	畏	壮	奏	災	米	僧	匝	惣	想
1	271	鯖	捌	錆	鮫	Ш	晒	Ξ	傘	参	山		336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
	272	惨	撒	散	栈	燦	珊	産	算	纂	蚕		337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残					338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	273								(+	仔	伺		339	雷	騒	像	憎	憎					
ľ	274	俧	司	=	ф	83	m	+	一	虚	次		240	71	肺	市	崩	進	49	(81	BII	вп	自
	2/4	区	*		<u></u>	베밋			ᅭ	×1µ	女		340	400	사망	池				四日	只」	비고	芯
	2/5	丁	死	П	60	志	思	指	文	21	斯		341	挺	~ 衆	測	正	迷	俗	周	戝	族	秔
	276	施	目	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸		342	平	袖	耳	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児		344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
1	279	字	÷	玆	持	時		-					345	岱	帯	待	台	能	載	嶅	忢	滞	胎
1	280		1/7	》 》	1.1	哥	爾	庄	T.t.t.	=	THE I		3/6		甘	岱		浪	溃	る	小岱	細	44
1	200	-		1/2/2	一	阿	堂	1 ,1	142,2 ≅#∿	「」	1111		340			<u>7</u> 7	貝	E E		1/2/	黒	影响	1.
1	281	타		時	一群	17	毘	τĽ	識	屿	—		347		ス	弔	跹	選	鳫	甩	瀧	早	膨
1	282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉		348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
1	283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝		349	諾	茸	凧	蛸	只					
1	284	屡	葱	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮		350	· ·	00	但	達	辰	奪	脱	驿	婜	辿
1	285	社	約	老	謝	重	渡	 	Ŧ	借	·····		351	棚	谷	浬	鱈	楢	誰	日	単	嘩	坦
1	200		1/2		P43	+÷ 5		纪	うい		22		252	100	170 170		#== ===	1 .3	- <u>1</u> 1		 177	炭	
1	200	_ <u>⊼</u>	<u>~</u>	27	厨	町	朳		石	11	羽		352	坦	床	브	邦	₩ ===	一位	灰	芯	「「」	単
1	287	惹	主	取	·寸	手	禾	烁	衍	坏	種		353	縦	眖	胆	蛋	誕	鍜	団	遛	弾	断
1	288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹		354	暖	檀	段	男	談					
1	289	綬	需	囚	収	周																	

	1 - 2					4 K	行日						1 2					4 析	市日				
	桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		析目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5	354	-		-	-	-	値	印	1110	2110	恥		415	甸	班	-	- U	-	- U		-	- U	Ť
	355	知	3th	蛎	秭	罟	函	如	渥	助	筑	5	415		714	一不	तः	愔	+	帰	宣	宣	布
	356	玄	705 4/T	7/44	安	逐	班		茨	脑	差	1.51	416	府	怖	t±	動	* *		河	日公	当	団
	357	曲	伯	山	申	垃		土	江	山	市		417	店	堂	逆	る	一冊	日 	白	一般	佑	海塘
	358	11	풦	強	臣	煙	滋	迷	芭	玉	股		418	武	毎	菌	<u>兵</u> 蕪	立	뷼	桐	岡	苔	鼓
	359		 	调	喧	窮	1711	218		13	Ξ.		419	伏	 副	復	幅	昭	±3	1/251	/==\	4	<u> </u>
	360		帖	"喝	庁	吊	張	彫	御	徴	挑		420		福	腹	複	ア語	淵	弗	扒	沸	11
	361	鰛	胡	油	牌	ПП	郎	肺	晤	陽	蝉		421	圽	鮒	分	欧	暗	///// / //// /////////////////////////	悟	扮	林	奞
	362	調	迣	招	影	剑	長	陌	自	动	歩		422	彩	誉	紛	頭	⇒ v	周		1/1	~	
	363	直	联	沈	论	賃	貧	陳	7.5	193	21		422	175	74	195	- 25		140	丙	併	丘	堀
5	363		11/1	~0	~	~	270	PZN	津	隊	椎		423	敞	亚	敞	板	並	蔽	閉	陛	*	百
-	364	槌	追	鎚	熍	诵	家	楇	垣	加加	佃		424	僻	辟	廊	靼	뭬	敞	南	筬	偏	交
	365	清	柘	计	首	綴	鍔	椿	清	评	畫		425	上 一 上	篇	編	辺	迈	福	便	勄	協	弁
	366	嫖	紬	π	吊	約	鶴		13-2	- 1			426	獅		4714	~	~	~~	~	,	//0	
τ	366	7115						亭	低	停	值	E	426		保	舗	舖	庯	捕	歩	甫	補	輔
	367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟		427	穂	募	墓	慕	戊	暮	日	簿	菩	倣
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締		428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	369	艇	1	諦	蹄	逓					4.4		429	抱	捧	放	方	朋		-1			
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴		430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭		431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼		432	Ė	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	Ħ	電				433	望	某	棒	目	紡	肪	膨	謀	貌	貿
と	373									兎	吐		434	鉾	防	吠	頬	北	僕	1	墨	撲	朴
	374	堵	塗	妬	屠	徒	4	杜	渡	登	菟		435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	±	奴		436	本	翻	凡	盆						
	376	怒	倒	党	冬	凍	Л	唐	塔	塘	套	ま	436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟		437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等		438	鱒	桝	亦	俣	又	抺	末	沫	迄	仮
	379	答	筒	糖	統	到							439	繭	麿	万	慢	満					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透		440		漫	蔓							
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	み	440				味	未	魅	E	箕	岬	密
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	む	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務
	383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒		442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	め	442										冥
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁		443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	386	頓	呑	曇	鈍								444	免	棉	綿	緬	面	麺				
な	386					奈	那	内	乍	凪	薙	も	444							摸	模	茂	妄
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠		445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	388	軟	難	汝									446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
に	388				=	尼	弐	迩	匂	賑	肉		447	紋	門	匁							
	389	虹	Ħ	日	乳	入						や	447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認				448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
8	390									濡	禰		449	鑓									
ねの	391	袮	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	Þ	449		愉	愈	油	癒					
l [©]	392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能		450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	393	脳	膿	農	覗	蚤							451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
は	393						巴	把	播	覇	杷		452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	タ	
	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	5	452	-									予
Í	395	挿	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配		453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
l I	396	倍	日	媒	梅	棵	煤	狽	買	一売	賠		454	揚	揺	擁	曜	惕	様	洋	溶	層	用
	397	陪	這	蝿	柈	矧	秋	旧	剥	博	旧		455	業	手	耀	業	容	安	謡	崩	遥	陽
	398	相	旧		1泊	│粕	朏	溥	迫	曝	凕	-	456	査	您	刑	欲	汰	浴	꿮	翼	淀	_
Í	399	爆	縛	臭	駁	麦	747	**	- المرا	727	0.0	5	456	782	100	-+-	**	+7			40		羅
	400	.um	凶	箱	俗	者	肈	舌	匾	幡	肌		457	緊	保	*	来	親	雷	浴	裕	洛	略
l I	401	畑	目	시	季	冼	羌	脱	爰	1戊	創	-	458	山	助	風,	欄	「濫	監	闌	覓	T 0	
	402	扨	伐	阀	临	「「「「」	垌	「「「」	毕	17	刊	0	458		*	3511		T:07				▼IJ	史
	403	+ xn	风	规	帆	版	対	収	ᄲ	까. 	版		459	腹	学	采	埋	岡田	成4	p=t=	仲	च्छे	<u> </u>
	404	3년	虹	 中	緊	版	潘	販	郫	米	煩		460	**	利	表	俚	里	離	座	伴	平	<u> 11</u>
7	405	頂	郎	挄	晄	田	盛	省	畨	逬	नह		401	催	日本		剑	流	ゴ	坑	笛 フ	航	松
U.C.	405	中	不	<u></u> #⊐		治す	31	=	+112	+#*	世		402	産	电法	肥安	1古 业s)	思	派	ノノノノリアンクション	ل ا	元	保
l I	400	부 교	日辺	또	此	1反	25	伸	11ú 1999	奴	受		403	juj je	皮」	「「「「」「」「」「」」	▲ ***	米 旦	尿	佣	原土	岈	1 区
l I	407	⊑u ≣⊪⊧	泌	波	反	呼	松	斜	能	肥	饭		404	僅	艮 #	部	区	重	隆	前於	ノ]	称	1111
	408	- 誹- +い-	貨	斑		ポージ	旭	敗	1/用	厇	加入	7	465	止	M	州) 解	州	品 ふ	뽼	例	野く	瞬
Í	409	110	臣	臣 +⁄2	植	天		Ę≉	幸	呠	Ŧ	ล	400	「「」」「」」「」」」	至	涙	系	ガ		1节	19月	「 一 一 一	加力
l I	410		昇	115	田	쓰		距检	」 ド ー	脉	妥如		40/	禎	प्ती स्व	ᆆ	자	节少	파	家	令	壶	鹿
l I	411	「別」	585 ≘aa	必使	単	軍	通	伝	星	版	紅		408	断	層	歴	9J %声	5	X:4	云	康	窓	1)狩
	412	⊟ ≣∓	診	依	尼世	一供	- 水	崇	訓	宗	衣		469	ノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノノ	煤	康	禄	聯					
l I	413	計	3) **	閉	抽	丙	ビード	田	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	- <u></u>	亦示		4/0		連	進	課						
	414		『『	目目	忙	斑	浜	顔	〕負	筫	例												

						4 #	- 11										4 12	- 0				
	1~3					411						1~3					4 11	18 BI				
	桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ろ	470					呂	魯	櫓	炉	賂	路	542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	543	龃	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崳
	172	定	泊	笠	*	龍	- 14	郎	*	埜	禄	544	#	品		嵋	峀	 ¥	SSII	偏	影	
	472		уцу ¢Э	11日	-6	Ħ	-m	կվ		<i>l</i> ee	145	545	岐	山	山美	世 (合	甩	足炭		1683	卿	岸端
**	473	871	шк	副刊	15	In	=1	ѫ	₽±	ゆ		545	院	씨묘 ※등%	戦	- WX	抓	隆	短	- 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	^{- [№]}	安池
P	4/3				馁	和	話	歪	賄	肠	影	546	顚	巒	厰	**	<u> </u>	E	厄	帘	帝	
	474	枠	鶑	<u></u> <u> </u> <u> </u>	旦	鰐	託	槀	厥	椀	湾	547	帑	吊	帶	帷	喔	啅	幁	幎	幗	慢
	475	碗	腕									548	幟	幢	幤	幇	ŦŦ	并	幺	麼	广	庠
第	480		弌	丐	丕	个	丱	`	丼	J	X	549	廁	廂	廈	廐	廏					
2	481	乖	乘	亂	J	豫	亊	舒	歨	Ŧ	亞	550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
水	482	页	т	亢.	亰	臺	盲	Ж	仍	仄	仆	551	廬	廱	廳	廰	ş	廸	#	弃	弉	盝
~ 平	483	仂	付	仞	(1)	任	价	伉	供	估	佛	552	彜	+	弑	弓	怒	弭	388	调	留	爾
楶	184	伤	心	位	估	仪	供	佗		個	佔	553	繙	峦	120 H	 是	手	高	- - - - -	影	1	彷
-	404	内		교	스	母	小	旧	加	////	旧	555	弓	与	_ 그 () ()	家	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	米	シ	五) (小)	-1 公正	17J 24E
	400	115	1千	ж /ти	HH I	個	况	医	温	15	195	554	11	1旦	1710	111	112	臣	11	1//2	1/上	17F
	486	佣	俚	例	1/步	1里	尙	旧	個	1兒	ピ	555	伴	侱	任	儌	17	竹	11	111	1%	忝
	487	倅	俗	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	1吶	556	息	恣	怡	恠	佰	怐	怩	怎	怼	怛
	488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	557	怕	怫	怦	快	怺	恚	恁	悋	恷	恟
	489	傀	傚	傅	傴	傲						558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	侚	恬	恫	恙
	490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	559	悁	市	惧	函	悚					
	491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
	492	儡	儺	儼	儼	僅	11	π	舁	쓮	免	561	惠	悌	悴	忰	悽	個	帳	悃	檀	響
	103	古古	部	雨	合	ITTR 산	背			<u>да</u>	声	562	衍	他	春	一种	私	帽	信	物	個川	
	404	ᅏ	尻	芦			チ	11		명국	tti E	562	尼ケ	に注	忌	111X	하는 이미	唐	는 1년 1년	応	三五	
	494	<u>回</u>	同	再	免		鬼	7区 >TE	31	易	禄	503	恐	[夏]	感	佩	<u>影</u>	加加	様	您	俱	忽
	495	2	决	冱	严	水	况	別	间	尿	凛	564	倌	傳	想	保	慳	慷	惨	恝	慚	惩
	496	Л	處	凩	凭	凰,	Ц	峧	꼬	刋	刔	565	慴	惕	慥	慱	働	慝	慓	慵	憙	憖
	497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
	498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
	499	劒	剱	劈	劑	辨						568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
	500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	榮	569	成	۶.	成	老	夏	=				
	501	劼	斷	飾	勠	動	斷	勤	5	勿	匈	570	-20	高	戝	一	烮	影	樹	涩七	扈	ŧ.
	502	気の	細	一句	约			画	L L H H H H H H H H H H H H H H H H H H	医	月	571	ŧΣ	-≫ +⊓	tT	切	>>∧ tπ	+*/ t/5	版4 七	±∧ th	////	坯
	502	一一	围	司九	팬		 	<u><u></u></u>	性	国		571	11 +m	111 +21	11	1X ++	1/3	1/13	11	沃	1 人 女又	<u>1)'</u> 合
	503			+	<u>л</u>		<u></u>		华		니	572	1//\	扮	1/X ++	1t ===	17	14J	10	1甲	手	手
	504	厄	۲IN	船	仓	1	尨	則	夏	厥	断	5/3	抔	脂	拍	拜	件	扔	拼	挡	迥	业
	505	敞	4	翏	易	雙	叟	曼	燮	μj	屻	574	招	括	拱	挧	挃	挈	拯	拵	捐	挾
	506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶	575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
	507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
	508	咒	呻	咀	呶	咄	附	咆	哇	咢	咸	577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
	509	咥	咬	哄	哈	咨						578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
	510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	579	撓	撥	撩	撈	撼					
	511	唔	匝	哮	哭	哺	哢	唹	喗	啣	啌	580		據	擒	擅	擇	撻	壁	擂	擱	舉
	512	佳	·~ ···	喧	必	陷	庐	 	때	喙	陂	581	爂	垴	塙	冶	這	熔	擠	描	塘	
	513		咸	- 門	帝	剛	喘	响	留	啼	啮	582		弊	婵	壇	熣	塔	뷀	総	爠	上 上
	514	哈哈		喧	喧	响入	喧	喧	- 平	四 中 日 日	响	592	派	말	교	145	nan Tula	顶茄	助	手	设公	公
	514	1100 1100	防	喧	防	吸吻	咗	陸	喧		<u> </u>	505	<u>又</u> 	JX 小h	収 하	動	ш <u>х</u> Ал	敞	が入	不入	山又	자
	515		防入	唄	叭头	ᄥ	WIN. n++	嗟	喧	1 0		304	回X	MX to	凤	熨	<u>2000</u>	死	交	舟1	世社	111
	516	嘴	嘶	嘲	嘸	愿	際	嘯	噬	噪	临	585	翧	肿	肺	旁	匠	胜	旈	旙	旙	土
	517	學	嚊	闔	嚔	喤	嚥	嚮	嚶	嚴	蕌	586	先	早	呆	吴	昃	旻	旮	眤	昶	昴
	518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓		化	587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
	519	令	圀	有	吾	圉						588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	睻	暘	瞑
	520		卷	或	韋	圓	專	回り	嗇	NTE NTE	圦	589	曁	暹	曉	暾	瞥					
	521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	590		曄	瞭	曖	曚	曠	昿	曦	曩	日
	522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
	523	埔	坛	塔	堊	埖	埣	掤	堙	堝	塲	592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
	524	保	追	答	海	野	塘		斬	野	問	593	杆	赤	杰	杯	枞	松	杭	右	枡	枅
	525	土	がら	上	上	極	塔	喀	主	 EF	카미 赤7	504	11	- 		市	+17	1/5	+5	+17	1/1 +/=	1/1
	525	地	将	奥	坂	垣	「」「」」「」」」「」」」	望	望	座	堂	594	1///	<u>+</u> 11	177	*	「穴	 +π	신	111	1°F ∔r≂	1/1
	526	嗑	順	里	埵	墵	堪	聖	11	52	豆	595	低	悩	他	们	业	仙	僧	*	性	栩
	527	背	靈	哥	2	又	夏	夛	39 T	彩	犬	596	栄	<u></u> 代	栲	栓	税	俗	秤	档	桷	
	528	大	平	兮	灭	岢	奕	突	全	奚	奕	597	梟	梧	桉	枙	條	梛	梃	檮	枳	
	529	奢	奠	奥	獎	奩						598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
	530		奷	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	599	椢	橯	棡	椌	棍					
	531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
	532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
	533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
	534	婚	媚	壁	黬	嫐	嫆	竭	姻	孃	備	603	楙	枢	榆	楞	極	榁	楼	榲	迷	槐
	535	掘	7	- -		声	奴	孩		茲	/354 前授	604	岩	棹	标	挹	样	宇	朔	棹	禄	般
	526	贈	字	 7通	- -	テレ	子		新客	子	加	605	垣	师	埔	帽	協	索	未	海	嫏	糸
	530	子	子	流	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		定室	反示	光	心	臣室	600	1125	悦	悦	低炮	1万 協	11日 重新	11日	恒	171	木
	53/	走	林	品	員	授	旲	登	局	良	頁	000	18 	催	惟	作	(1)升	米	11/L	低	100	做
	538	資	剋	將	串	到	尓	尠	兀	尨		607	伴	傳	樊	悩	碯	「「「「」」	楆	てていた。	<u> </u>	僖
	539	尹	屁	屆	屎	屓						608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
	540		屐	屏	孱	屬	ሦ	乢	屶	屹	岌	609	檍	檠	檄	檢	檣					
	541	峚	分	業	l linta –	ILE	liá 🗌	山平	l 一	峅	山占	610		壁	薜	檻	檑	櫂	楹	榕	檬	緣

					1 t	- A											1 t	- -				
1~3	•		•		411		•	-	•			1~3				•	411			_	•	_
HT H	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		비기티	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	糵	櫺	欒		680		筐	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盗	欹	飮	歇	歃		681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿		682	箚	箋	箒	爭	筝	箙	篋	篁	篌	篏
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫		683	箴	篆	筩	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟		684	簇	簓	篳	篷	簗	窶	篶	簣	簧	簮
616	球	臺	舙	税	塺	氈	氓	气	氛	氯		685	籫	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
617	雪	汞	30	<u>一</u> 汁	汪	沂	迈	과		沛		686	籐	箱	篏	籠	籥	籬	料	粃	牁	奥
619	<u>ネい</u>	10	近	辺	/工 法	3#	油	<u>元</u> 況	70	элэ Элл		697	10m #	次	編	40	-m3 	海岸	小1 夕又	740	物	与
610	<u>ш</u>	二	辺	次	//\ ⊢			734		ᄱ		600	10	米	小川	개비	宇	桜	来	米蚶	税	11十
019	汹	<u> </u>	旧	7日	泊		·+	<i>v</i> -	~	~		000	标	州 化	11433	他	桃	桶	糜	楑	鬲	備
620		田	ìŻ	泜	冸	旧	浅	衍	汹	Ш		689	椆	維	難	礼	計		6.4	-	6111	
621	冶	洸	泺	洵	洳	洒	洌	沅	涓	浤		690		約	紅	紕	茶	絅	絋	絮	紲	_ 紿
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊		691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒		692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮		693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	編	綟	綰
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟		694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘		695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	滕	繆	繦	麼
627	湿	溷	洝	浱	汕	洽	迎	滔	睠	事		696	编	經	繃	纑	縲	纈	緸	繝	織	益
628	浦	盗	宿	頃	~///	遊	凉	汕	溶	將		607	绥	熔	公里	编	细环	如差	娷	婉	悠	婉
620	冶	汤	洪	沢見	/1=/1 31d52	/庄	爬	/61	120	7K		600	加田	収定	小午 (北古	小日	小吧	和医	「「「「」」	加日	偏	一般
029	ß	冰	/市	加	派		18	ME	्याम			090	7年	猫	和供 465	視	限	和型	秋県	桜	飚	1988
630		凉	満	涵	浣	游	消	涎	巡			699	檭	蘇	領	山	武	1.44	_		_	
631	習	習	潬	귍	漌	潘	澎	溜	濂	<i></i>		700		靜	響	響	曇	罐	州	半	肖	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬		701	罟	罠	罨	罩	槑	罸	羂	熊	幕	鷬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	1	702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	1	703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	扇	翔	翡
635	瀲	灑	灣	贪	炒	炯	烱	炬	炸	炳	1	704	前朝	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥		705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
637	巸	肥	煦	螢	煌	煖	煬	重	煄	熄		706	聚	智	聢	聨	箵	督	聰	聶	聹	聽
638	情	尉	敖	帽	喜	倍	憧	慟	燔	愹		707	±	肆	肆	肅	HT I	盲	B+	眿		肬
630	煽	火	修	陸	点	794	775	ATA	7 <u>म</u>	MR.		708		 	B/F	- Fin	唐	际	肥	」 い い い	臣	晄
640	<i>I</i> X	74X 322	100	が主		199	AER	8	ntœ	43		700	014 R00	月	际	喧い	日防	<u>n:</u>	<u>0</u> +	7/5	85	<i>b</i> /6
040	Æ	災	准	深	温	炯	變	于		友		709	腔	哨	育	朋	1/11X	0.07	n ¥4	n7:31	nœ	
641	局	又	迎	7	孙	澗	<u> </u>	<u> </u>	牴	沿		/10		隋	腆		胼	腑	研	腱	腮	
642	犁	犁	犇	锔	犖	頖	癥	犹	犲	洲		711	腦	腴	膃	膈	膊	勝	肾	膠	膕	肾
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏		712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾		713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臓
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻		714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢		715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙		716	艝	艚	朣	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
648	瑁	瑜	塋	瑰	瑣	碼	瑶	瑾	谙	璞		717	艷	цщ.	₩.	芍	폰	芫	芟	芻	芬	苡
649	辟	酒	盛	現	现	-110	~~	~=	~+	~		718	甘	荷		甘	支	茵	芸	劳	万	<u></u>
650	玉	垣	加位	吸	反	公	क्रियाँ	듁쓔	ΠĔ	동품		710	芦	可訪	甘	<u> 単</u> 単	H N	14	75	18	עו	-+-
000	-207	ᇑᇊ	刑肝			瓦	西	娅	腔	巴		719	믿	ᄥ		*	<u> </u>	**	#	#	**	*
651	瓮	剄	宽	飕	國的	乳	豆	甇	笥	音		/20	++	ᄨ		谷	**	乐	旬	如	仔	台 #
652	甦	用		田	町	岍	岆	影	臥	奋		721	伏	泛	名	刕	位	延	我	含	夾	巠
653	畩	畤	峉	畫	畭	畸	富	疆	疇	畴		722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	豆	荵	莠	利
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳		723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙		724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蓤
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳		725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴		726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
658	痩	瘻	癎	廢	瘤	癜	瘨	癖	瘠	癨		727	营	葫	蓙	著	蒻	蓚	蓐	萎	蔗	南
659	癖	癖	癖	審	癬			~~	1.094			728	華	茲	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	黄	苗	蒸	蔬	薩	蓹	一一一
0.00	1474	麝	//LE	////i	7/8# - 系施	白	þ	品	皇	皎	1	720	夢	蒜	茵	芬	茜	- -	10	474	שי	iel/
661	슏	一般	析	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	助	一些	から	邮	领地	- <u>下</u>	1	720		*** 芬	· 94 蒸	元	一早	志	故	茶	茜	嬴
660	成去	「「」	自合	空参	사법 ()	57/X 19163	製	2月	別	直公	1	724	茜	平	米	ᇔ	面	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	79 <u>年</u> 古	一世	三三	一一一
002	副	=====	昷	いた	一番	留	匾	盛	薀	巧	1	131	晃	翩	曾	詳	數	(微	₩	預	留	梭
663	眈	眇	門	眩	眤	具	皆	毗	眎	眘		732	耤	齊	臧	臺	貌	耦	銐	樂	黎	謁
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	窨	睪	睹		733	蘊	魚	頻	賴	閵	盧	龍	鮮	蘰	羅
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼		734	虎	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼		735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼		736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔		737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
669	碾	碼	磅	豆	聲	~=1				~	1	738	蟧		蜥	蜖	帮	幅	帽	蝸	蜊	蜴
670	~~~	碃	硨	薩	福	碅	礒	礎	磁系	樊	1	739		幀	20	幀	 幅	-	~13		-11	-114
674	政策	司	2년 문문	돼	出	武) 지금	間記	했	2日 - 日本 -	1	740	->=u/)	峰	また	起	山(1) 山(1) 山(1)	火火	11日	±.	敖	展
670	10FK	小広 ====	개미	개보이	示	小F =====	心		展	小水	1	740		- 1111	圳	场	加	軍	联	基	当	彩
0/2	候	酸	 	篇	11	磑	様	尚	尚	隶	1	/41	主	野	鄂	蝉	螢	蛪	坚	屋	蜈	要
673	枇	枳	柜	柭	林	样	梢	棋	植	椆	1	742	蟯	蟲	蟷	蝌	蠍	蟾	蟶	蝠	蟒	蟒
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	榕	橞	樨	檣		743	蠑	雙	蠕	蠢	蠡	蠱	蠺	蠹	蠧	釐
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	豳	窕	窘	1	744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇	1	745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	诶	1	746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笛	笳	笘	笙	1	747	裝	裏	褂	裼	裴	被	袻	褄	褌	福
679	苔	節	笨	笶	筐					-	1	748	褓	襃	福	極	褪	祈	裕	襄	藪	褶
2.0		, <u>,</u>		~									1 1 1 1	TX.		1/5	1.2	11116	بقدره	1.4	11	18

$1 \sim 3$					4 桁	司				
桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	計	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諌	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758		鞫	謦	謪	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貨
764	貢	貢	貶	賈	賁	賤	賣	賫	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	膽	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	彰
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	逊	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釜	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鑒	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	國	闊	濶	眞	闇	闌	闕	闔	闖
798	闗	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隷	住	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	雷	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	鞂	鞆	鞋	鞏	靳	¥	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韤	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頧	頡	頷	顏	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰	,				
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀

1~3					4 梢	司				
桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
818	髏	觸	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	퇌	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	創業	鬢	鬣	鬥	围
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鳌	扇	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	檿	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鯟	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶇	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	甌
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

索引

数字

2IN1/4IN1	
[802.1X設定]	
802.1X認証	201
A	

A

A	
[APPLETALK]1	56
APPLETALK使用1	56

С

CA証明書のインポート	
[CHAP]	210

D

		-
.)145, 14	iCP使用(IPアドレス)	DHCF
/)145, 14	iCP使用(オプション)	DHCF
/)14	ICP有効(オプション)	DHCF

Е

[EAP-MD5]204, 21	1
[EAP-MSCHAPv2]203, 206, 20	8
[EAP-TLS]20	5
[EAP-TTLS]20	8
[EAPユーザ名]203, 204, 205, 207, 209, 210, 211, 21	2
[ETHERNET]15	9
Eメール	
分割送信サイズ17	4
本文送信17	4
メッセージのプロパティ17	4
[Eメール確認]7	2
[Eメール設定]17	4

F

FQDNアップデート方法145,	148
FQDNオプション145,	148

н

[HTTP]	
HTTPサーバー使用	

I

ID番号検索	
[IPsec]	
[IPv4]	
[IPv6]	
IPv6プロトコル	
[IPX/SPX]	
IPX/SPX使用	
[IPアドレス]	
IPフィルタリング	

L

LDAP使用	162
LLMNR142, 145,	148

Μ

MACアドレスフィルタリンク	[°] 162
----------------	------------------

Ν

NDS使用	
[NetBIOS名]	154
[NETWARE]	151
Netware使用	
NIC設定ページ	

Ρ

[PAP]	
PCLフォントリスト	

[PEAP]	
PS3フォントリスト	
	,
S	
[SMB]	
- SMBプロトコル	

w

[WINSセカンダリ]	 154
[WINSプライマリ]	 154

SSL使用158

あ

明るさ調整]	. 12
王縮率	. 24
泡先	
検索	. 46
削除	. 44
登録	. 36
編集	. 42
アドレス設定方法	138
手動	142
ステートフル	148
ステートレス	145
アドレス帳	. 65
アドレス帳]	, 70
アドレス帳登録	. 37
アドレス帳登録]	. 40
アドレス登録帳リスト	248
アドレス帳リスト]	. 30
音号化レベル	
128-bit AES	187
128-bit RC4	187
40-bit RC4	187

い

[位置合わせ]	
異方向用紙の許可	
インサータ挿入裏表紙の反転	
印刷画像モード	
[インストール]	109, 112, 117
インターネットファクス	
分割ページサイズ	
本文送信	
プロパティ	
[インターネットファクス設定]	
[インテグリティチェック]	

う [ウィークリータイマー]91

お

オートカセットチェンジ	169. 197
オートカラー時の原稿モード	
オートカラー時のモノクロページ画質	
オートカラー時モノクロページ濃度調整	
オートカラーの初期値	
オートカラー判定レベル	
[オートクリア]	
[オプション]	

か

会社名	
解像度	22, 26, 27
カウンタメニュー	
[カウンタリセット]	
[カセット]	32

カヤット引き出し時用紙サイズ・タイプ確認	104
画像回転	
紙詰り解除後の印刷	
カラー原稿モード	
カラーモード	
管理者設定	75
[管理者パスワード]	
[管理者メッセージ]	81

き

[キーボードレイアウト]	
〔機器情報〕	80
機器設定	
明るさ調整	
位置合わせ	
オートクリア	
オプション	
キーボードレイアウト	
機器情報	79
クローニング	
言語切替	9
言語設定	
システムアップデート	
自動階調補正	
ジョブスキップ	
白黒画面反転	
ステータスメッセージ	
節電モード	
日時	
パスワードの変更	84
パネルキャリブレーション	
表示レベル	
ポップアップメッセージ	
メール通知	82
ライセンス管理	
ログエクスポート	
[既定の件名]	
切り捨て印刷	
[記録モード]	

<

グループ	
ID番号検索	65
グループ検索	67
削除	
宛先の追加(ID番号検索)	59
宛先の追加(宛先検索)	60
家先の追加(手動)	
検索	
登録	
「グループ検索]	67
グループ登録	
ゲループ登録リスト	
グループ編集	55
「グループリスト]	31
[クローニング]	120
	124
I +	

け

ゲートウェイ		
[ゲートウェイ	ſ]	143

権限	
アクセシビリティ	
印刷	
内容の抽出	
文書の変更	
原稿外消去	
原稿モード	
[言語切替]	9
[言語設定]	
「件名のカスタマイズ]	
	-

ح []

コピー設定]	 16,	168

1			
-		_	~

さ	
[サービスコンテキスト]	
[サービスツリー]	
[サービス電話番号]	
[サービスパスワードリセット]	
最大コピー部数	
サブネットマスク	140

ι

[システムアップデート]	
[システム設定リスト]	
システム設定リスト(管理者)	
システム設定リスト (ユーザ)	
システム設定リスト	
下地調整	
自動印刷	
[自動階調補正]	
自動階調補正	
1200dpi印刷	
600dpi印刷	
コピー	
プリンタ	
[自動節電]	
自動両面	
縮小印刷	
[受信]	
受信管理記録	
受信ログ一覧	
[状況確認]	
[情報]	
[証明書管理]	
【初期化】	
[初期言語設定]	
[初期設定]	
802.1X認証	
IPセキュリティ	
初期プレビュー表示設定	23, 25
ジョブ強制続行(排紙先設定違い)	
ジョブ強制続行(パンチ屑フル)	170, 198
[ジョブスキップ]	
[白黒画面反転]	

す

[スキャン]	
[スキャン設定]	24
スキャンログ一覧	
ステイプル針無し時の印刷中断	169, 198
[ステータスメッセージ]	
[スリープ/スーパースリープ]	94

せ

姓	
[セカンダリポート番号]	
[セキュアPDF]	
セキュリティ設定	
インテグリティチェック	
証明書管理	
セキュアPDF	
[セッション消去]	
[設置場所]	81
[節電モード]	91
[全部門一括制限]	239
[全部門削除]	
[全部門のカウンタリセット]	

そ

[送信]	40
送信管理記録	
[送信者アドレス]	
[送信者名]	
送信ログ一覧	
ソートモード	
[ゾーン名]	
[その他]	

た

ダイレクト送信	
タブ幅設定	

ち

中継親局結果表	194
中継子局194	, 195
中継孫局	194

)

つ	
[通信受付表]	
「通信記録出力]	
[通信結果表]	

ζ

デバイス証明書のインポート	
デバイス証明書のエクスポート	
[デバイス名]	
電話番号2	38

٤

同報送信	193
トータルカウンタ	216
[トータルカウンタ]	216
トータルカウンタ印刷	219
[トータルカウンタ印刷]	219
トナー切れ事前通知	105
な 名	
に 〔日時〕	
ね	
[ネットワーク状態確認]	

ネットワーク設定	
AppleTalk	155
ETHERNET	159
HTTP	157
IPv6手動設定	141
IPv6ステートフル	147
IPv6ステートレス	144
IPX/SPX	150
IPセキュリティ	163
LDAP/フィルタリング機能	161
NetWare	151
SMB	153
TCP/IP (IPv4)	137
ネットワーク状態確認	165

Ø

濃度	
濃度調整	
カラー	
ブラック	

は

排紙トレイ自動切替(カスケード印刷)	
バインダリサーバー	
白紙ページ除去判定レベル	
はじめに	1
[パスワード変更]	
[パネルキャリブレーション]	

ぴ

備考	
日付表示形式]	89
[表示レベル]	

ふ

[ファイリングボックス]	
[ファイル設定]	173
[ファクス設定]	22, 171
[ファクス通信]	224
付加機能	
部署名	
ブック両面	18, 21
[部門管理]	228
[部門管理カウンタ]	220
部門管理カウンタ	220
[部門管理設定]	225
部門管理設定	
管理者でログオン	225
コピー /プリント割当初期化	
全部門一括制限	239
全部門削除	
全部門のカウンタリセット	
部門カウンタリセット	
部門管理	228
部門コード削除	
	229
部門コードの印刷	
部門コード変更	
フラック無制限	
[部門管埋登録]	236, 237
ノフイベート印刷/ホールド印刷の自動リリース	
しノフ1 イリホート番号」	
ノフック尿禍モート	
ノリルナ	

[プリンタ/ファイリングボックス]	
プリンタ/ファイル共有の制限	154
[プリントカウンタ]	
フレームタイプ	
プレビュー設定	
[プレフィックス]	
分割送信サイズ	
分割ページサイズ	

ŧ

ポーリング	
[ポップアップ]	
- ポリシー名	
[本文]	175, 177
本文送信	175, 177

ま

マガジンソート	
[マスタパスワード]	

め

[メール通知]	8	32
メモリ送信		93

ø

-	
ユーザ証明書のCommon Nameをユーザ名に使う	205
ユーザ設定	7
[ユーザパスワード]	
ユーザパスワードに認証コードを使用	
[ユーザパスワード変更]	74, 200
[優先サーバ]	

ድ

•••	
用紙切れ通知	

5

[ライセンス管理]	

b

[リスト印刷]	
[リスト印刷/レポート設定]	
[リスト印刷]	
リモート	
両面時の画像の向き	
両面モード	24
リンクローカルアドレス	

n

[レポート出力設定]	191
------------	-----

3

ローカル	
[ログエクスポート]	
ログオン	

FC-5540C/6540C/6550C FC-2540C/3540C/4540C DP-2530/3590/4590/5010 DP-6560/8560 OMJ100057E0 東芝デジタル複合機 / デジタル複写機 設定管理ガイド



R100520J0505-TTEC Ver05 2012-06



東芝テック株式会社